

# 岡山県森林・林業統計



令和3年3月

岡山県農林水産部 林政課・治山課・組合指導課

## 利用される方々に

- 1 この統計書は、2部構成としております。前半のⅠ部では、「岡山県の森林・林業の現状と課題」について、図表を使用してわかりやすく取りまとめました。  
また、後半のⅡ部では、詳細な統計資料を掲載しました。
- 2 この統計書は、各年度の実績を中心として作成しておりますが、統計の種類によっては、暦年となっております。
- 3 数字の単位未満は四捨五入しました。したがって、合計数字と内訳数字とが一致しないことがあります。
- 4 各統計の単位は、原則として表の右肩に示しています。
- 5 表中の付号の用法は次のとおりです。  
「0」・・・単位に満たないもの  
「-」・・・該当数字のないもの  
「…」・・・事実がわからないもの
- 6 主要用語の定義
  - ・林野：森林と森林以外の草生地を合わせたもの
  - ・森林：森林法第2条第1項に規定する森林
  - ・国有林：森林法第2条第3項に規定する森林
  - ・民有林：国有林以外の森林
  - ・人工林：植栽又は人工下種(播種)など人工更新した森林
  - ・天然林：人工林以外で天然更新した森林
  - ・年齢級：1年生から5年生を1年齢級、6年生から10年生までを2年齢級、以下順次5年ごとに括約区分したもの
  - ・地域森林計画：全国森林計画に即して県知事が森林計画区の民有林について5年ごとに10年を1期として立てるもの
  - ・間伐：植林された立木を成長に伴って一部抜き伐りすること
  - ・高性能林業機械：作業の効率化、身体負担の軽減等、性能が著しく高い林業機械のこと
  - ・素材生産：樹木を伐採して素材(丸太)に加工し、決められた場所に運搬・集積すること
  - ・林業粗生産額：林産物を販売して得た利益額のこと
  - ・特用林産物：しいたけ等のキノコ類や山菜類等、うるし等の伝統的工芸品原材料及び竹材や木炭等の森林原野を起源とする生産物(木材を除く)の総称のこと



# 目 次

## I 部 岡山県の森林・林業の現状と課題

<b>1 森林資源</b>	
(1) 森林資源	2
○岡山県森林分布図	2
○国有林・民有林別森林面積	3
○民有林における人工林・天然林別面積と蓄積	3
(2) 人工林資源	4
○市町村別人工林率	4
○人工林の齢級別構成、人工林の樹種別面積	5
(3) 森林計画制度	6
○森林計画区	6
<b>2 造林</b>	
(1) 人工造林	7
○拡大造林・再造林別の人工造林実績	7
○私営・公営別の人工造林実績	7
(2) 間伐	8
○間伐の実施状況	8
<b>3 林業生産基盤</b>	
(1) 林業機械	9
○高性能林業機械の普及状況	9
(2) 林道	10
○地域森林計画（林道の開設）、年度別開設延長	10
(3) 森林作業道	11
○年度別開設延長	11
○林道と林業専用道と森林作業道の違い	11
<b>4 林家及び林業事業者</b>	
(1) 森林組合	12
○森林組合数と広域合併	12
○事業別取扱高の推移	12
(2) 素材生産業者	13
○素材生産を行った林業経営体数と素材生産量	13
○素材生産量規模別林業経営体数	13
(3) 林業経営	14
○保有山林面積規模別林家数	14
○保有山林面積規模別林業経営体数	14
○林業粗生産額の推移	15
(4) 林業後継者	16
○林業後継者の推移	16
(5) 県営林	17
○県営林の概況	17
<b>5 林業労働力</b>	
(1) 林業就業者等	19
○林業就業者の推移	19
○森林組合雇用労働者（事務員を除く）の推移	20
○森林組合作業班員の異動状況	21

(2) 林業労働災害	2 2
○林業労働災害の発生状況	2 2

## 6 特用林産物

○特用林産物の産出額の推移	2 3
○しいたけの生産量の推移	2 4

## 7 木材需給と木材産業

(1) 木材需給量の推移	2 5
○全国の木材需給量の推移	2 5
○岡山県の木材需給量の推移	2 6
○新設住宅着工戸数の推移	2 7
(2) 木材流通	2 8
○岡山県における木材の流通状況	2 8
(3) 木材価格	2 9
○素材価格の推移、製品価格の推移（全国）	2 9
○素材・製品価格の推移（岡山県内）	3 0
(4) 木材産業	3 1
○岡山県内製材工場の主要指標の推移	3 1
○木造住宅建築に使用する柱角の材種別割合（全国推定）	3 2
○製材品の乾燥材率	3 2
○岡山県の木材輸出	3 3

## 8 県民参加の森づくり

(1) 県民参加の森づくり	3 4
(2) おかやま森づくりサポートセンター	3 5
(3) 企業との協働の森づくり	3 6
○「企業との協働の森づくり事業」への参画状況	3 6
○二酸化炭素吸収量の認証状況	3 7
(4) おかやま森づくり県民基金	3 8
○県民基金の設置	3 8

## 9 森林機能の維持増進と防災対策

(1) 保安林	3 9
○保安林の指定の目的及び種類別面積	3 9
(2) 森林災害	4 0
○岡山県の土砂災害の発生状況	4 0
○岡山県の山地災害危険地区等における治山事業等の実施状況	4 0
(3) 森林の有する機能	4 1
○機能別森林面積	4 1
(4) 森林総合利用施設	4 1
○県の提供する森林レクリエーション施設	4 1

## 10 森林の保護と防災

(1) 松くい虫の被害	4 2
○松くい虫の被害と防除の状況	4 2
(2) 林野火災	4 3
○岡山県の最近5か年間の林野火災発生状況	4 3
○都道府県別の林野火災発生状況	4 3

## 11 おかやま森づくり県民税

○おかやま森づくり県民税の概要	4 4
○おかやま森づくり県民税事業の実施状況	4 4

## Ⅱ部 統計資料

<b>1</b>	<b>市町村別各種統計一覧表</b>	
	.....	5 2
<b>2</b>	<b>岡山県林業の地位</b>	
	.....	5 6
<b>3</b>	<b>森林資源</b>	
(1)	森林資源の現況	5 8
(2)	林野面積の推移	5 9
(3)	民有林資源の推移	6 0
(4)	民有林樹種別林齢別面積	6 1
(5)	民有林樹種別林齢別蓄積	6 2
(6)	民有林樹種別林齢別成長量	6 3
(7)	土地利用区分の推移	6 4
(8)	人工林樹種別齢級構成	6 5
<b>4</b>	<b>造林</b>	
(1)	樹種別人工造林実績	6 6
(2)	私営、公営別人工造林実績	6 6
(3)	県民局別人工造林実績	6 7
(4)	県民局別特殊林地改良事業実績	6 7
(5)	事業主体別保育事業実績	6 8
(6)	事業種別間伐事業実績	6 8
(7)	母樹、母樹林の現況	6 9
(8)	林業種苗生産事業者及び配布事業者の推移	7 0
(9)	経営規模別生産者数、苗畑面積の推移	7 1
(10)	樹種別原苗生産実績	7 2
(11)	樹種別山行苗生産実績	7 3
<b>5</b>	<b>林業生産基盤</b>	
(1)	林業機械の保有状況（岡山県）	7 4
(2)	林道事業（開設）実績	7 5
(3)	民有林林道の現況	7 6
(4)	林業構造改善事業の概要	7 7
<b>6</b>	<b>林家及び林業事業者</b>	
(1)	森林組合等の概要	8 0
(2)	林業粗生産額の推移	8 2
(3)	林業後継者の推移	8 3
(4)	林業後継者の現況	8 3
(5)	林業グループの数及び会員数	8 4
(6)	県営林の現状	8 5
(7)	おかやまの森整備公社造林実績	8 6
(8)	入会林野等の整備状況	8 7
<b>7</b>	<b>林業労働力</b>	
(1)	林業就業者の推移	8 8
(2)	林業改善資金貸付決定状況	8 9
(3)	公庫資金貸付決定状況	9 3

<b>8</b>	<b>特用林産物</b>	
(1)	特用林産物の生産量の推移（岡山県）	98
(2)	特用林産物の国内価格の動向	99
<b>9</b>	<b>木材需給と木材産業</b>	
(1)	主要樹種別素材生産量の推移（用材）	100
(2)	木材（素材）需給量の推移	101
(3)	製材工場階層別工場数、出力数、従業員数の推移	103
(4)	製材工場の生産性の推移	104
(5)	木材チップ生産量の推移	105
(6)	製材用素材価格の推移	106
(7)	木材製品・卸売価格の推移	107
<b>10</b>	<b>森林機能の維持増進と防災対策</b>	
(1)	流域別保安林面積	108
(2)	保安林面積の推移	110
(3)	治山事業の実績	112
(4)	森林総合利用施設	115
<b>11</b>	<b>森林の保護と防災</b>	
(1)	森林病虫害の被害と駆除実績	116
(2)	林野火災発生状況	117
(3)	森林気象災害発生状況	117
(4)	森林国営保険事故損害てん補状況	118

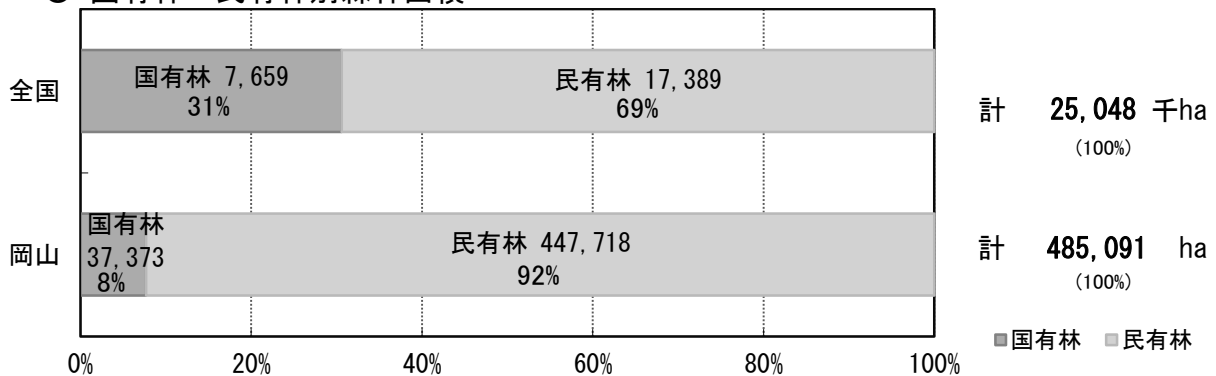
# I 部

## 岡山県の森林・林業の 現状と課題





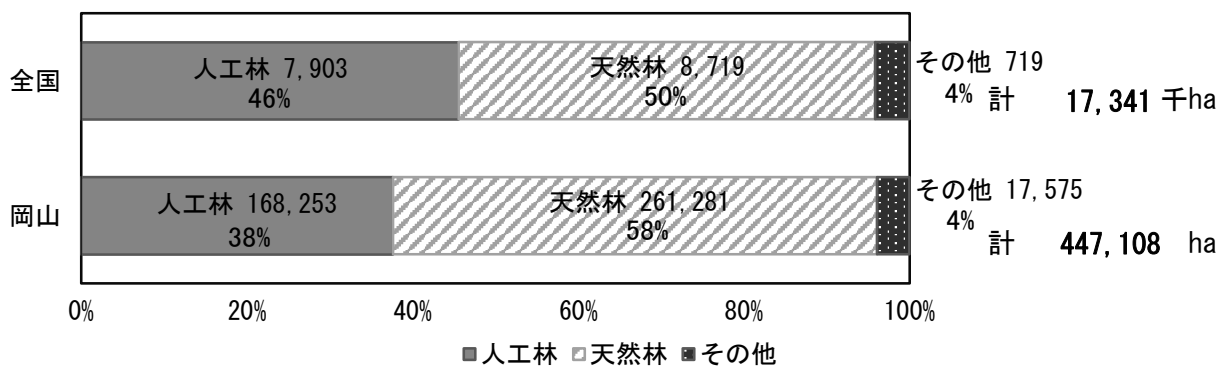
○ 国有林・民有林別森林面積



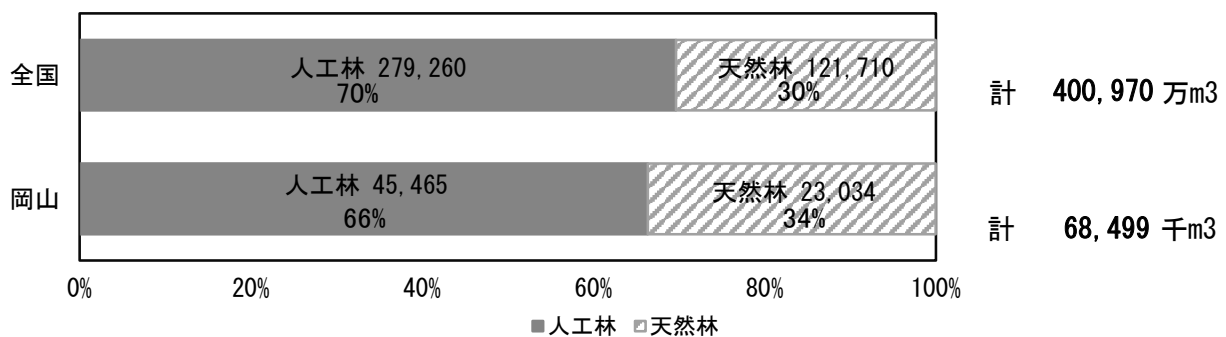
(注) 全国は平成29年3月31日現在。岡山県は令和2年3月31日現在。

○ 民有林における人工林・天然林別面積と蓄積

[面積]



[蓄積]



(注) 全国は平成29年3月31日現在。岡山県は令和2年3月31日現在。

地域森林計画対象森林のみ。

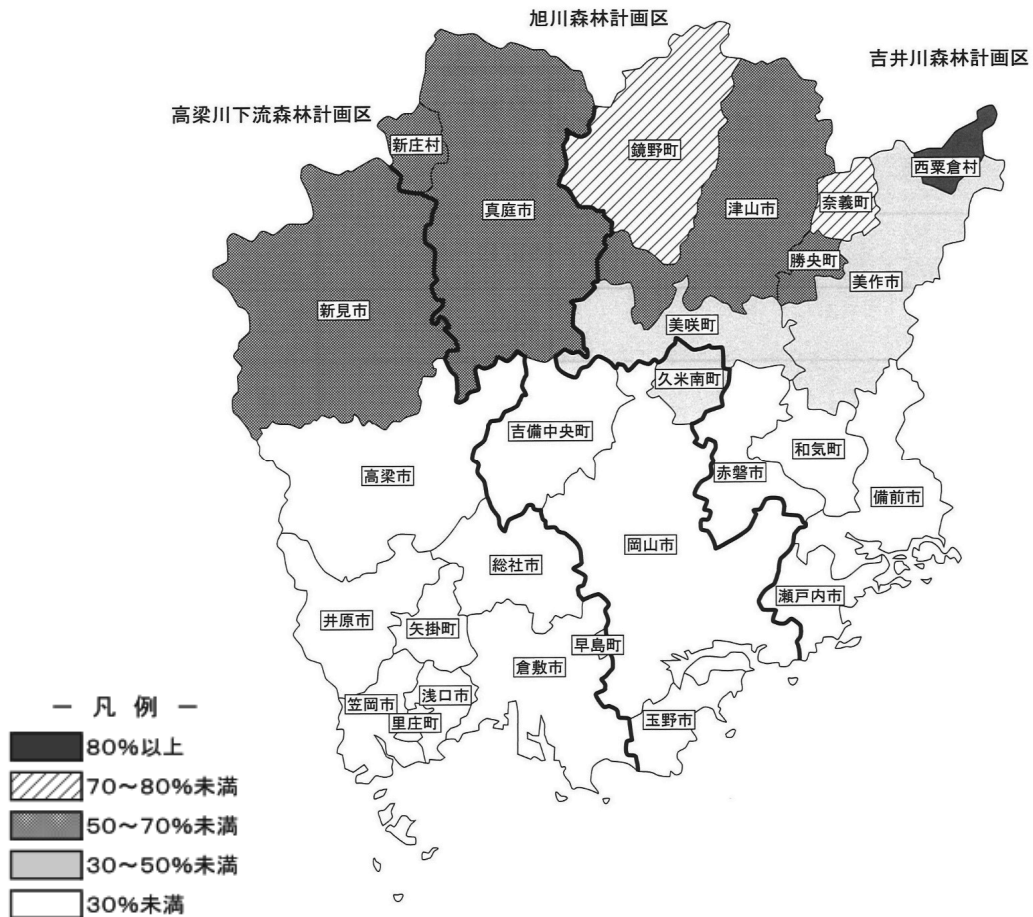
四捨五入のため計が合わない場合がある。

[説明]

- ・ 岡山県の森林面積は約485千haと、県土のおよそ68%を占める。このうち約92%は民有林であり、全国と比べて民有林が多い。
- ・ 民有林における人工林の占める割合（人工林率）は約38%である。
- ・ 森林蓄積は約68百万m3あり、うち人工林は約45百万m3（約66%）となっている。

## (2) 人工林資源

### ○ 市町村別人工林率



市町村別人工林率(%) 上位10市町村		
順位	市町村	人工林率
1	西粟倉村	83.6%
2	奈義町	70.6%
3	鏡野町	70.1%
4	津山市	64.1%
5	真庭市	58.3%
6	新見市	57.5%
7	新庄村	54.9%
8	勝央町	50.2%
9	美作市	46.3%
10	美咲町	37.6%
全県		40.0%

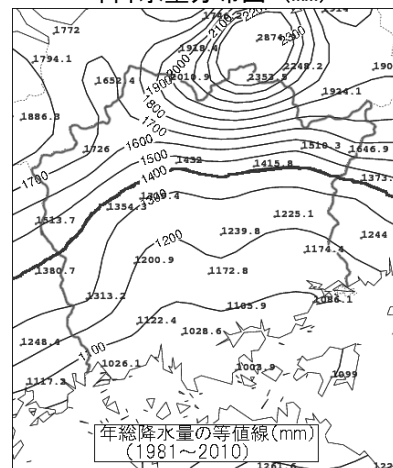
(注) 令和2年3月31日現在。

地域森林計画対象森林及び国有林を含む。

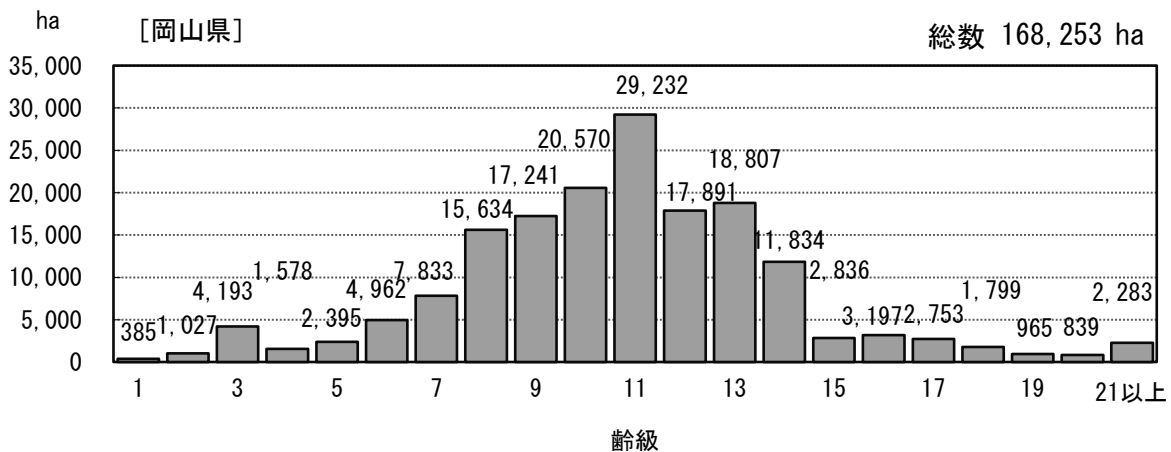
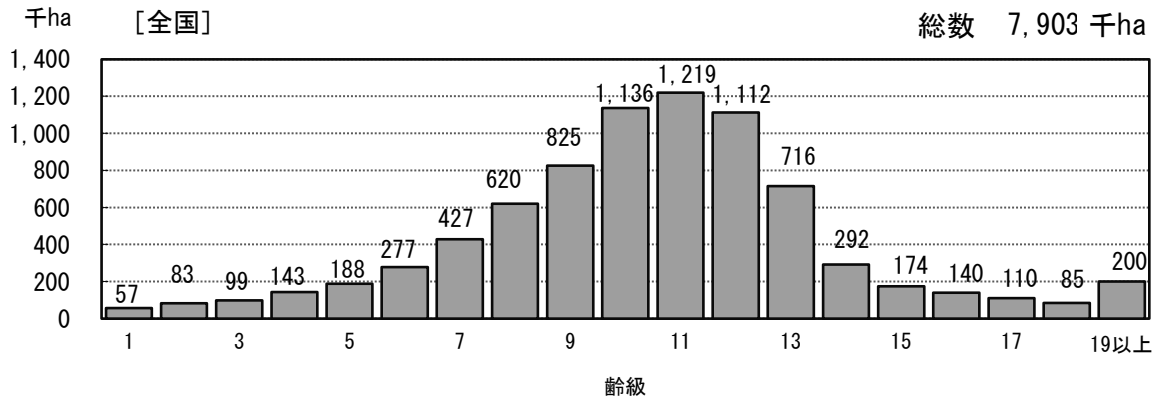
#### [説明]

- 市町村別の人工林率をみると、年降水量が1,400mmを超える県北部地域に人工林率の高い市町村が集中している。

年降水量分布図 (mm)

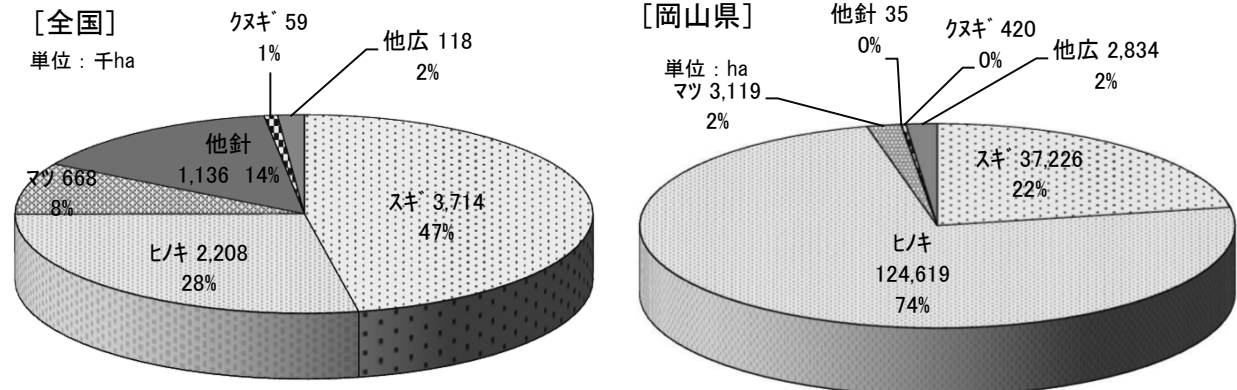


## ○ 人工林の齢級別構成



(注) 全国は平成29年3月31日現在。岡山県は令和2年3月31日現在。  
地域森林計画対象森林のみ。

## ○ 人工林の樹種別面積



(注) 全国は平成29年3月31日現在。岡山県は令和2年3月31日現在。  
地域森林計画対象森林のみ。

### [説明]

- 岡山県における10歳級以上の主伐期を迎えた森林は約11万haで人工林全体の約67%を占めており、充実する資源の有効利用が課題となっている。  
また、間伐対象森林(4～9歳級)は約5万haと年々減少しており、歳級構成の偏りを改善して人工林資源の回復を図ることも課題となっている。
- 樹種別にみると、全国ではスギが47%を占めるのに対し、岡山県ではヒノキが74%、スギが22%となっており、全国に比べヒノキの割合が高い。

### (3) 森林計画制度

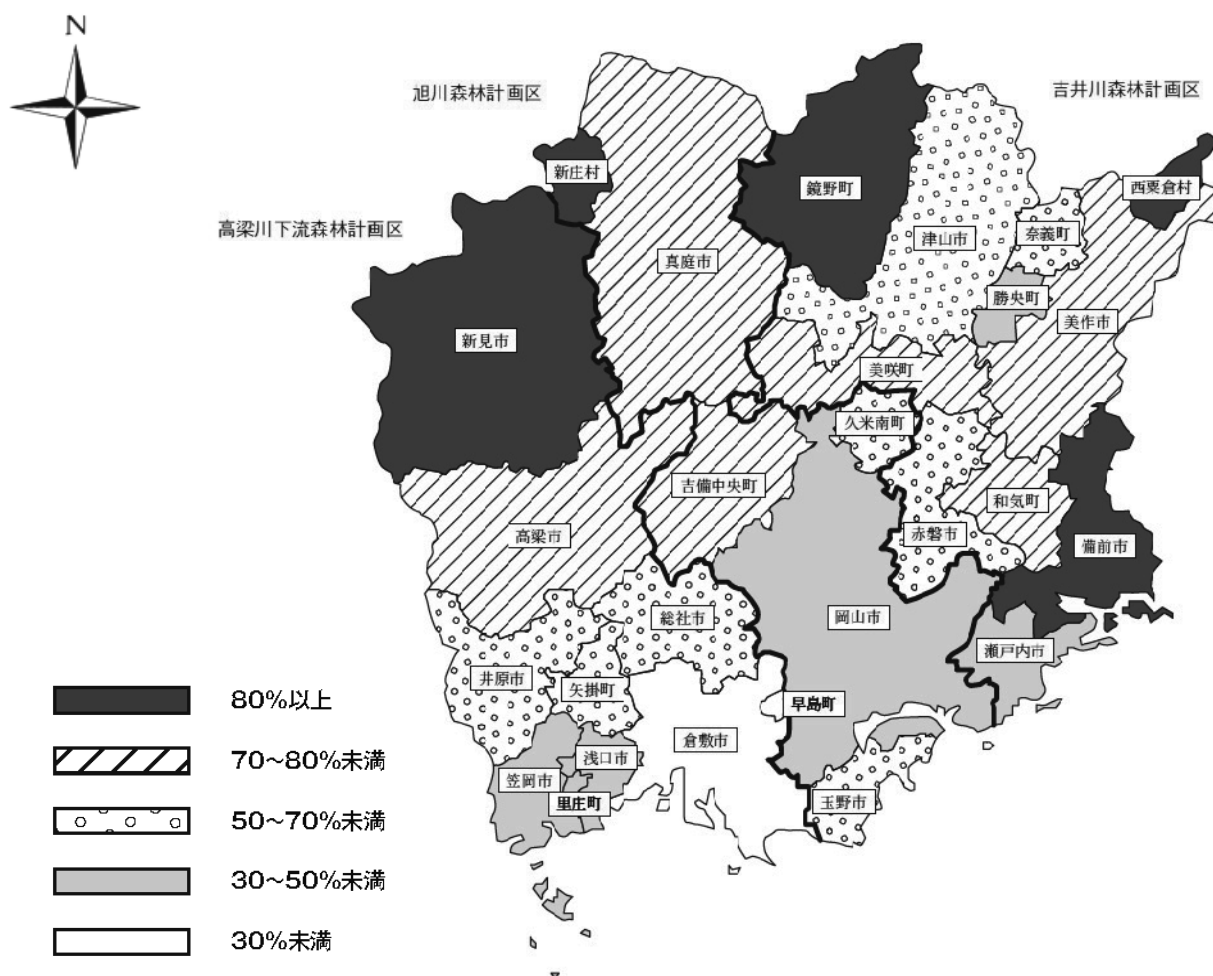
#### ○ 森林計画区

森林計画区	高梁川下流	旭川	吉井川	岡山県計	
計画樹立年度	令和2年度	平成30年度	平成29年度		
計画期間	R3.4.1~R13.3.31	H31.4.1~R11.3.31	H30.4.1~R10.3.31		
市町村数	10	6	11	27	
資源状況	面積(ha)	153,665	125,780	167,663	447,108
	材積(千m <sup>3</sup> )	22,672	19,573	26,841	69,086
	成長量(千m <sup>3</sup> )	231	201	338	770
	ha当り材積(m <sup>3</sup> )	148	156	160	155
	人工林率(%)	30.1	38.1	44.2	37.6

(注) 1 森林資源の現況面積は、令和2年3月31日現在の数値である。

2 四捨五入のため、計が合わない場合がある。

#### 岡山県市町村別林野率



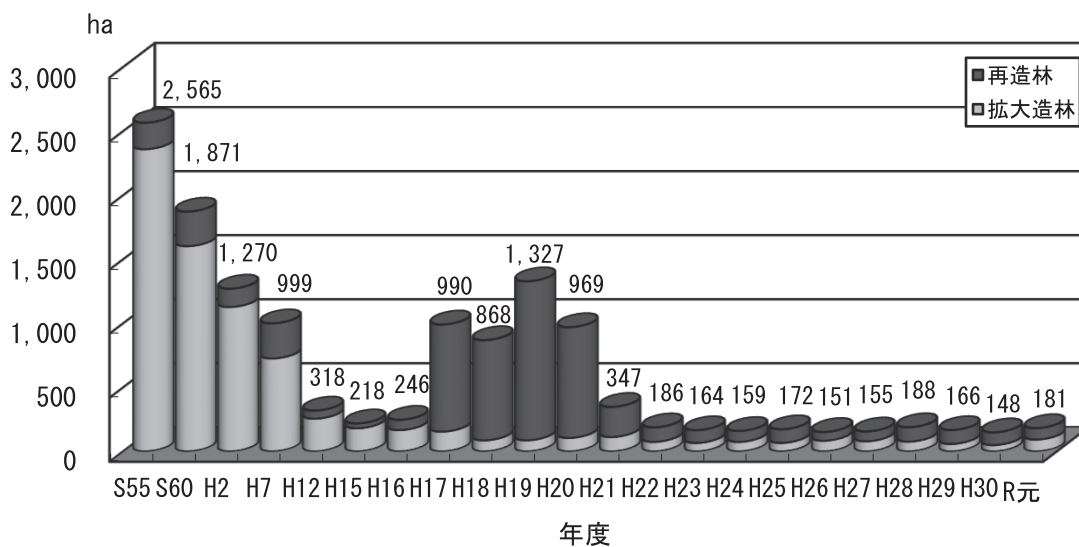
#### [説明]

- 岡山県は、主要な河川の流域ごとに、高梁川下流、旭川、吉井川の3計画区があり、それぞれの民有林について5年ごとに地域森林計画を策定している。
- 岡山県の林野率は6.8%で、県内で最も林野率が高い市町村は西栗倉村で9.3%である。

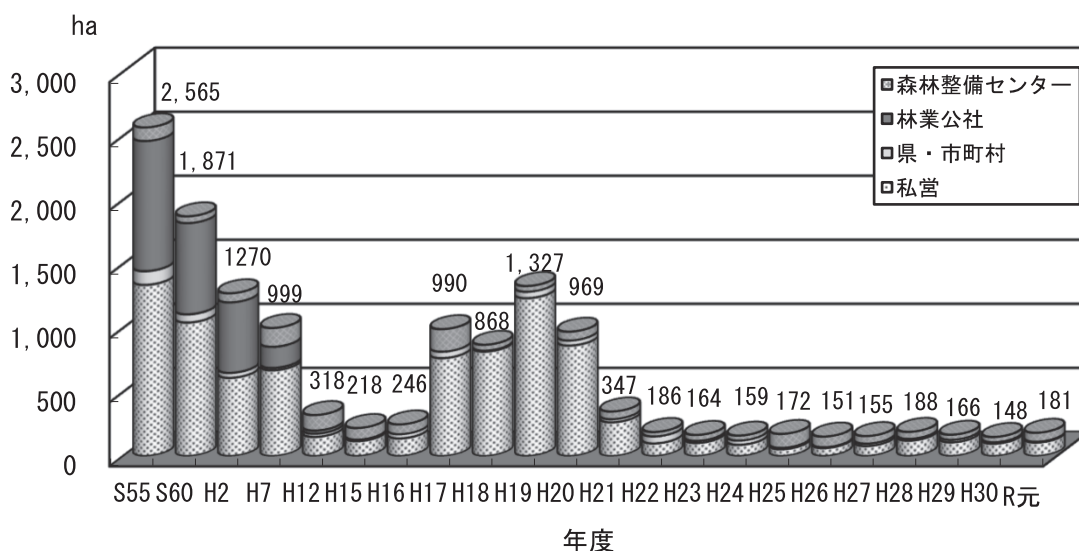
# 2 造林

## (1) 人工造林

### ○ 拡大造林・再造林別の人工造林実績（岡山県）



### ○ 私営・公営別の人工造林実績（岡山県）



資料：岡山県治山課

### [説明]

- ・ 平成16年台風23号災害復旧造林完了後は再造林が減少している。
- ・ 私営、公営別にみると、令和元年度は、私営造林は105ha、森林整備センター等の公営造林は76haであった。

## (2) 間伐

### ○ 間伐の実施状況

#### 1 間伐の実施状況

昭和56年から8期にわたり間伐計画を樹立し、各種補助事業の実施に加え、間伐技術講習会の開催、展示林の設置、ボランティアによる間伐の推進などを積極的に展開して、計画的な間伐を推進してきた。

#### 過去の間伐推進計画

単位：h a

区 分	計画面積	実行面積	実行率 (%)
第1期間伐計画(S56～S59)	22,800	23,919	105
第2期間伐計画(S60～H元)	38,000	34,098	90
第3期間伐計画(H2～H6)	35,000	27,862	80
第4期間伐計画(H7～H11)	34,000	29,700	87
第5期間伐計画(H12～H16)	42,600	41,580	98
第6期間伐計画(H17～H19)	22,000	19,297	88
第7期間伐計画(H20～H24)	30,000	34,471	115

#### 2 おかやまの森づくり間伐推進計画

単位：h a

区 分	おかやまの森づくり間伐推進計画							
	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	7カ年計
造林補助事業(国庫)	3,200 (3,196)	3,200 (3,636)	3,200 (3,185)	3,200 (3,124)	3,200 (2,243)	3,000 (2,448)	3,000 (2,396)	22,000 (20,229)
おかやま元気な森づくり推進事業(県民税事業)	1,200 (946)	1,200 (769)	1,200 (890)	1,200 (809)	1,200 (534)	870 (697)	870 (369)	7,740 (5,014)
その他	1,000 (1,291)	1,000 (541)	1,000 (1,257)	1,000 (1,457)	1,000 (954)	730 (1,137)	730 (831)	6,460 (7,467)
計	5,400 (5,434)	5,400 (4,946)	5,400 (5,332)	5,400 (5,390)	5,400 (3,730)	4,600 (4,282)	4,600 (3,595)	36,200 (32,710)

- (注) 1 造林補助事業(国庫)には、機能増進保育の抜き伐り、長期育成循環整備の誘導伐等を含む。  
 2 その他は、造林非公共事業、治山事業、県営林、森林整備センター事業、市町村単独事業、自力等である。  
 3 ( )は、実行面積である。  
 4 平成30年3月、第8期間伐計画を2年間延長した。

#### 3 2.1 おかやま農林水産プラン

単位：h a

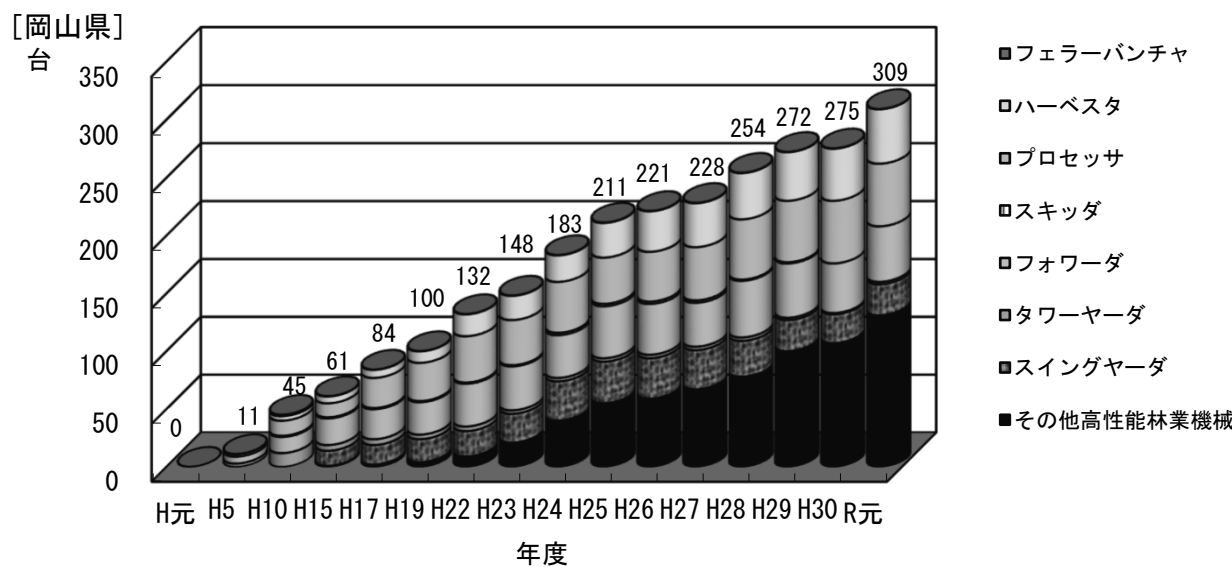
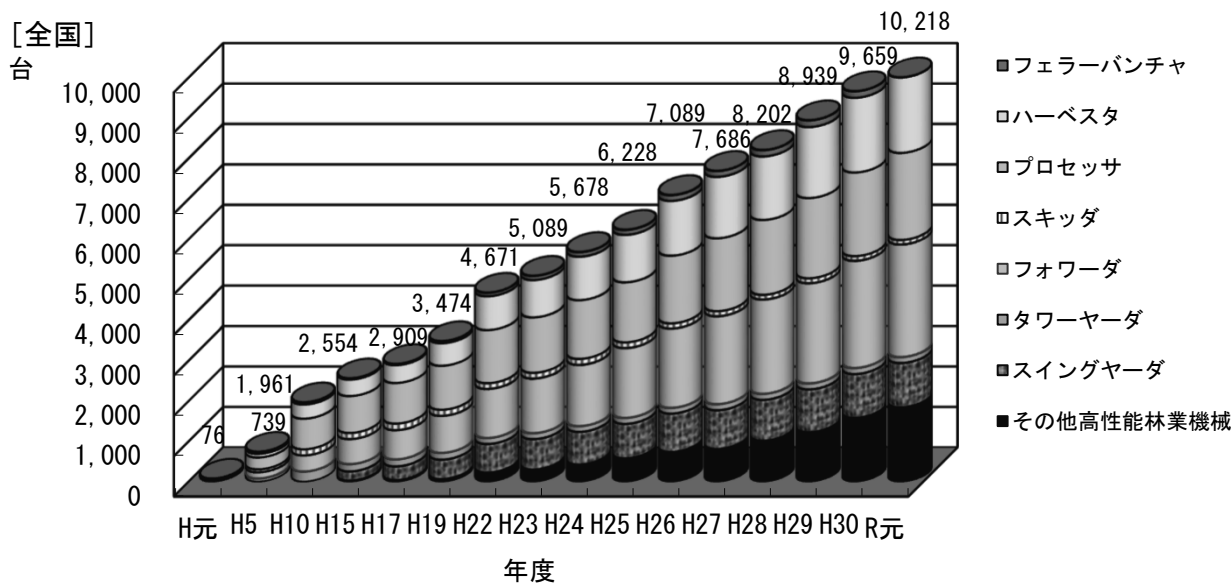
区分	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	5ヶ年計
造林補助事業 非公共事業 (国庫)	3,500 (2,732)	3,700	3,700	3,700	3,700	18,300 (2,732)
県民税事業	470 (369)	400	300	200	200	1,570 (369)
その他	630 (495)	700	800	900	900	3,930 (495)
計	4,600 (3,595)	4,800 (0)	4,800 (0)	4,800 (0)	4,800 (0)	23,800 (3,595)

- (注) 1 造林補助事業(国庫)には、機能増進保育の抜き伐り、長期育成循環整備の誘導伐等を含む。  
 2 その他は、治山事業、県営林、森林整備センター事業、市町村単独事業、自力等である。  
 3 ( )は、実行面積である。

# 3 林業生産基盤

## (1) 林業機械

### ○ 高性能林業機械の普及状況



資料：林野庁、岡山県林政課

### 高性能林業機械及びグラップルソーの推移

年度	H元	H5	H10	H15	H17	H19	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元
高性能林業機械	0	11	45	61	84	100	132	148	183	211	221	228	254	272	275	309
グラップルソー	0	14	21	19	15	12	11	13	15	16	16	11	10	8	8	7
合計	0	25	66	80	99	112	143	161	198	227	237	239	264	280	283	316

#### [説明]

- ・ 林業における生産性の向上と労働強度の軽減を図るため、主に林産事業の分野で高性能林業機械の導入が進んでいる。
- ・ 令和元年度末の岡山県内の高性能林業機械の導入台数は309台であり、機種別にみると、その他高性能林業機械（フォーク収納型グラップルバケット及びフェリングヘッド付きフォーク収納型グラップルバケット）が最も多く、全体の約4割を占めている。



## (2) 林道

### ○ 地域森林計画（林道の開設）

区 分		林道延長 (km)	林道密度 (m/ha)
計画延長 (R10年度末)		259	-
既設延長	林 道	1,899	4.8
	公道等(移管分)	244	

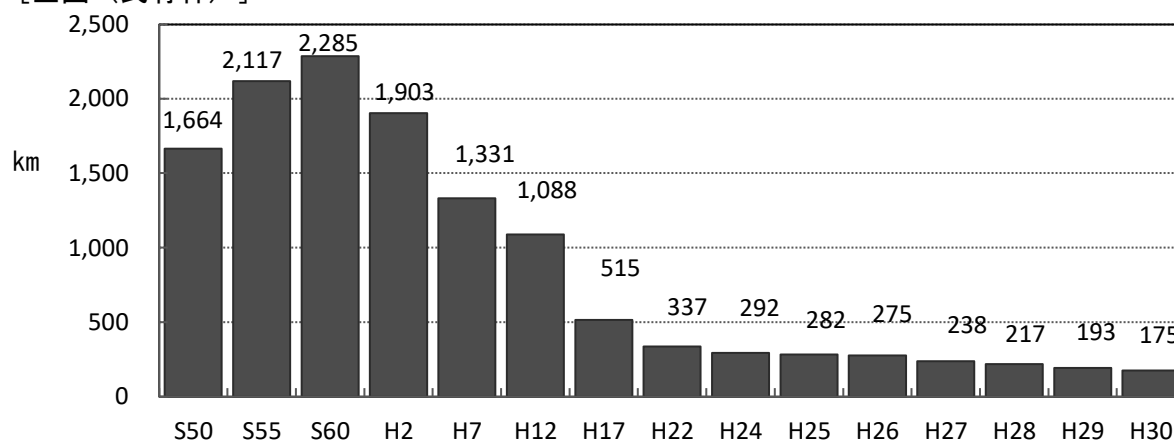
(注) 計画延長は、各地域森林計画書（H28～R10）に記載している林道の開設延長の合計。

現況は令和2年3月31日現在。

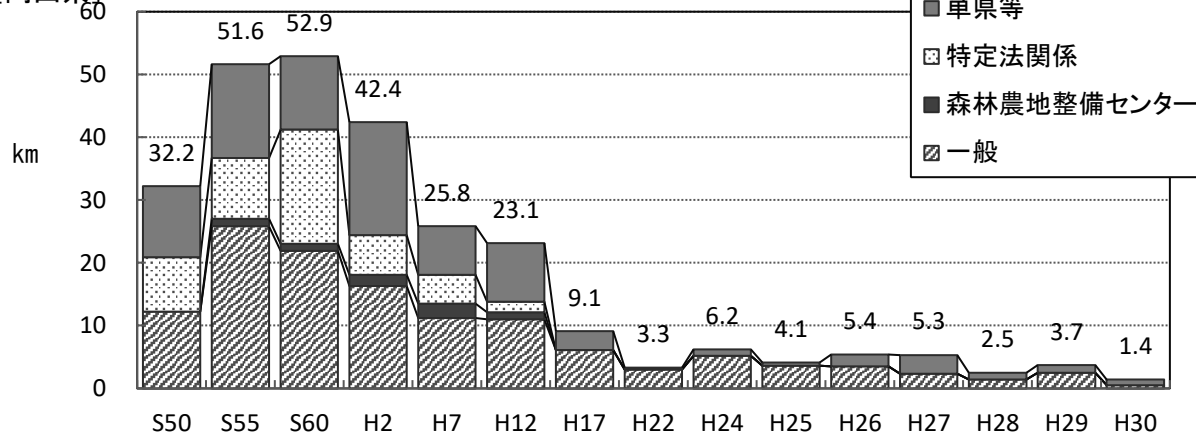
四捨五入等により数字が一致しない場合がある。

### ○ 年度別開設延長

#### [全国（民有林）]



#### [岡山県]



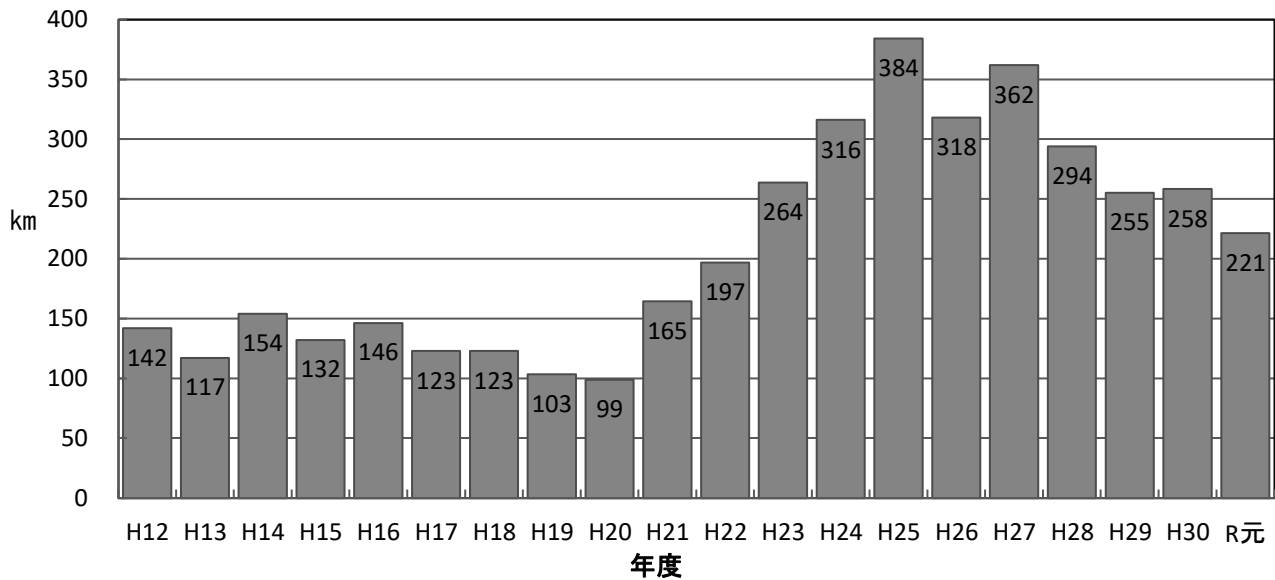
資料：林野庁、岡山県治山課

#### [説明]

- ・ 岡山県では、各地域森林計画（平成28～令和10年度末）の林道の開設延長の計画を258,902mとしている。
- ・ 近年(5カ年)においては、毎年平均3.3km程度の林道を県及び市町村により開設している。

### (3) 森林作業道

#### ○ 年度別開設延長



#### ○ 林道と林業専用道と森林作業道の違い

区 分	林 道	林業専用道	森林作業道
目的等	効率的な林業経営の促進や森林の適正な維持管理とともに、山村生活環境の整備等に必要な恒久的な施設	森林作業道等と組み合わせて、間伐作業をはじめとする森林施業の用に供し、専ら木材輸送用車両の通行等に供する恒久的施設	林道、林業専用道を補完し、間伐等森林整備や集材・搬出のために継続的に使用される施設
想定する通行車両	林業用車両（トラック、人員輸送車）、一般車両	林業用車両（トラック、高性能林業機械）	林業用車両（トラック2t程度、高性能林業機械）
利用区域森林面積	50ha以上	10ha以上	—
規格構造			
全 幅	3～5m	3.5m	3m以下
縦断勾配	14%以下	14%以下	18%以下
設計速度	20～40km/h	15km/h	—
構 造 物	恒久的な利用のため必要な構造物	簡易な構造物	必要最低限度の簡易構造物

#### [説明]

- ・ 森林の整備や木材の搬出作業を行うため、近年約250kmの作業道が開設されている。

# 4 林家及び林業事業体

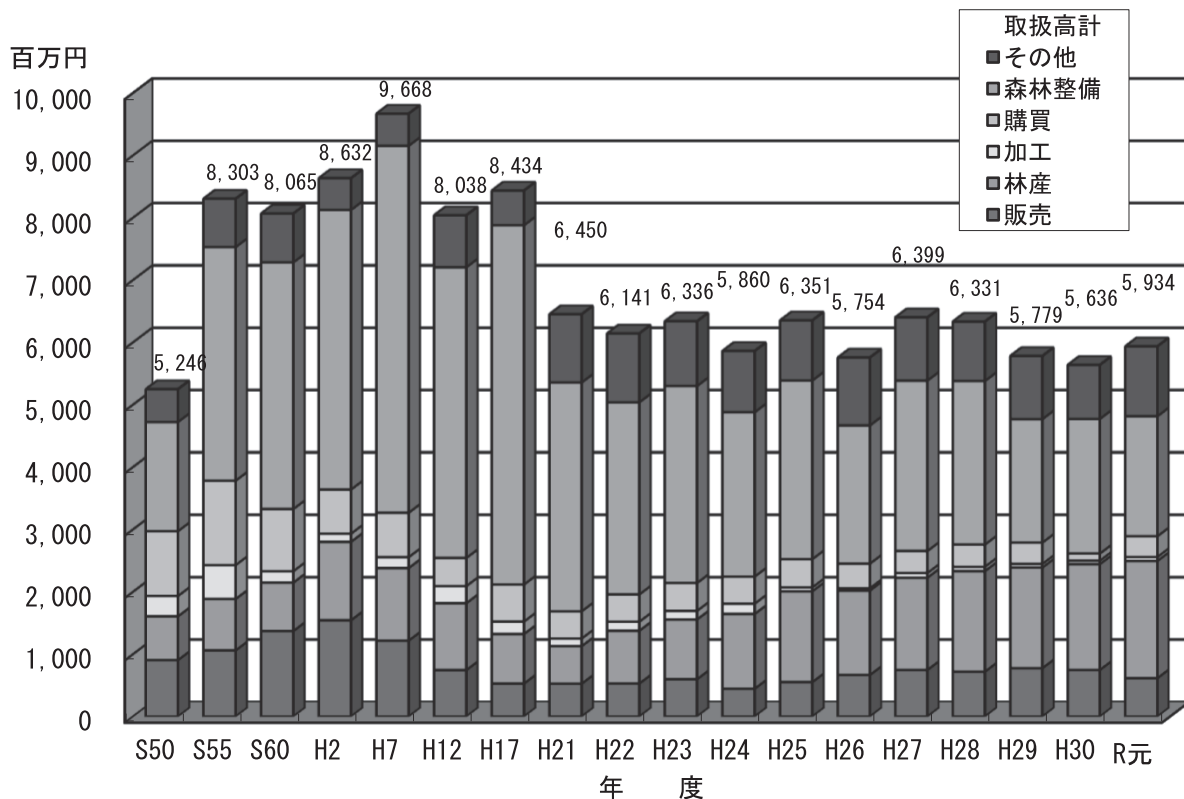
## (1) 森林組合

### ○ 森林組合数と広域合併（平成30年度末）

区 分	森林組合数	うち中核組合	中核組合の割合	組合員所有森林面積
岡山県	11組合	5組合	45%	273千ha
鳥取県	8組合	7組合	88%	134千ha
島根県	13組合	12組合	92%	398千ha
広島県	15組合	7組合	47%	387千ha
山口県	8組合	7組合	88%	298千ha
全国平均	13組合	7組合	54%	225千ha

(注) 中核組合：一定基準を満たした森林組合を、厳しい経営環境下においても一定の事業利益を確保して自立的経営を実現できる「中核組合」として県が認定し、育成を図っている。

### ○ 事業別取扱高の推移



資料：岡山県組合指導課

### [説明]

- 令和2年3月31日現在で11の組合が活動している。合併の推進により、組合数は全国平均組合数とほぼ同等となっている。
- 事業では、森林整備事業が大きなウェイトを占めているものの、取扱高は近年減少傾向にあり、令和元年度の実績は、平成21年度の5割程度である。人工林の資源を活用した林産事業への取組強化と再生林による資源循環可能な森林整備が課題となっている。

## (2) 素材生産業者

### ○ 素材生産を行った林業経営体数と素材生産量

単位：経営体、千<sup>3</sup>m

区分	保有山林で自ら伐採した 素材生産量			受託もしくは立木買いによ る素材生産量			計	
	経営体数	素材 生産量	1経営体 当たりの 素材生産量	経営体数	素材 生産量	1経営体 当たりの 素材生産量	実経営体数	素材 生産量
全国	7,939	4,343	0.5	3,712	15,545	4.2	10,490	19,888
岡山県	453	79	0.2	88	274	3.1	503	353

資料：農林水産省「2015年世界農林業センサス」

### ○ 素材生産量規模別林業経営体数

単位：経営体

区分	50m <sup>3</sup> 未満	50～200	200～500	500～ 1,000	1,000～ 2,000	2,000～ 5,000	5,000～ 10,000	10,000m <sup>3</sup> 以上	計
全国	2,877 (27.4%)	2,719 (25.9%)	1,438 (13.7%)	836 (8.0%)	704 (6.7%)	869 (8.3%)	523 (5.0%)	524 (5.0%)	10,490 (100.0%)
岡山県	208 (41.4%)	186 (37.0%)	42 (8.3%)	18 (3.6%)	8 (1.6%)	22 (4.4%)	14 (2.8%)	5 (1.0%)	503 (100.0%)

資料：農林水産省「2015年世界農林業センサス」

(注) 林業経営体：・権原に基づいて育林又は伐採を行うことができる山林の面積が3ha以上の規模の林業（調査実施年を計画期間に含む「森林経営計画」若しくは「森林施業計画」を策定している者又は調査期日前5年間に継続して林業を行い、育林若しくは伐採を実施した者に限る。）  
・又は委託を受けて行う育林若しくは素材生産又は立木を購入して行う素材生産の事業を行う者（ただし素材生産については、調査期日前1年間に200m<sup>3</sup>以上の素材を生産した者に限る。）

#### [説明]

- ・岡山県において素材生産を行った経営体を素材生産量規模別にみると、50m<sup>3</sup>未満の零細な林業経営体の占める割合が約41%と高い。
- ・規模の大きい500m<sup>3</sup>以上は67経営体あり、うち19経営体は5,000m<sup>3</sup>以上の素材生産を行っている。

### (3) 林業経営

#### ○ 保有山林面積規模別林家数

単位：戸

区分	1～3ha	3～5ha	5～10ha	10～20ha	20～30ha	30～50ha
全国	469,816 (56.7%)	146,871 (17.7%)	110,944 (13.4%)	59,650 (7.2%)	18,617 (2.2%)	12,713 (1.5%)
岡山県	17,650 (57.3%)	5,818 (18.9%)	4,159 (13.5%)	2,051 (6.7%)	581 (1.9%)	322 (1.0%)
	50～100ha	100～500ha	500～1,000ha	1,000ha以上	計	
	6,715 (0.8%)	3,316 (0.4%)	224 (0.0%)	107 (0.0%)	828,973	
	155 (0.5%)	67 (0.2%)	7 (0.0%)	6 (0.0%)	30,816	

資料：農林水産省「2015年世界農林業センサス」

(注)林家：保有山林面積が1ha以上の世帯をいう。

#### [説明]

- 岡山県の林家を保有山林面積別の構成割合で見ると、5ha未満層は23,468戸(76.2%)、5ha以上層は7,348戸(23.8%)となっており、5ha未満の零細所有林家が多い。

#### ○ 保有山林面積規模別林業経営体数

単位：経営体

区分	保有山林なし	3ha未満	3～5ha	5～10ha	10～20ha	20～30ha
全国	1,257 (1.4%)	990 (1.1%)	23,767 (27.2%)	24,391 (27.9%)	17,494 (20.0%)	6,832 (7.8%)
岡山県	29 (1.0%)	33 (1.1%)	914 (30.4%)	935 (31.1%)	649 (21.6%)	207 (6.9%)
	30～50ha	50～100ha	100～500ha	500～1,000ha	1,000ha以上	計
	5,361 (6.1%)	3,572 (4.1%)	2,764 (3.2%)	398 (0.5%)	458 (0.5%)	87,284
	128 (4.3%)	63 (2.1%)	34 (1.1%)	5 (0.2%)	7 (0.2%)	3,004

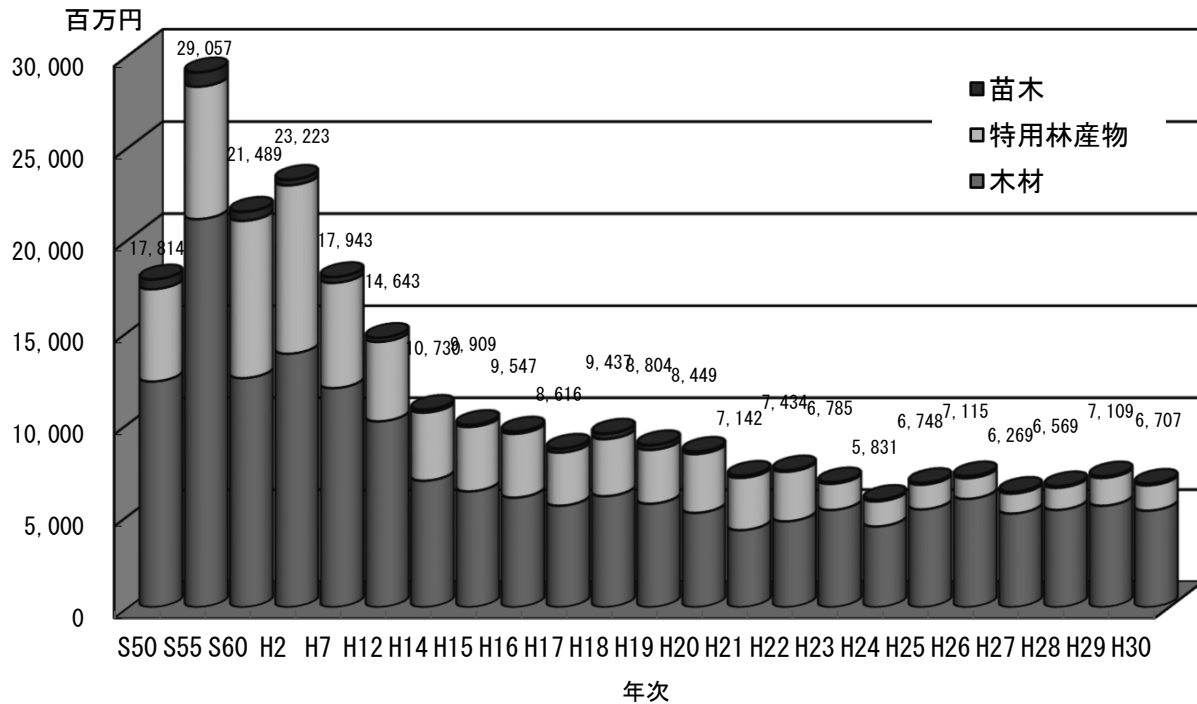
資料：農林水産省「2015年農林業センサス」

(注)林業経営体 ・権原に基づいて育林又は伐採を行うことができる山林の面積が3ha以上の規模の林業（調査実施年を計画期間に含む「森林経営計画」若しくは「森林施業計画」を策定している者又は調査期日前5年間に継続して林業を行い、育林若しくは伐採を実施した者に限る。）  
 ・又は委託を受けて行う育林若しくは素材生産又は立木を購入して行う素材生産の事業を行う者（ただし素材生産については、調査期日前1年間に200m<sup>3</sup>以上の素材を生産した者に限る。）

#### [説明]

- 岡山県の林業経営体を保有山林面積別の構成割合で見ると、5ha未満層は976経営体(32.5%)、5～10ha層は935経営体(31.1%)、10～50ha層は984経営体(32.8%)、50ha以上は109経営体(3.6%)となっており、5ha未満層、5～10ha層、10～50ha層の山林を保有している林業経営体がほぼ同じ割合が多い。

## ○ 林業粗生産額の推移



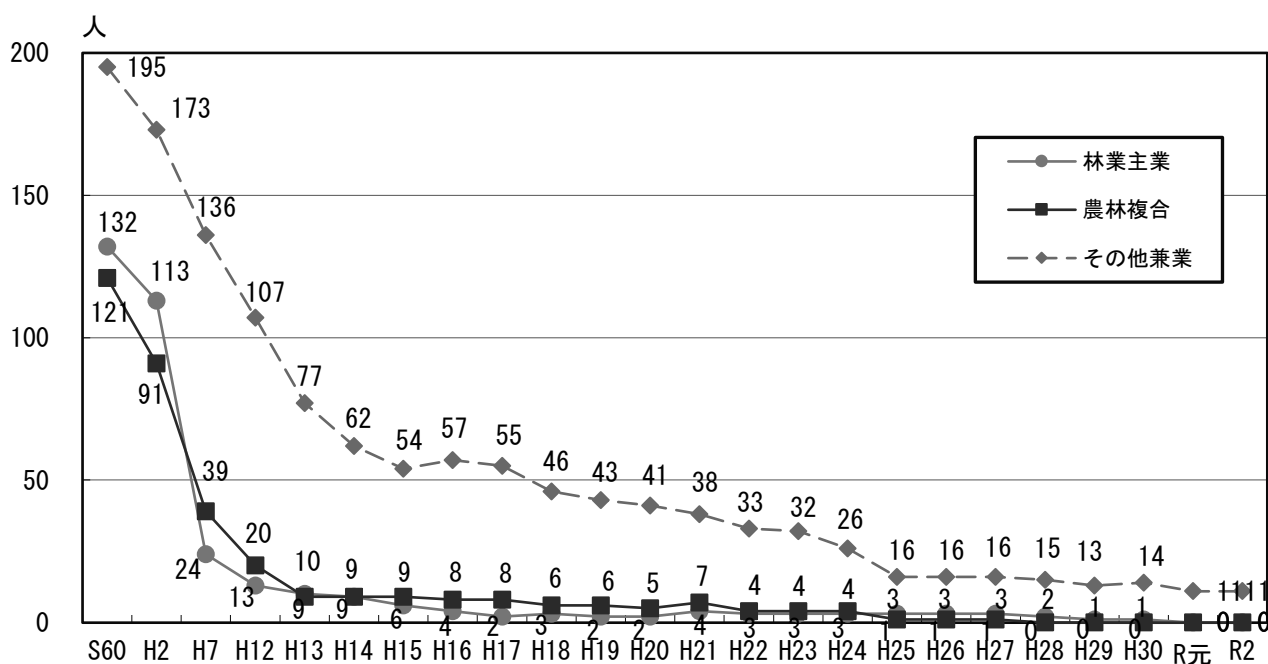
- (注) 1 木材(素材)は、「林業算出額」(農林水産省大臣官房統計部)による。  
 2 特用林産物は、H22までは「岡山県特用林産物流通統計」(岡山県林政課)、H23からは、「生産林業所得統計報告書」(農林水産省大臣官房統計部)による。H29から特用林産物の「その他」に木質粒状燃料(ペレット)を含めた。  
 3 苗木は、岡山県治山課調べ。

### [説明]

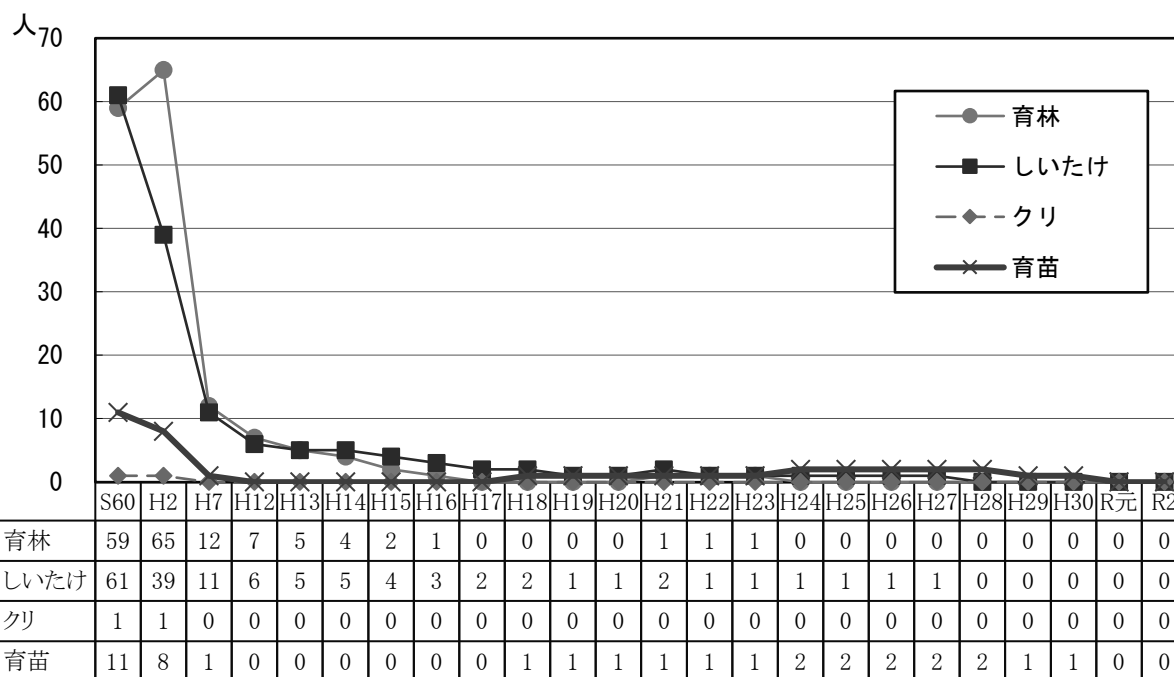
- 岡山県の林業粗生産額は、昭和55年をピークに減少が続いている。
- 平成30年は約67億円であり、内訳をみると木材が約53億円(78%)、特用林産物が約14億円(21%)、苗木が約8千万円(1%)となっている。

## (4) 林業後継者

○ 林業後継者の推移



### 林業主業者の部門別内訳



資料：岡山県林政課

### [説明]

- ・ 林業後継者は昭和60年度頃から急速に減少している。
- ・ 特に、育林、しいたけを主業とする者の減少が著しい。

## (5) 県営林

### ○ 県営林の概況

県営林は、林業経営を目的として県が経営している森林(林政課に所属する行政財産)で、県有林と県行造林がある。県有林は、土地と立木ともに県が所有しており、県行造林は、県が土地所有者と分収造林契約を結び、地上権を設定して造林したものである。

#### 1 県営林の種類と面積（令和元年度末現在）

区分	記念林種	面積(ha)	備考
県有林	御大典記念林 (S3)	956	津山市(旧加茂町)
	明治100年記念林 (S43)	991	鏡野町(旧奥津町、旧上齋原村)
	県政100年記念林 (S47)	374	真庭市(旧湯原町、旧美甘村)
	水源の森 (H17)	78	鏡野町(旧上齋原村)
	計	2,399	
県行造林	紀元2600年記念林(S17～S36)	347	12契約
	巡幸記念林(S23～S26)	174	19契約
	講和記念林(S27～S29)	185	23契約
	県行水源林(S29～S40)	2,061	172契約
	植樹祭記念林(S42)	7	2契約
	計	2,774	228契約
合計		5,173	

(注) 記念林種欄の( )内は、県有林は取得年、県行造林は植栽年度。  
明治100年記念林には県立森林公園334haを含む。

#### 2 県営林の資源状況（令和元年度末現在）

単位：ha

区分	面積	内 訳				
		経営林(伐採収穫を目的としたもの)			保存保全林	除地
		人工林	(人工林率)	天然林		
県有林	2,399	1,645	(69%)	—	684	70
県行造林	2,774	2,585	(93%)	49	—	140
計	5,173	4,230	(82%)	49	684	210

(注) 人工林の樹種は、ヒノキが約6割、スギが約3割、マツが約1割である。

#### 3 県営林の森林認証の取得状況

(1) 認証規格 S G E C

(2) 認証番号 S G S J P - 0 1 5

(3) 認証年月日 R3. 3. 23 (有効期間 R3. 3. 23～R8. 3. 22)

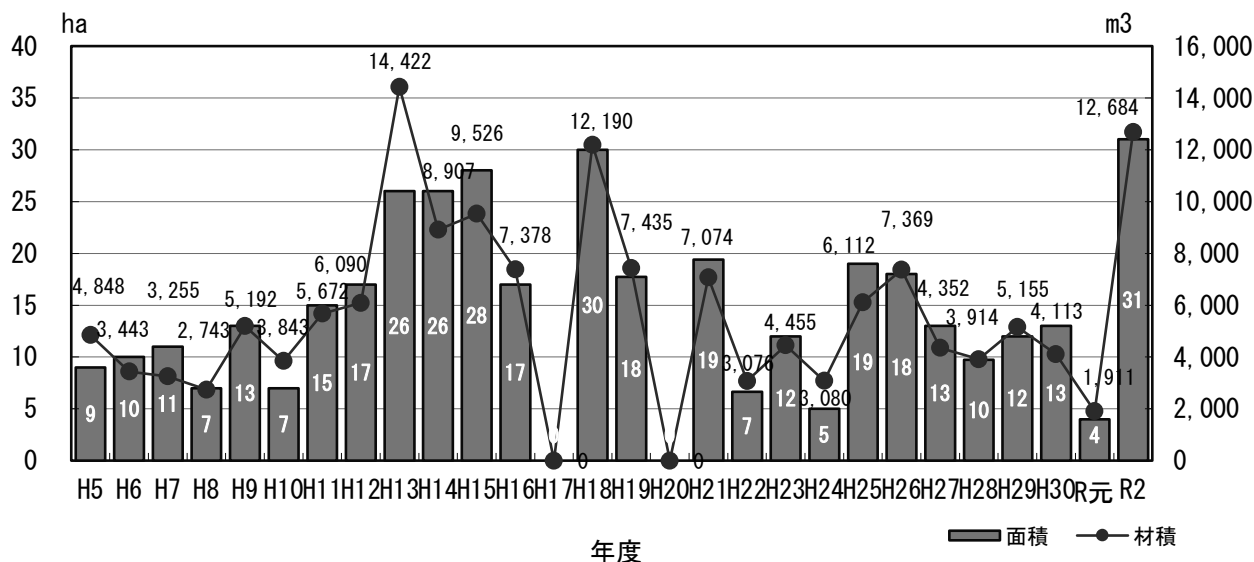
単位：ha

区分	面積	認証面積	備考
県有林	2,399	2,229	分収林(170ha)の面積を除く
県行造林	2,774	2,774	
計	5,173	5,003	

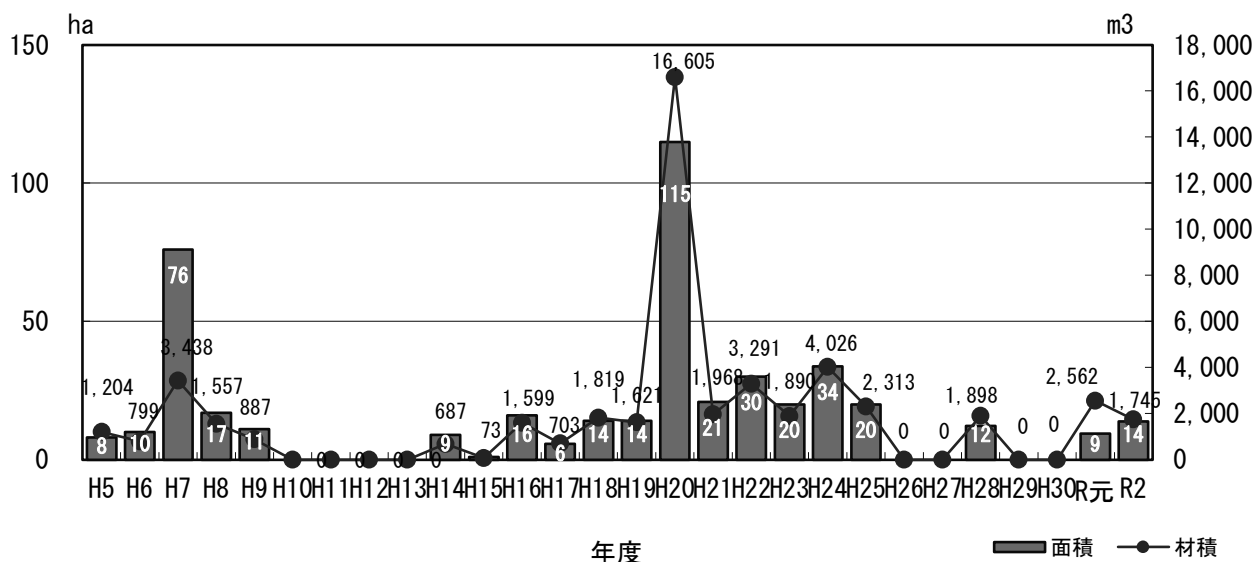
(注) 令和2年3月31日現在



#### 4 県営林の主伐の推移



#### 5 県営林の収入間伐の推移



資料：岡山県林政課

#### [説明]

- ・ 県営林は、良質材を生産するため模範的長伐期優良林等の造成に取り組むとともに、水資源のかん養、県土の保全、保健休養の場（県立森林公園）の提供等多面的な森林機能を高度に発揮させることを目的として管理経営を行っている。
- ・ 県営造林の主伐は、昭和62年度から開始し、これまでに約428haを実施した。

# 5 林業労働力

## (1) 林業就業者等

### ○ 林業就業者の推移

[全国]

単位：人

区 分	S50	S60	H2	H7	H12	H17	H22	H27
39歳以下	47,978 (27%)	22,388 (16%)	14,670 (14%)	12,476 (15%)	11,571 (17%)	8,404 (19%)	17,782 (26%)	16,548 (26%)
40～49歳	66,013 (37%)	34,277 (25%)	19,785 (18%)	14,104 (16%)	10,371 (15%)	6,832 (16%)	11,996 (17%)	11,764 (18%)
50～59歳	41,474 (23%)	58,644 (42%)	46,821 (44%)	28,321 (33%)	18,159 (27%)	11,675 (27%)	17,097 (25%)	13,946 (22%)
60歳以上	23,514 (13%)	24,553 (18%)	26,224 (24%)	30,923 (36%)	27,052 (40%)	16,292 (38%)	21,678 (32%)	21,405 (34%)
計	178,979	139,862	107,500	85,824	67,153	43,203	68,553	63,663
指標 (S60年度を100)	128	100	77	61	48	31	49	46

[岡山県]

単位：人

区 分	S50	S60	H2	H7	H12	H17	H22	H27
39歳以下	547 (22%)	281 (11%)	197 (10%)	174 (11%)	197 (15%)	163 (17%)	369 (27%)	383 (29%)
40～49歳	962 (38%)	506 (21%)	291 (14%)	189 (12%)	151 (11%)	125 (13%)	215 (16%)	236 (18%)
50～59歳	609 (24%)	1,079 (44%)	854 (42%)	436 (28%)	297 (22%)	193 (20%)	317 (23%)	281 (21%)
60歳以上	421 (17%)	593 (24%)	688 (34%)	752 (48%)	677 (51%)	465 (49%)	460 (34%)	423 (32%)
計	2,539	2,459	2,030	1,551	1,322	946	1,361	1,323
指標 (S60年度を100)	103	100	83	63	54	38	55	54

資料：総務省「国勢調査」

### [説明]

- 岡山県の林業就業者は、60歳以上の割合がH17年49%からH27年32%と減少し、39歳以下の割合がH17年17%からH27年29%と増加しており、林業就業者数も増加した。

○ 森林組合雇用労働者(事務員を除く)の推移

[全国]

単位：人

区分	S50	S60	H2	H7	H12	H17	H22	H27	H30
39歳以下	—	6,873 (12%)	3,739 (9%)	3,657 (10%)	4,293 (15%)	4,783 (22%)	6,516 (25%)	4,785 (28%)	3,984 (27%)
40～49歳	—	12,870 (22%)	6,430 (15%)	5,098 (14%)	3,949 (13%)	3,270 (15%)	3,989 (15%)	3,244 (19%)	3,165 (22%)
50～59歳	—	24,527 (42%)	16,452 (39%)	9,464 (27%)	6,741 (23%)	6,069 (28%)	6,295 (24%)	3,542 (20%)	2,961 (20%)
60歳以上	—	14,018 (24%)	16,065 (38%)	17,132 (48%)	14,609 (49%)	7,243 (34%)	9,255 (36%)	5,717 (33%)	4,591 (31%)
計	56,921	58,288	42,686	35,351	29,592	21,365	26,055	17,288	14,701
指標 (S60年度を100)	98	100	73	61	51	37	45	30	25

[岡山県]

単位：人

区分	S50	S60	H2	H7	H12	H17	H22	H27	H30	R元
39歳以下	244 (15%)	75 (5%)	54 (5%)	64 (8%)	79 (13%)	117 (25%)	121 (28%)	80 (28%)	62 (26%)	45 (21%)
40～49歳	1,147 (71%)	275 (17%)	106 (10%)	79 (10%)	90 (15%)	79 (17%)	73 (17%)	58 (20%)	52 (22%)	51 (24%)
50～59歳		762 (48%)	407 (38%)	202 (26%)	141 (23%)	128 (27%)	110 (25%)	64 (22%)	56 (24%)	57 (26%)
60歳以上	219 (14%)	471 (30%)	495 (47%)	447 (56%)	294 (49%)	152 (32%)	135 (31%)	87 (30%)	64 (27%)	64 (29%)
計	1,610	1,583	1,062	792	604	476	439	289	234	217
指標 (S60年度を100)	102	100	67	50	38	30	28	18	15	14

資料：林野庁、岡山県組合指導課

[説明]

- 平成17年度調査までは「作業班員」を対象として調査を行っていたが、平成18年度から「事務員を除く全ての雇用労働者」を対象として調査を実施している。
- 県内の雇用労働者数は、S60の1割程度まで減少している。年齢別では、60歳以上の占める割合が約3割、39歳以下の占める割合が約2割となっている。

○ 森林組合作業班員の異動状況

1 森林組合作業班員の年齢別増減内訳

単位：人

年度	区分	新規 学卒	30歳 未満	30～ 39歳	40～ 49歳	50～ 59歳	60歳 以上	合計
H21年度	参入者	3	14	9	6	11	4	47
	新規参入	3	12	8	5	10	3	41
	退職者	0	9	3	1	9	22	44
H23年度	参入者	1	14	12	11	18	8	64
	新規参入	1	8	8	4	6	7	34
	退職者	0	11	8	5	13	17	54
H24年度	参入者	0	11	6	4	2	1	24
	新規参入	0	9	4	1	0	1	15
	退職者	0	5	11	6	16	19	57
H25年度	参入者	0	6	9	3	4	2	24
	新規参入	0	5	6	2	2	1	16
	退職者	0	7	11	5	9	19	51
H26年度	参入者	0	7	11	2	2	21	43
	新規参入	0	5	7	1	1	2	16
	退職者	0	3	12	9	1	22	47
H27年度	参入者	0	6	10	5	5	12	38
	新規参入	0	6	9	4	3	0	22
	退職者	0	5	11	1	6	19	42
H28年度	参入者	1	7	9	6	1	2	26
	新規参入	1	5	7	5	0	0	18
	退職者	0	2	4	8	9	16	39
H29年度	参入者	1	4	8	1	2	2	18
	新規参入	1	4	6	1	2	2	16
	退職者	0	7	11	4	6	14	42
H30年度	参入者	1	3	1	1	3	3	12
	新規参入	1	3	0	1	1	0	6
	退職者	0	0	12	6	3	16	37
R元年度	参入者	0	1	1	4	1	2	9
	新規参入	0	1	1	2	0	1	5
	退職者	0	4	5	3	3	15	30

(注)「30歳未満」には「新規学卒者」を含めていない。

資料：岡山県林政課

2 森林組合作業班員の就業に伴う住居の移転状況

単位：人

年度	移転した					移転しない	合計
	県内	県外					
		Uターン	Iターン	Jターン	小計		
H21年度	4	0	2	0	2	41	47
H23年度	0	0	1	0	1	63	64
H24年度	0	0	1	0	1	23	24
H25年度	0	1	1	1	3	21	24
H26年度	0	1	4	0	5	38	43
H27年度	1	1	2	0	3	34	38
H28年度	2	0	5	0	5	19	26
H29年度	0	0	2	0	2	16	18
H30年度	1	0	1	0	1	10	12
R元年度	1	0	0	0	0	8	9

資料：岡山県林政課

[説明]

- ・ 森林組合作業班員就業者は、近年、49歳以下を中心に参入してきている。
- ・ 住居移転が伴わない地元からの就業者が多数を占めている。

## (2) 林業労働災害

### ○ 林業労働災害の発生状況

#### 1 休業4日以上死傷者数の推移

単位：人

区分		H5	H10	H15	H20	H25	H28	H29	H30	R元
全国	全産業	181,900	148,248	132,936	129,036	118,157	117,910	120,460	127,329	125,611
	林業	4,311 (2.4%)	3,089 (2.1%)	2,874 (2.2%)	2,257 (1.7%)	1,723 (1.5%)	1,561 (1.3%)	1,314 (1.1%)	1,342 (1.1%)	1,248 (1.0%)
岡山県	全産業	3,622	2,808	2,270	2,207	1,968	1,821	2,113	2,199	2,121
	林業	120 (3.3%)	111 (4.0%)	90 (4.0%)	77 (3.5%)	48 (2.4%)	47 (2.6%)	31 (1.5%)	34 (1.5%)	34 (1.6%)

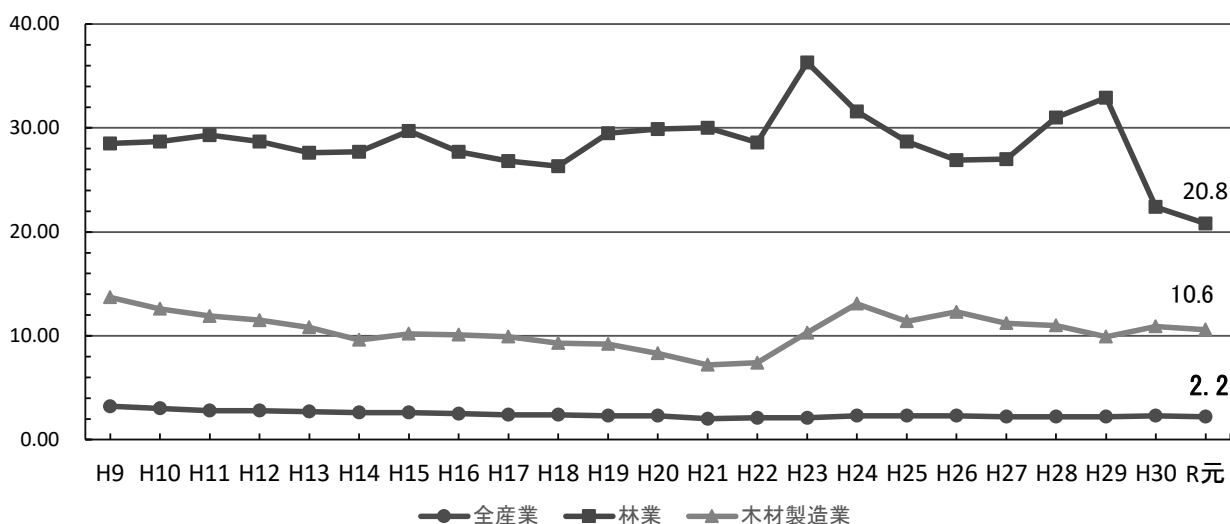
#### 2 死亡者数の推移

単位：人

区分		H5	H10	H15	H20	H25	H28	H29	H30	R元
全国	全産業	2,245	1,844	1,628	1,268	1,030	928	978	909	845
	林業	67 (3.0%)	69 (3.7%)	61 (3.7%)	43 (3.4%)	39 (3.8%)	41 (4.4%)	40 (4.1%)	31 (3.4%)	33 (3.9%)
岡山県	全産業	43	42	22	15	35	14	19	15	15
	林業	1 (2.3%)	0 (0.0%)	1 (4.5%)	1 (6.7%)	0 (0.0%)	1 (7.1%)	0 (0.0%)	1 (6.7%)	1 (6.7%)

(注) 林業の下段は全産業に占める割合である。

#### 3 産業別労働災害の状況（千人率）



資料：厚生労働省「労働災害統計」

(注) 1 常用労働者30～99人の民・国・公営事業所における数値である。

2 木材・木製品製造業には家具を含めていない。

3 千人率とは、労働者1,000人あたり1年間に発生する死傷者数を示すもので、次式で表され

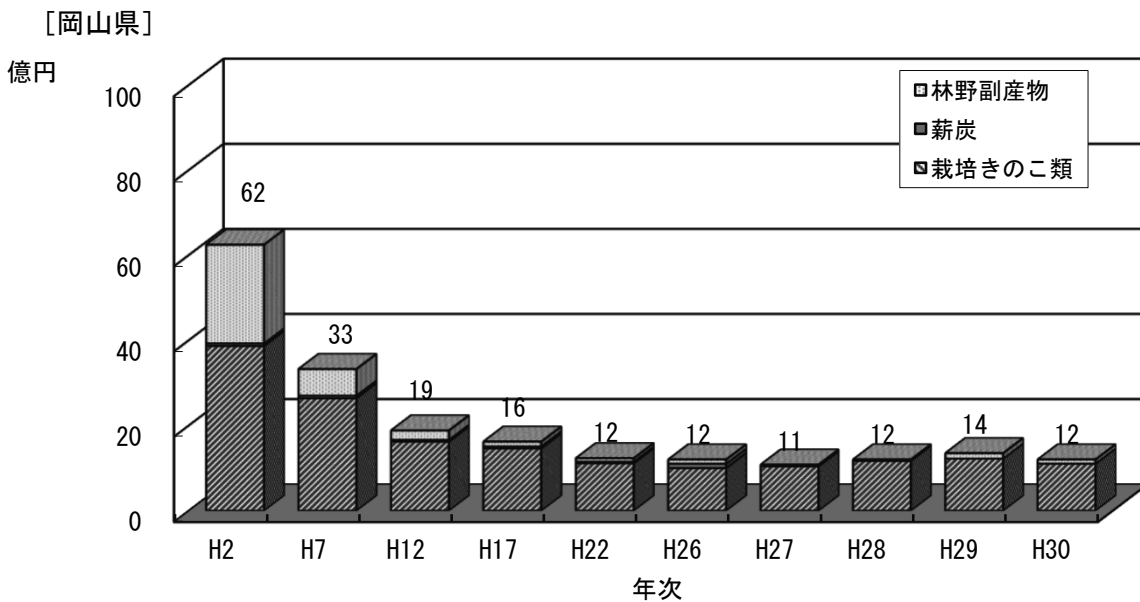
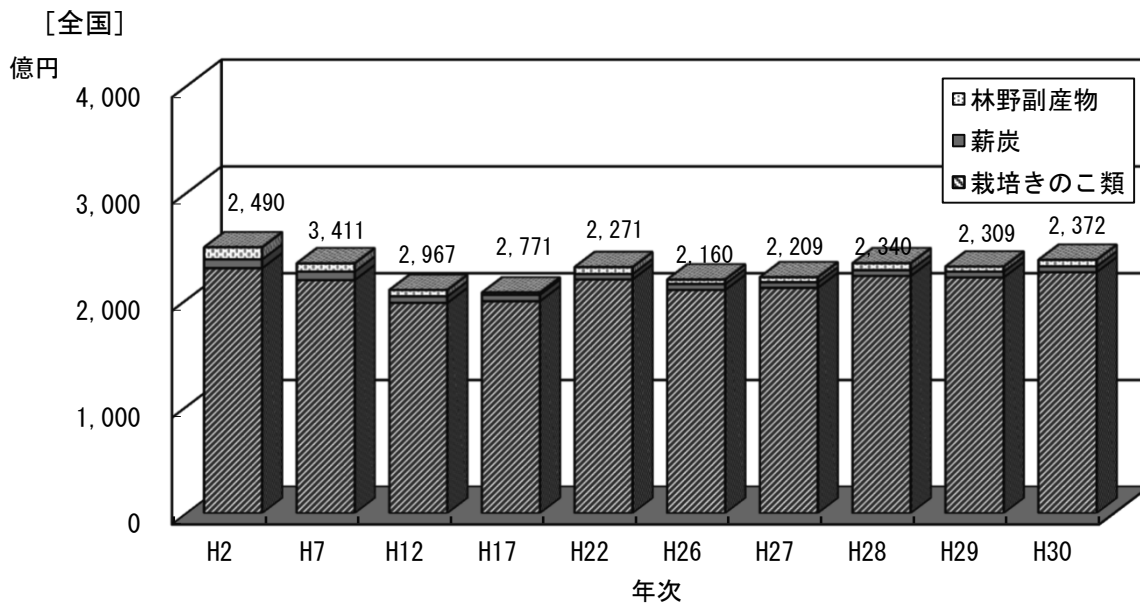
$$\text{千人率} = \frac{\text{1年間の死傷者数}}{\text{1年間の平均労働者数}} \times 1000$$

#### [説明]

- ・ 林業労働災害の発生件数は、長期的には減少傾向にあるものの、短期的には横ばい傾向にある。
- ・ 災害の発生頻度を千人率で見ると他産業に比べ、依然高い状況にある。

# 6 特用林産物

## ○ 特用林産物の産出額の推移



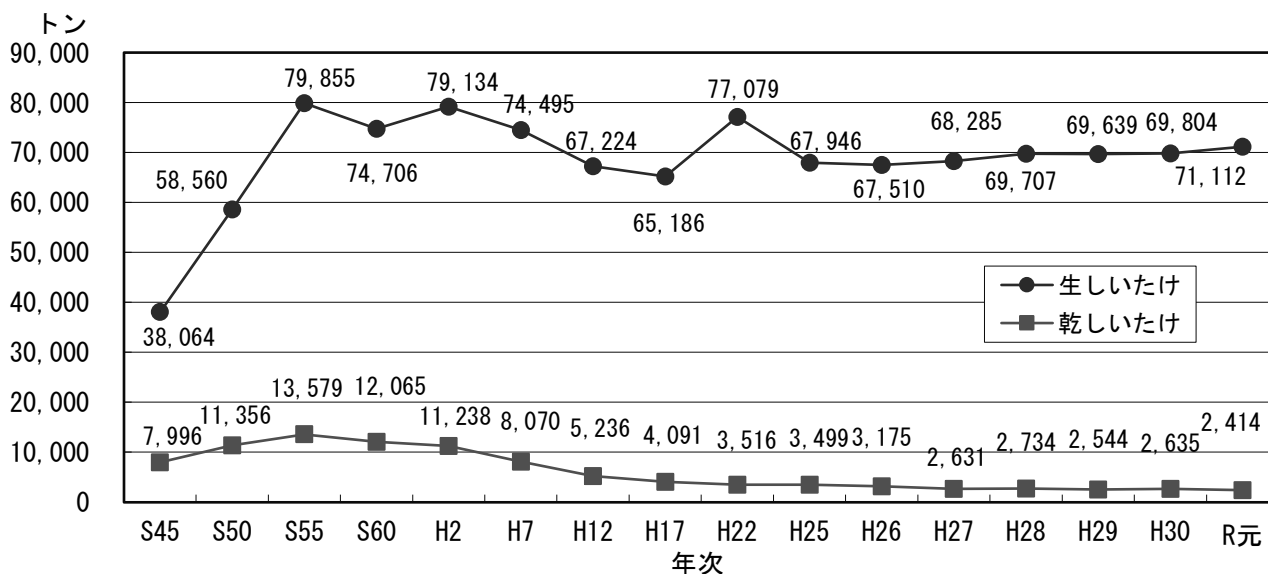
資料：農林水産省統計部  
「林業産出額」

### [説明]

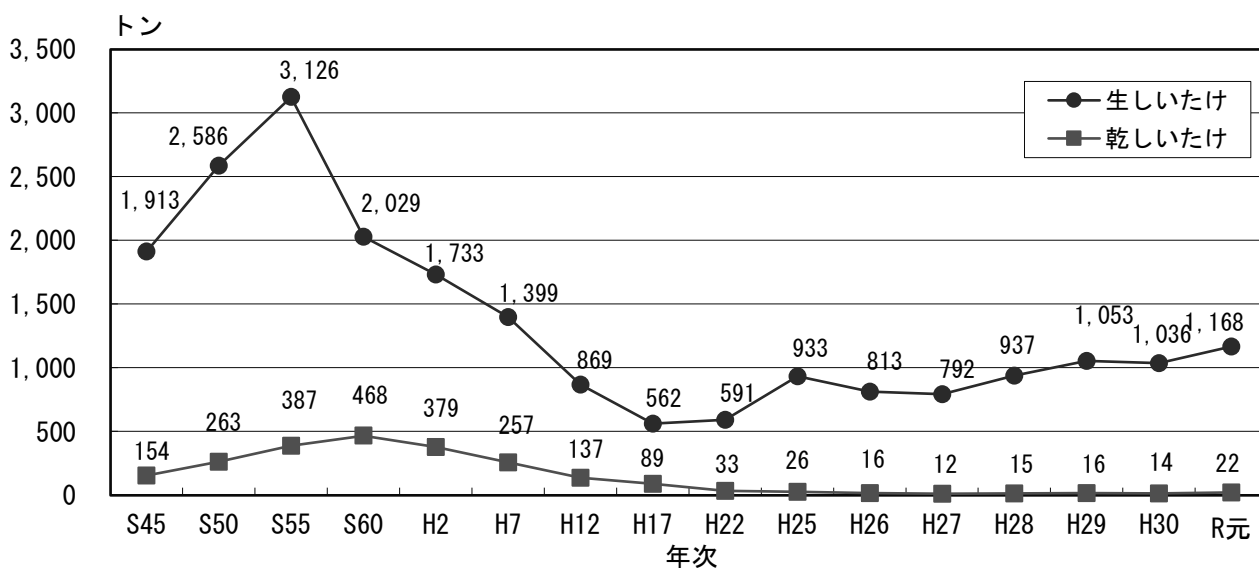
- ・ 平成30年の岡山県内の特用林産物の産出額は約12億円で、ピークであった平成2年に比べ、約19%まで減少している。
- ・ 林野副産物とは、まつたけや生うるし等の林産物のこと。

## ○ しいたけの生産量の推移

[全国]



[岡山県]



資料：林野庁「特用林産基礎資料」

[説明]

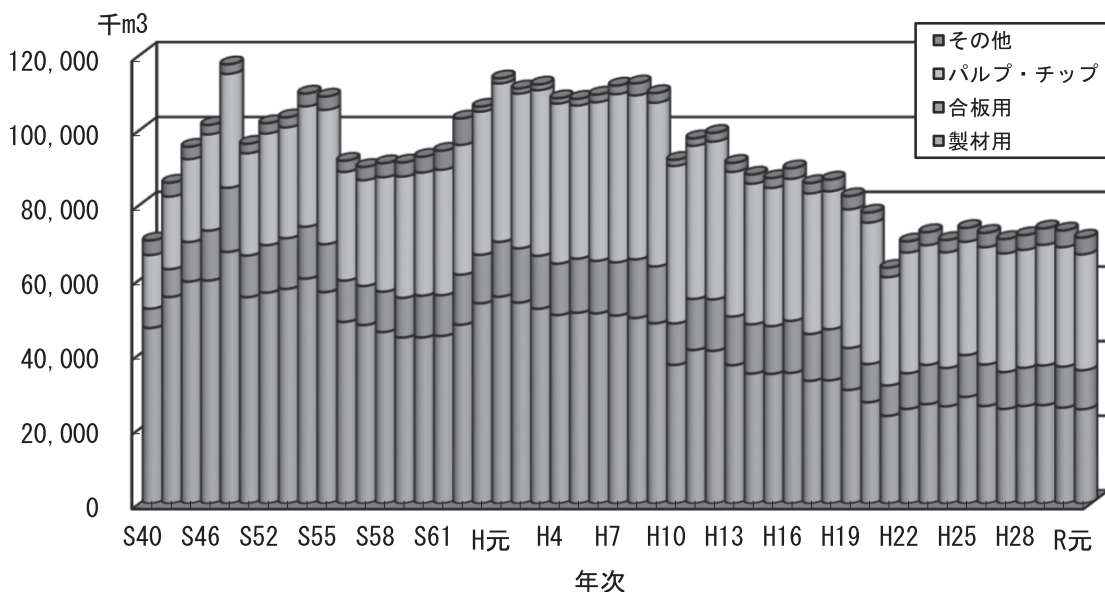
- ・ 乾しいたけは、全国、岡山県とも、外国産輸入品との競争等を原因として、昭和55年から昭和60年頃をピークとして減少し、ここ数年は横這いとなっている。
- ・ 生しいたけについては、岡山県では乾しいたけと同様に昭和55年頃から減少し、ここ数年は概ね横這いとなっている。平成23年度は菌床栽培規模の拡大により増加した。全国ではここ数年は横這いとなっている。

# 7 木材需給と木材産業

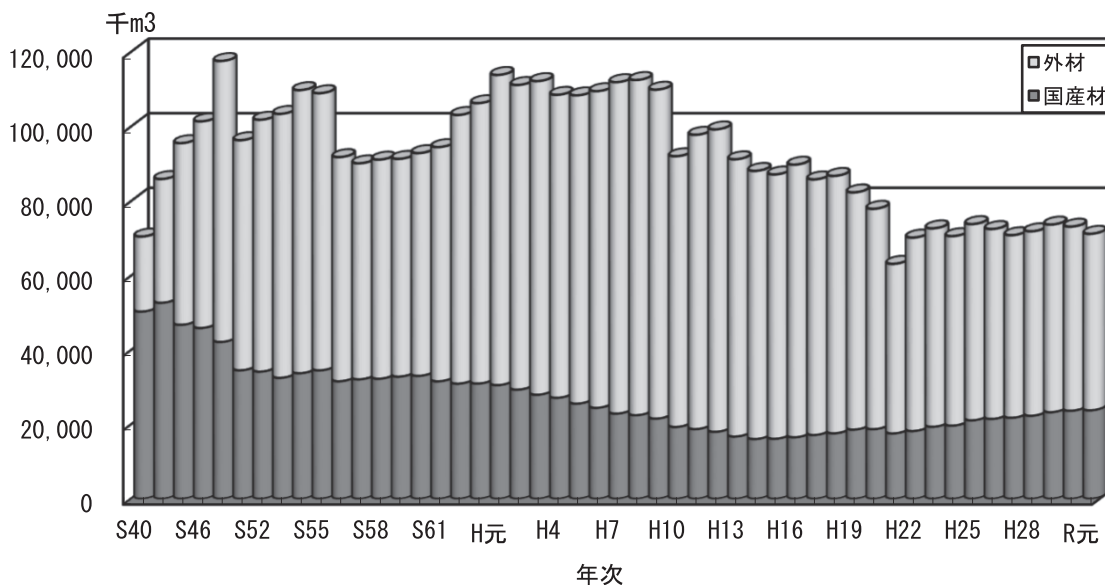
## (1) 木材需給量の推移

### ○ 全国の木材需給量の推移

[木材需要量]



[木材供給量]



資料：林野庁「木材需給表」

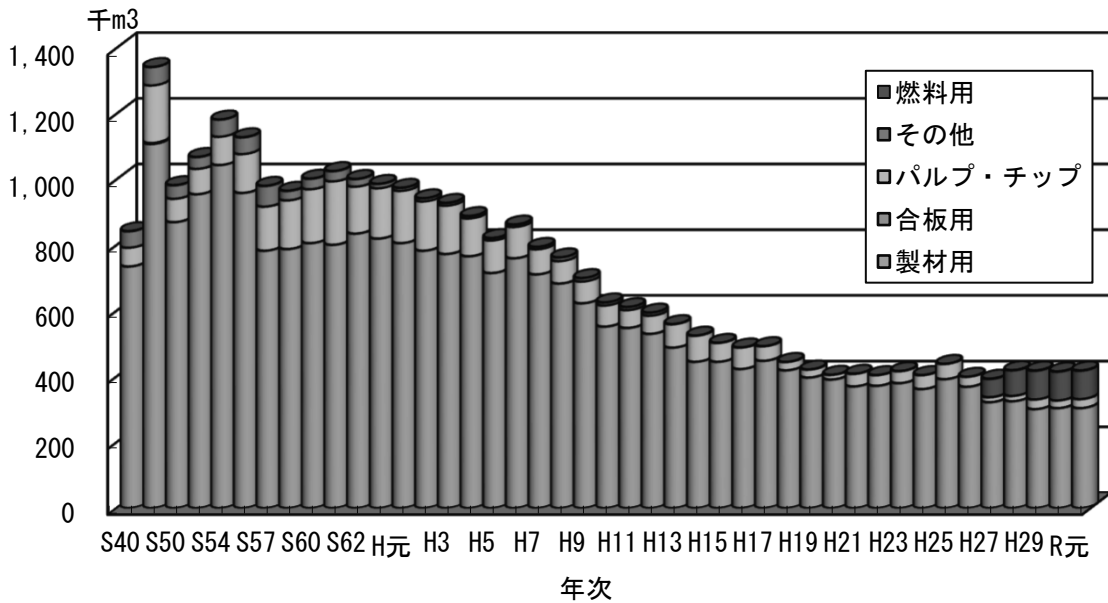
### [説明]

- ・ 全国の木材需要は、パルプ・チップ用及び製材用がそれぞれ約4割を占めている。
- ・ 外材の輸入量の増加とともに国産材の生産量は徐々に減少し、国産材率は低迷していたが、外材の輸入量の減少に伴い、平成27年には国産材率が30%台に回復した。
- ・ 令和元年は、用材の総需要量は71,269万m<sup>3</sup>となり、前年に比べ2.6%減少した。  
また、前年に比べ国内生産量が0.5%増加したのに対し、輸入量が4.1%減少し、国産材率は1.0%上昇し、33.4%となった。

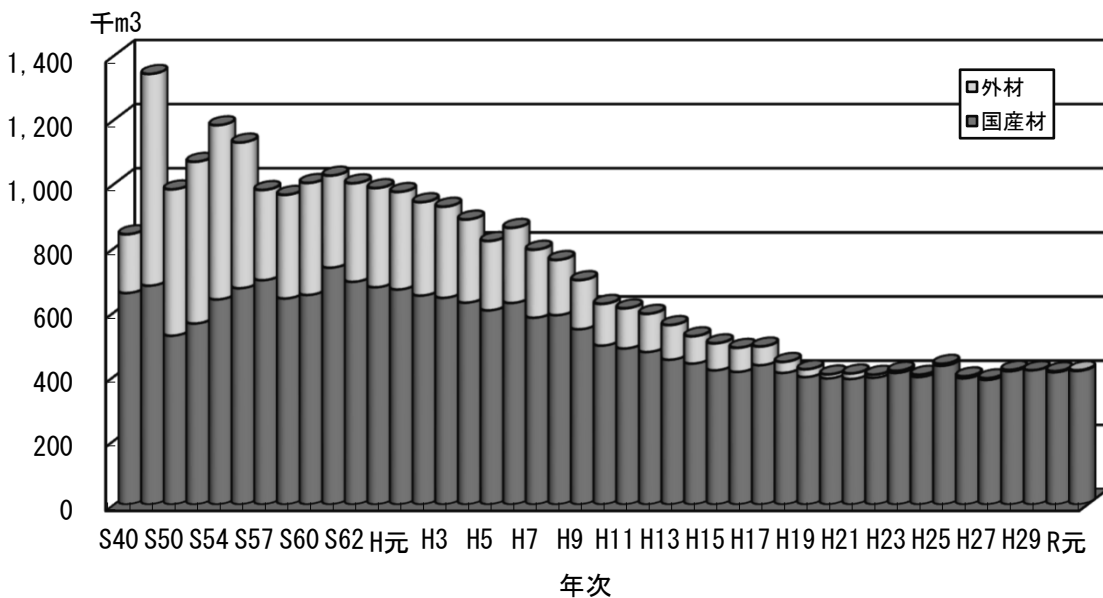


## ○ 岡山県の木材需給量の推移

[木材需要量]



[木材供給量]



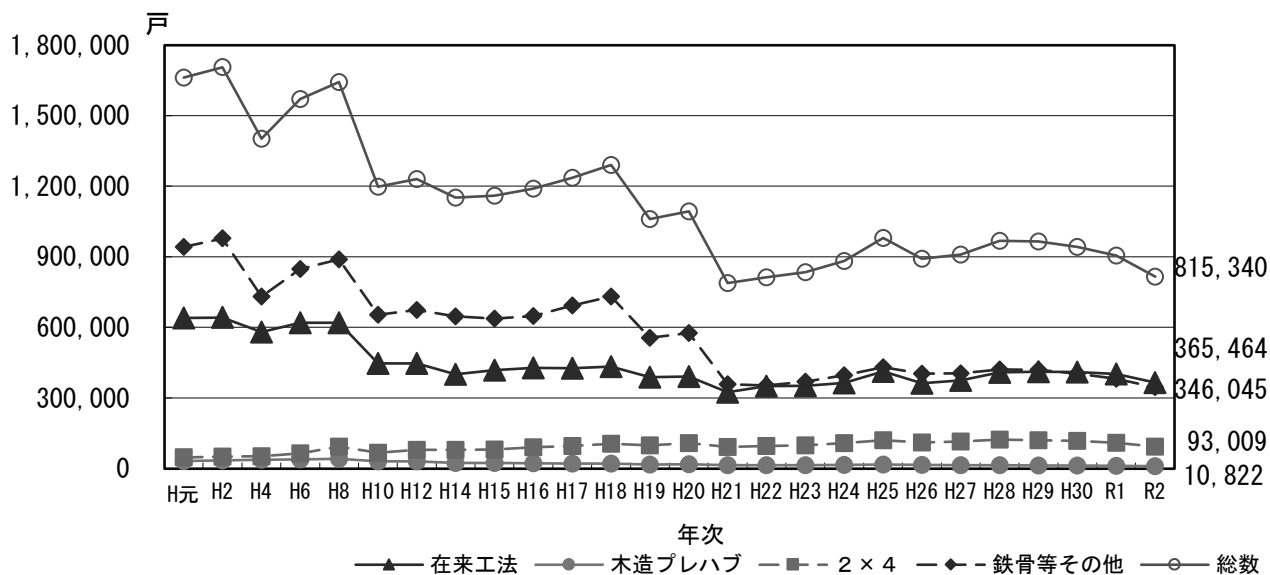
資料：農林水産省「木材需給報告書」「木材統計」、林政課調べ  
 ※H29は非公表のため、総供給量

[説明]

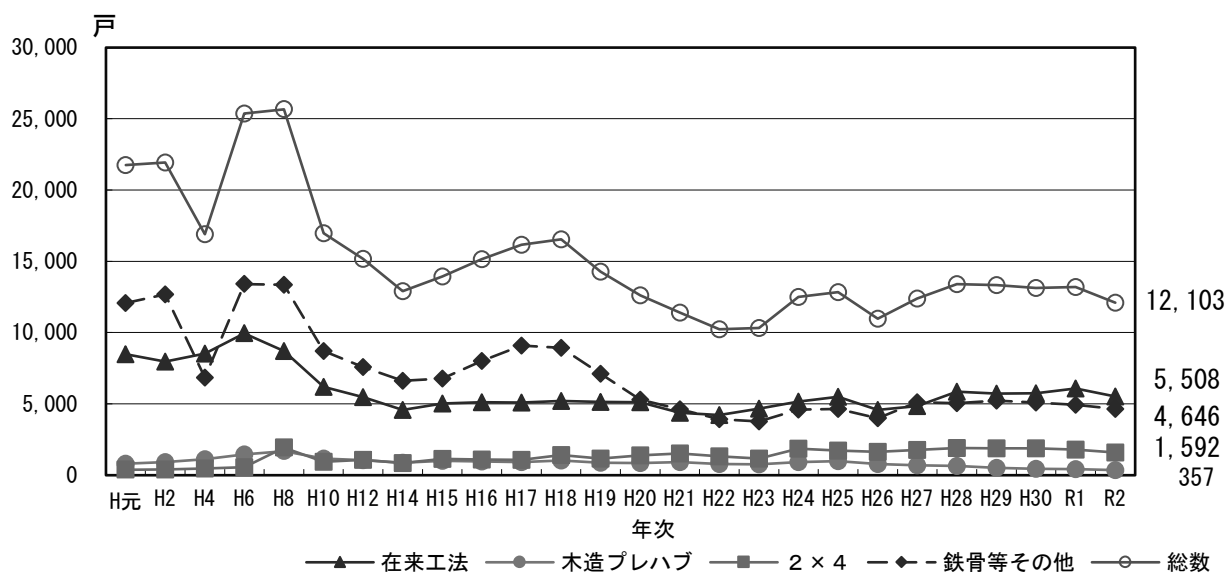
- ・ 岡山県の木材需要は、製材用が7割を占めている。
- ・ 供給量の99%を国産材が占めており、全国的にも有数の国産材加工県となっている。

## ○ 新設住宅着工戸数の推移

[全国]



[岡山県]



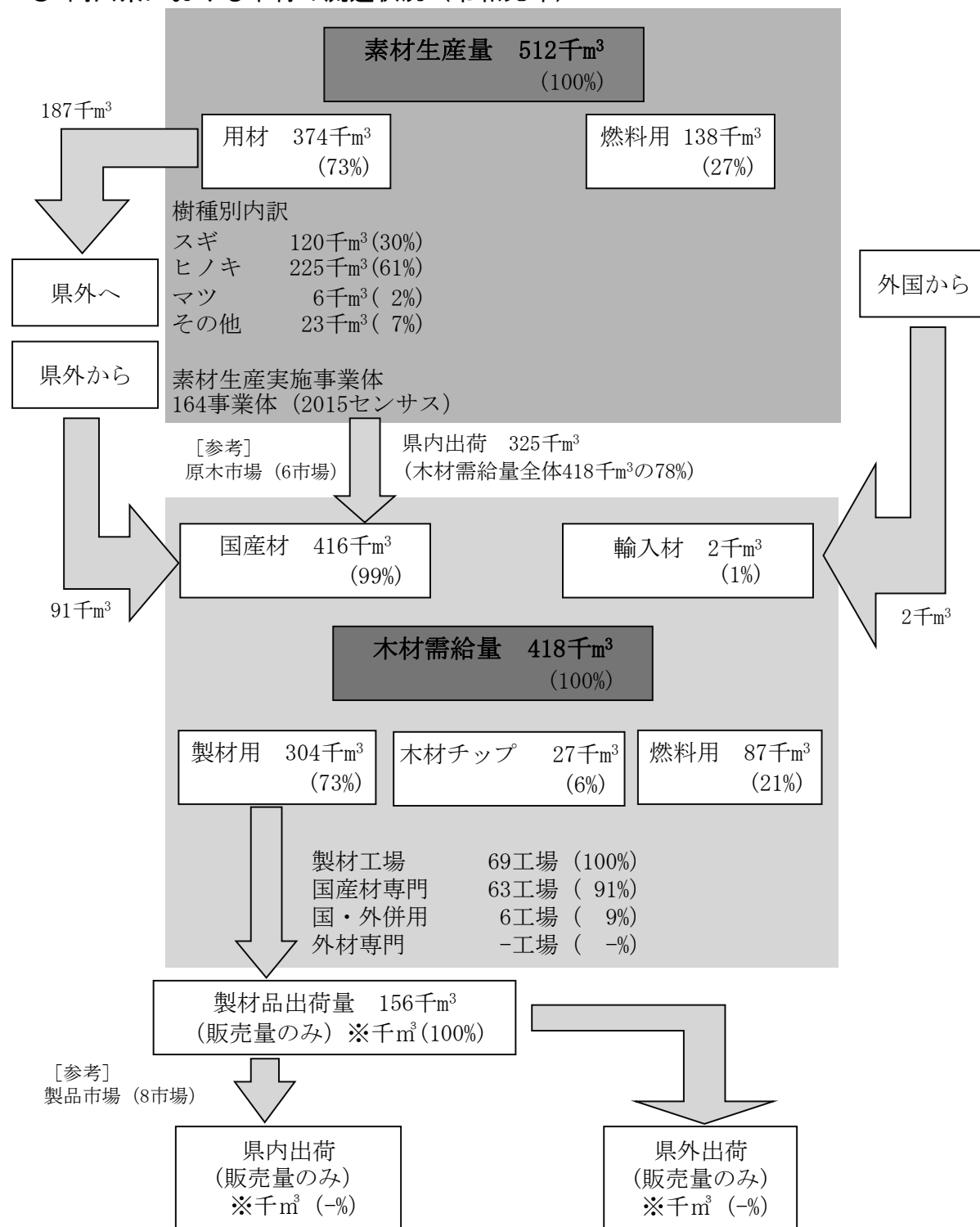
資料：国土交通省総合政策局

### [説明]

- ・ 令和2年の全国新設住宅着工戸数は、対前年比9.9%減の約81万5千戸であった。また、木造率は対前年比0.2%減の57.6%であった。
- ・ 令和2年の岡山県新設住宅着工戸数は、対前年比8.3%減の約1万2千戸であった。また、木造率は対前年比1.1%減の61.6%となった。

## (2) 木材流通

### ○ 岡山県における木材の流通状況（令和元年）



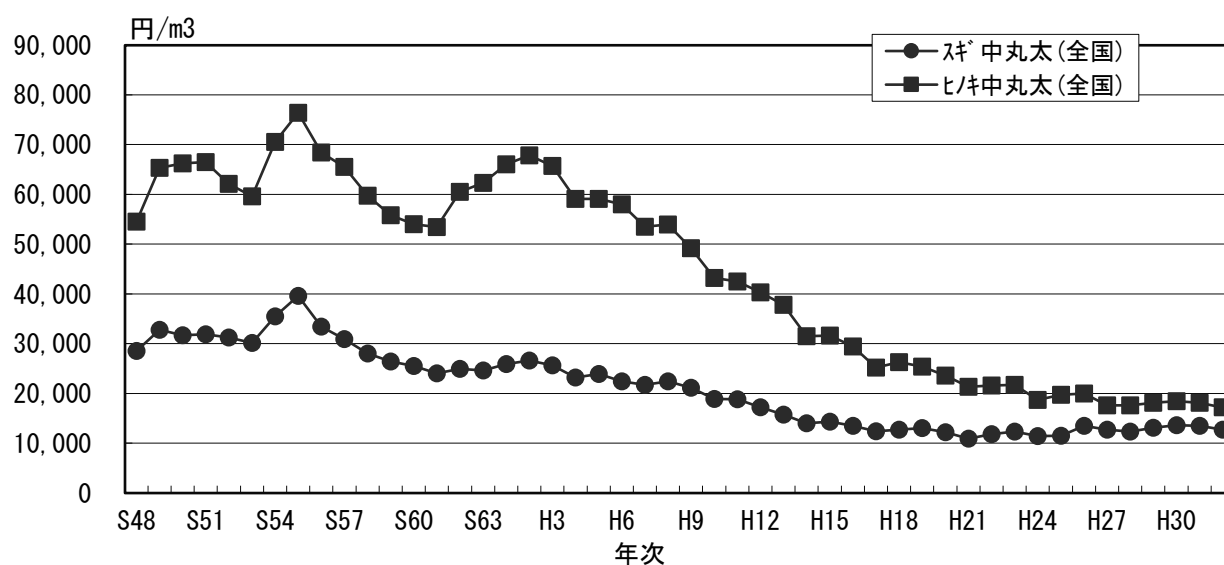
資料：農林水産省「木材統計」、林政課調べ  
※は未公表

#### [説明]

- ・ 県内で生産された国産材は、木材需給量全体の8割を占めている。
- ・ 木材需給量の73%は、製材用材である。
- ・ 製材工場は69工場あり、うち91%は国産材専門工場である。

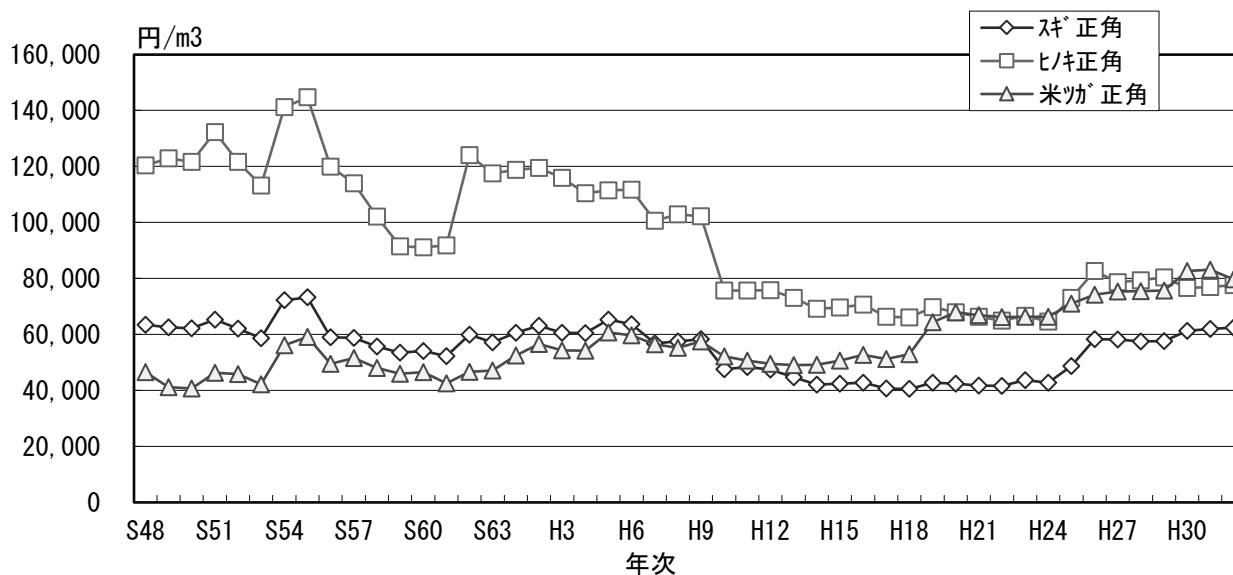
### (3) 木材価格

#### ○ 素材価格の推移（全国）



中丸太：径14～22cm、長3.65～4.0m

#### ○ 製品価格の推移（全国）



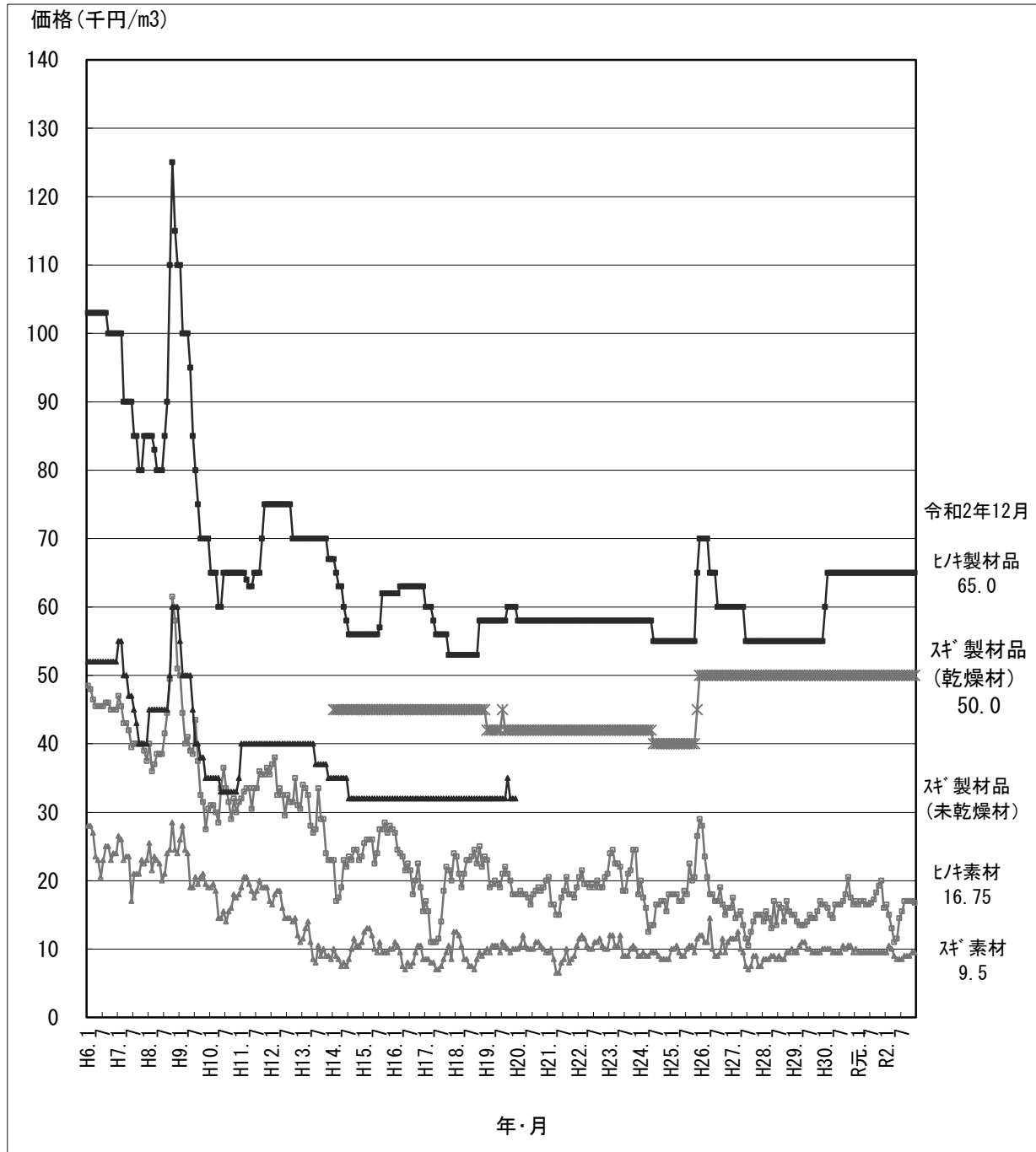
正角：3m×10.5cm角(スギ、ヒノキ、米ツガ～H18.12)  
4m×12.0cm角(米ツガH19.1～)

資料：農林水産省「木材価格」

#### [説明]

- ・ 素材(丸太) 価格は昭和55年をピークとして長期低落傾向にあり、令和2年の価格を昭和55年と比較すると、スギは約32%、ヒノキは約23%にまで落ち込んでいる。
- ・ 製品価格を見ると、平成26年の消費税増に伴う上昇はあったが、スギ、ヒノキともに低迷している。

○ 素材・製品価格の推移（岡山県内）



素材 3m×13-16cm(20~13本/m<sup>3</sup>) 注：平成20年12月まで  
3m×14-20cm(17~8本/m<sup>3</sup>) 注：平成21年1月以降

資料：(一社)岡山県木材組合連合会

製品 3m×10.5cm角(30本/m<sup>3</sup>)  
※岡山県木材組合連合会調査(県内2市場)

[説明]

- ・ 素材価格は、近年値下がり傾向にある。平成25年は、消費税増税の駆け込み需要等もあり、ヒノキ素材を中心に一時的に値上がりしたが、その後は値下がり傾向にある。
- ・ 製材品価格は平成9年以降急速に落ち込み、平成18年後半から横ばい傾向で推移し、平成25年は消費税増税の駆け込み需要等により一時的に値上がりしたが、その後は横ばいで推移している。

## (4) 木材産業

### ○ 岡山県内製材工場の主要指標の推移

年次	工場数 (工場)	出力数 (kw)	従業員数 (人)	年間素材 消費量 (千m <sup>3</sup> )	年間製材品 生産量 (千m <sup>3</sup> )	一工場当り			
						出力数 (kw)	従業員数 (人)	年間素材 消費量 (千m <sup>3</sup> )	年間製材品 生産量 (千m <sup>3</sup> )
S40	391	12,234	5,006	729	587	31.3	12.8	1.86	1.50
S45	389	21,191	5,009	1,095	878	54.5	12.9	2.81	2.26
S50	373	25,148	4,334	871	670	67.4	11.6	2.34	1.80
S55	336	26,761	3,758	977	743	79.6	11.2	2.91	2.21
S60	278	22,284	2,641	801	608	80.2	9.5	2.88	2.19
H2	250	21,054	2,388	777	527	84.2	9.6	3.11	2.11
H7	230	22,090	2,081	711	511	96.0	9.0	3.09	2.22
H10	207	20,249	1,647	550	398	97.8	8.0	2.66	1.92
H11	197	20,927	1,647	539	392	106.2	8.4	2.74	1.99
H12	177	19,259	1,491	523	376	108.8	8.4	2.95	2.12
H15	148	18,326	1,127	439	308	123.8	7.6	2.97	2.08
H16	142	18,255	1,075	425	304	128.6	7.6	2.99	2.14
H17	138	18,160	1,047	448	325	131.6	7.6	3.25	2.36
H18	134	16,628	1,015	413	301	124.1	7.6	3.08	2.25
H19	123	16,072	895	397	274	130.7	7.3	3.23	2.23
H20	119	14,520	794	388	248	122.0	6.7	3.26	2.08
H21	108	14,511	700	368	224	134.4	6.5	3.41	2.07
H22	106	14,315	692	372	232	135.0	6.5	3.51	2.19
H23	96	16,191	647	374	238	168.7	6.7	3.90	2.48
H24	93	16,717	641	368	229	179.8	6.9	3.96	2.46
H25	92	16,773	618	395	230	182.3	6.7	4.29	2.50
H26	89	16,633	613	370	225	186.9	6.9	4.16	2.53
H27	82	16,126	585	326	191	196.7	7.1	3.98	2.33
H28	77	15,646	560	322	195	203.2	7.3	4.18	2.53
H29	77	15,747	—	301	182	204.5	—	3.91	2.36
H30	73	14,992	—	303	163	205.4	—	4.15	2.23
R元	69	14,072	—	303	162	203.9	—	4.39	2.35

資料：農林水産省「木材需給報告書」「木材統計」  
平成29年調査から「従業員数」は調査事項から削除された。

#### [説明]

- ・ 製材工場数、従業員数とも年々減少している。
- ・ 製材品生産量も減少傾向にあり、令和元年は162千m<sup>3</sup>となった。

○ 木造住宅建築に使用する柱角の材種別割合（全国推定）

単位：％

区分	H7	H12	H17	H22	H27	H29	H30	R元
スギ	42	25	27	13	13	9	7	3
ヒノキ	17	13	16	13	19	6	13	3
その他	30	12	6	2	0	2	1	0
集成材	11	50	51	72	67	82	80	94
計	100	100	100	100	100	100	100	100

資料：H15まで （財）日本住宅・木材技術センター、岡山県林政課、林野庁木材産業課

資料：H19以降 日刊木材新聞社「木材建材ウイクリー」

※ 大手住宅会社を中心にアンケート調査を実施した回答結果（平均値）

○ 製材品の乾燥材率

単位：％

区分	S62	H8	H13	H18	H27	H29	H30	R元
岡山県	8.0	17.5	23.2	33.7	44.1	50.6	52.5	54.5
全国	3.2	8.5	13.0	22.4	34.2	41.5	42.7	46.4

（資料）H16以前：岡山県林政課、林野庁木材産業課

H17以降：農林水産省大臣官房統計部「木材需給報告書」

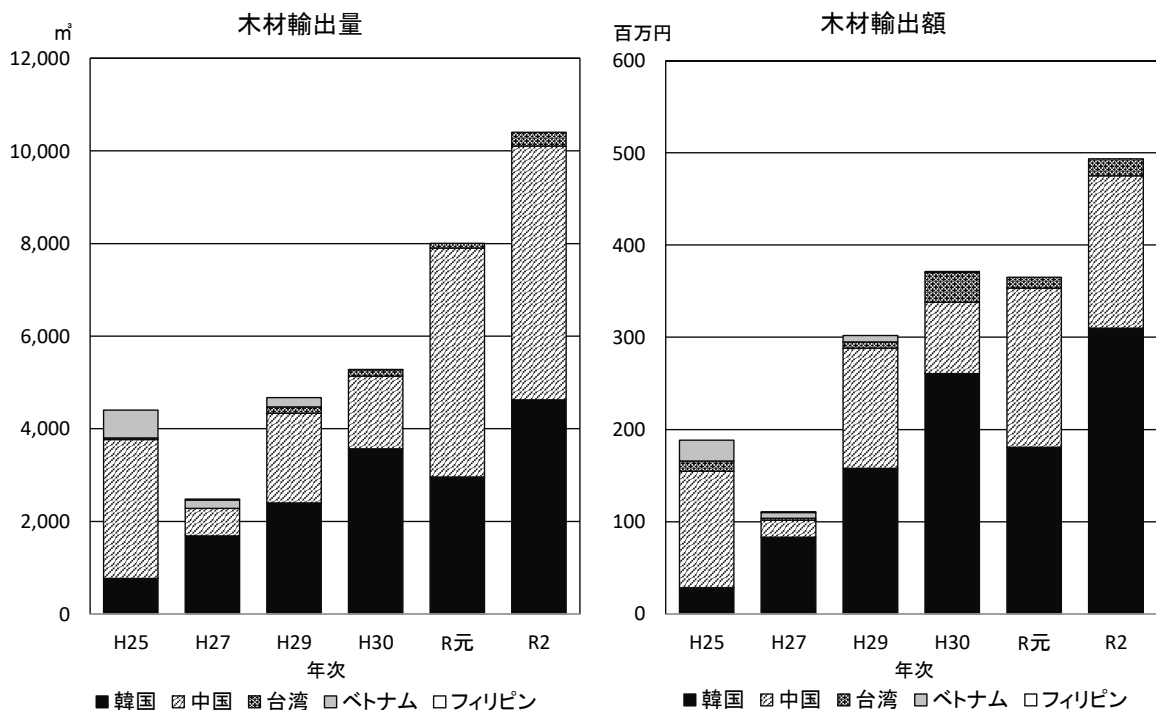
H27：岡山県林政課、農林水産省大臣官房統計部「木材需給報告書」

H28以降：農林水産省大臣官房統計部「木材需給報告書」「木材統計」

[説明]

- ・ 柱角における材種別の使用割合をみると、集成材が約9割を占めている。
- ・ 製材品の乾燥材率は年々増加しており、令和元年は全国では46.4%、岡山では54.5%となった。

# ○岡山県の木材輸出実績



品目	輸出先国	H25年次		H27年次		H29年次		H30年次		R元年次		R2年次	
		輸出量 (m³)	輸出額 (千円)	輸出量 (m³)	輸出額 (千円)	輸出量 (m³)	輸出額 (千円)	輸出量 (m³)	輸出額 (千円)	輸出量 (m³)	輸出額 (千円)	輸出量 (m³)	輸出額 (千円)
製材	韓国	770	28,216	1,690	76,000	2,397	156,586	3,567	260,705	2,957	180,612	4,621	309,969
	中国	3,000	126,600	591	18,481	1,940	129,783	1,572	77,284	4,940	172,749	5,485	165,210
	台湾	32	11,033	-	-	134	7,051	138	32,170	109	11,845	299	18,389
	ベトナム	600	22,500	182	6,400	200	7,000	5	1,265	-	-	-	-
	フィリピン	-	-	21	858	-	-	-	-	-	-	-	-
	計	4,402	188,349	2,484	101,739	4,671	300,420	5,282	371,424	8,006	365,206	10,405	493,568
原木	韓国	-	-	484	7,260	100	1,400	-	-	-	-	-	-
	中国	-	-	-	-	17	170	-	-	-	-	-	-
	台湾	-	-	120	1,800	-	-	-	-	-	-	-	-
	計	-	-	604	9,060	117	1,570	-	-	-	-	-	-
合計	韓国	770	28,216	2,174	83,260	2,497	157,986	3,567	260,705	2,957	180,612	4,621	309,969
	中国	3,000	126,600	591	18,481	1,957	129,953	1,572	77,284	4,940	172,749	5,485	165,210
	台湾	32	11,033	120	1,800	134	7,051	138	32,170	109	11,845	299	18,389
	ベトナム	600	22,500	182	6,400	200	7,000	5	1,265	-	-	-	-
	フィリピン	-	-	21	858	-	-	-	-	-	-	-	-
	計	4,402	188,349	3,088	110,799	4,788	301,990	5,282	371,424	8,006	365,206	10,405	493,568

※林政課調べ



# 8 県民参加の森づくり

## (1) 県民参加の森づくり

### 1 ドングリポット苗木づくり

平成5年度から平成27年度末までに377万個を播種し、育苗後、美しい森等で開催する「植樹のつどい」で59万本を植栽した。

### 2 植樹・下刈り等への参加

県民参加による「植樹のつどい」等を平成6年度から令和元年度末までの間に、延べ3,737回開催し、延べ144千人が参加した。

### 3 「植樹のつどい」等の開催状況

単位：(回数)回、(参加者数)人、(面積)ha、本数

	植樹のつどい				保育のつどい			苗木づくり等			合計	
	回数	参加者数	植樹面積	植栽本数	回数	参加者数	保育面積	回数	参加者数	播種数	回数	参加者数
H5	—	—	—	—	—	—	—	—	—	479,348	—	—
H6	6	781		6,420	—	—	—	—	—	1,038,761	6	781
H7	35	6,528	8	70,720	2	120	1	2	531	860,594	39	7,179
H8	52	10,483	11	114,004	1	40	1	3	343	840,330	56	10,866
H9	51	7,121	7	65,258	12	573	5	13	544	58,620	76	8,238
H10	48	6,450	7	57,415	8	569	3	6	204	19,000	62	7,223
H11	51	8,124	13	45,078	23	1,316	14	15	492	27,835	89	9,932
H12	46	6,745	8	21,927	26	1,497	15	12	493	12,210	84	8,735
H13	34	3,564	3	13,557	23	1,104	8	24	1,243	109,560	81	5,911
H14	31	2,815	9	14,360	31	1,248	10	20	746	106,619	82	4,809
H15	55	5,264	11	40,911	29	1,666	11	19	877	76,044	103	7,807
H16	44	2,976	5	38,178	29	1,218	11	8	294	81,865	81	4,488
H17	36	2,412	3	34,453	26	1,068	9	15	326	33,101	77	3,806
H18	35	2,364	4	31,467	31	1,705	8	10	190	15,726	76	4,259
H19	25	2,498	4	11,929	39	2,006	9	14	877	4,686	78	5,381
H20	22	1,402	2	4,765	35	2,324	9	23	1,265	2,350	80	4,991
H21	14	674	1	2,831	25	1,256	6	27	845	3,348	66	2,775
H22	15	1,113	2	2,814	39	1,336	11	27	1,413	1,520	81	3,862
H23	7	425	1	1,735	26	1,154	4	31	1,436	941	64	3,015
H24	9	611	4	1,201	34	1,100	13	44	1,143	250	87	2,854
H25	3	124	1	180	46	1,510	7	45	1,654	500	94	3,288
H26	11	513	2	1,628	39	1,210	20	376	4,369	300	426	6,092
H27	17	747	5	1,833	81	1,889	21	355	4,389	500	453	7,025
H28	17	761	11	2,521	58	1,149	25	348	4,879	0	423	6,789
H29	33	1,261	7	2,412	67	1,081	20	257	3,164	0	357	5,506
H30	18	518	9	1,235	86	1,063	29	225	2,924	0	329	4,505
R元	10	288	4	1,654	18	516	6	259	3,042	0	287	3,846
合計	725	76,562	144	590,486	834	29,718	276	2,178	37,683	3,774,008	3,737	143,963

注 「苗木づくり等」は、苗木づくり及び木工教室や森林教室など(植樹、保育以外)としている。

#### [説明]

- ・ 広く県民に森林の重要性、森づくりの必要性を啓発するとともに、将来にわたって県下の森林を健全に育てていくため、県民参加による森づくりを推進している。
- ・ 「植樹のつどい」等の開催は、令和元年度末で開催回数延べ3,737回、参加者数延べ144千人となり、これまでの活動実績はドングリ播種数377万個、植栽本数59万本(補植を除く)、植栽面積144ha、保育面積延べ276haとなっている。

## (2) おかやま森づくりサポートセンター

### ○ おかやま森づくりサポートセンターについて

#### 1 組織

##### (1) 組織名

おかやま森づくりサポートセンター(運営:(一社)岡山県森林協会)

センター長 大本 誠二氏((一社)岡山県森林協会専務理事)

##### (2) 構成団体(令和3年1月1日現在)

森林ボランティアグループ、森林組合、林業研究グループの53団体

##### (3) 設立

平成24年6月7日

#### 2 センターの業務内容

##### (1) 森林活動の相談窓口

・森づくりに関する指導助言を行う相談窓口を3地域に設置

##### (2) 森づくりサポーターの登録・派遣

・森づくりの知識・技術を有する指導者を登録し、紹介・派遣

##### (3) 研修活動

・新規に活動する団体及び団体の継続的な活動の支援のため、森づくりに関する安全技術、計画策定、団体運営等に関する研修を実施

##### (4) 森づくり活動に関する情報の提供・広報活動

・ホームページ等により森林ボランティア団体等の森づくり活動や森づくりに関するイベント等の情報を提供するとともに、センター利用促進のため広報活動を実施  
また、県等が実施する森づくり関係の支援情報の提供等を実施

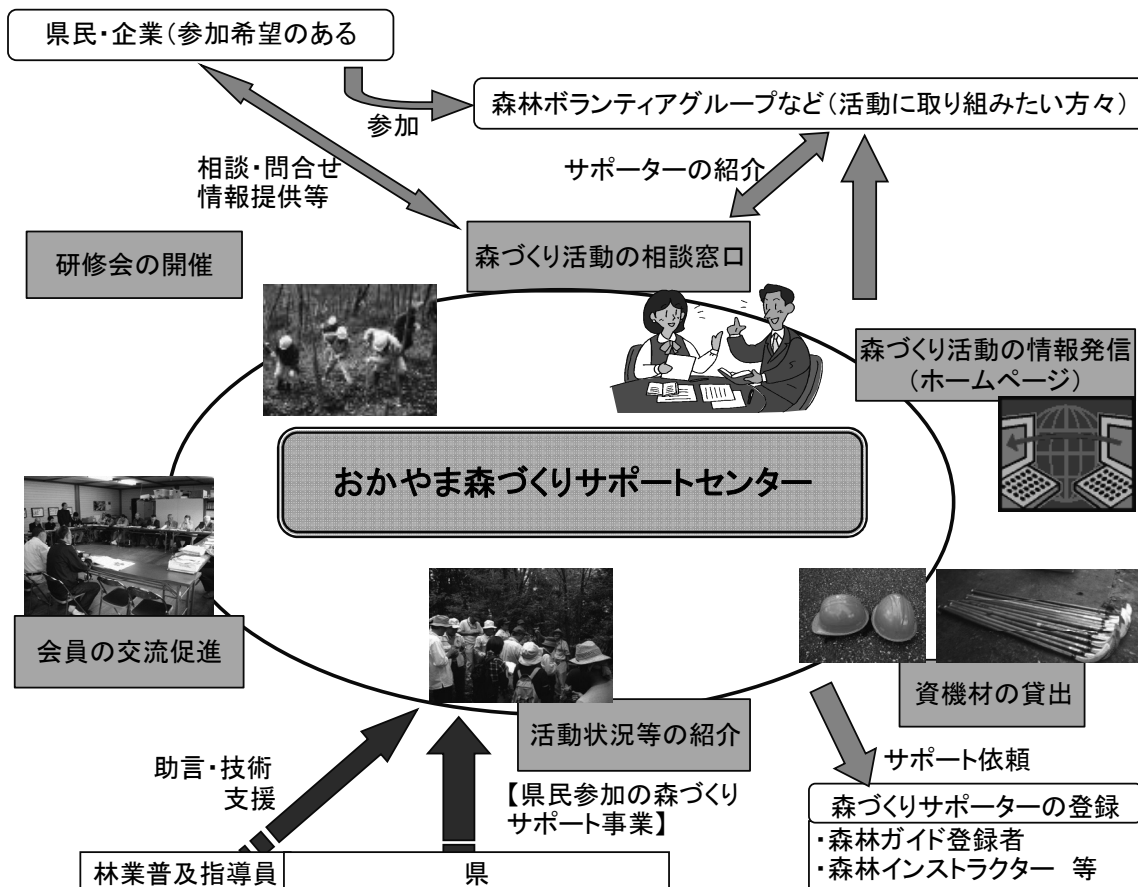
##### (5) 森林ボランティアグループの交流促進

・森づくり活動の活性化及び団体間のネットワーク作り促進のため、交流会、活動発表会やセミナー、意見交換会等の交流活動を実施

##### (6) 資機材の貸出

・下刈り鎌、鋸、ヘルメット等の資機材の管理・貸出

### ○ おかやま森づくりサポートセンターの役割



#### [説明]

- 県では、地域の里山林等を整備する森林ボランティアグループ等の自主的な取組を促進し、県民参加の森づくりの一層の推進を図るため、森林ボランティア活動をサポートする新たな仕組みづくりを行うこととしており、この推進組織として、各地域の森林ボランティアグループ等により「おかやま森づくりサポートセンター」が設立された。

### (3) 企業との協働の森づくり

#### ○ 「企業との協働の森づくり事業」への参画状況

協定締結	企業名等	活動場所	活動面積	活動方法等
H20	(株)クラレ岡山事業所 「クラレの森」 【H30.3.31終了】	吉備中央町 岨谷	1.54ha	社員・家族が直接活動し、植樹やマツ林整備等を実施、活動準備や片付け等は森林組合へ委託。
	NTN(株)岡山製作所 「NTNの森」	美作市 上山	1.00ha	社員・家族が直接活動し、植樹や間伐、マツ林整備等を実施、活動準備や片付け等は森林組合へ委託。
	(株)中国銀行 「ちゅうぎんの森」	真庭市 黒田	16.00ha	風倒木被害地等の再生のため、植栽、下刈り、間伐の費用を真庭市へ15年間寄附。
	積水ハウス(株)岡山支店 「積水ハウスの森」 【H25.10.31終了】	美咲町 羽仁	5.69ha	森林組合へ委託し、5年間で間伐を実施、社員・家族による体験活動も実施。
	(株)ザグザグ 「ザグザグの森」 【H26.3.31終了】	新見市 大佐小阪部	0.50ha	社員・家族が直接活動し、植栽や下刈り等を実施、活動準備や片付け等は森林組合へ委託。
H21	(株)富士通岡山システムエンジニアリング 「備前 八塔寺の森」 【H30.3.31終了】	備前市 吉永町加賀美	0.85ha	社員・家族が直接活動し、植栽や下刈り等を実施、活動準備や片付け等は都度森林組合へ委託。
	シャープタカヤ電子工業(株) 「シャープタカヤ矢掛の森」【H28.3.31終了】	矢掛町 矢掛	1.05ha	社員・家族が直接活動し、植栽等を実施、下刈り作業、活動準備や片付け等は森林組合へ委託。
	(株)ティ・シー・シー 「伊部つながりの森」	備前市 伊部	3.70ha	社員・家族が直接活動し、間伐、枝打ち等を実施。
	住友ゴム工業(株) 「住友ゴムGENKIの森」【R2.3.31終了】	美作市 上山	1.00ha	社員・家族が直接活動し、植栽や下刈り等を実施、地拵え等は森林組合へ委託。
	岡山県森林土木建設協会「岡山県森林土木建設協会の森」【H26.3.31終了】	津山市 加茂町倉見 他2	17.00ha	森林保全に寄与するため、間伐の費用を津山市へ5年間寄附。
H22	立花容器(株) 「立花容器の森」	矢掛町 矢掛	0.50ha	社員・家族が直接活動し、植栽、下刈り等を実施。
H23	藤森運輸(株) 「ふじの森」	倉敷市 菟池	0.96ha	社員・家族が直接活動し、広葉樹の伐りすかしや、遊歩道の整備等を実施。
	丸五ゴム工業(株) 「丸五矢掛の森」	矢掛町 矢掛	3.31ha	社員・家族が直接活動し、植栽、下刈り等を実施。
	ENEOS(株) 「エネオスの森」	高梁市 松山	13.83ha	社員・家族が直接活動し、植栽、下刈り等を実施。
H24	タカナン乳業(株)岡山工場 「タカナンの森」	矢掛町 矢掛	3.51ha	社員・家族が直接活動し、植栽、下刈り等を実施。
H25	(株)GTアソシエーション 「SUPER GTの森」	美作市 上山	1.20ha	森林保全に寄与するため、植栽、下刈り及び間伐等の費用を美作市へ10年間寄附。
	中四国セキスイハイム工業(株) 「セキスイハイムの森・岡山」	赤磐市 中勢実	1.43ha	社員・家族が直接活動し、人工林の整備、広葉樹の伐りすかし等を実施。
H26	岡山県森林土木建設協会 「岡山県森林土木建設協会の森」 【H31.3.31終了】	吉備中央町 小森 他1	12.92ha	森林保全に寄与するため、間伐の費用を吉備中央町へ5年間寄附。
	国立大学法人岡山大学農学部 「岡山大学農学部の森」	岡山市北区 建部町品田	1.00ha	学生等が森林環境や林業に関する実践的な学習を目的として、間伐や枝打ち等を実施。
H27	楽天(株) 「楽天の森」 【H30.3.31終了】	津山市 加茂町黒木	5.05ha	森林保全に寄与するため、間伐の費用を津山市へ3年間寄附。
	岡山県漁業士会 「森と海をつなぐ魚島の森 大佐山」	新見市 大佐小阪部	0.50ha	岡山県漁業士会のメンバーらが直接活動し、植栽や下刈りを実施。
H28	荒川化学工業(株) 「マツタロウの森」	矢掛町 矢掛	3.30ha	社員・家族が直接活動し、植栽、下刈り等を実施。
	日本たばこ産業(株) 「JTの森 鯉が窪にいみ」	新見市 哲西町矢田	51.79ha	社員・家族が直接活動するとともに、森林組合等が実施する施策についても支援する。
R元	住宅情報館(株) 「住宅情報館 檜の森」	鏡野町 奥津	1.00ha	森林保全に寄与するため、植栽、下刈り等の費用を鏡野町へ5年間寄附。
	アルフレッサファーマ(株) 「アルフレッサファーマの森 勝央金山谷親水公園」	勝央町 植月中	7.35ha	森林保全に寄与するため、除間伐等の費用を勝央町へ5年間寄附。
	アサヒ飲料(株)岡山工場 「アサヒ飲料の森～岡山工場～」	高梁市 有漢町	1.00ha	社員・家族が直接活動し、植栽、下刈り等を実施。
	(株)滝澤鉄工所 「TAKISAWAの森」	岡山市北区 建部町品田	1.10ha	森林保全に寄与するため、植栽、下刈り等の費用を財産区へ5年間寄附。
R2	YKK AP(株) 「YKK AP 企業の森」	鏡野町 奥津	1.00ha	森林保全に寄与するため、植栽、下刈り等の費用を鏡野町へ5年間寄附。
計	27企業・団体		159.08ha	(現在活動中 19企業・団体 113.48ha)

【説明】 ・社会貢献活動の一環として森づくり活動に取り組もうとする企業からの要請に対応し、活動森林の状況や支援内容等に関する情報提供、受入体制の整備等を行い、森づくり活動への参画を促進している。  
 ・市町村、財産区等の協力を得て活動対象森林(49箇所、約364ha)を選定するとともに、企業の要望に応じた活動プラン等を提案し、利用協定の締結に向けた企業と地元とのコーディネートをを行っている。

○ 二酸化炭素吸収量の認証状況

認 証 企 業 等	活動森林の所在地	認証年度	整備の内容	吸収量(t-CO2/年)	
(株)中国銀行	真庭市黒田	H21	植栽	0.50ha	1.82
		H22	間伐等	1.00ha	4.98
		H23	間伐等	2.00ha	7.78
		H24	間伐等	2.50ha	10.77
		H25	間伐等	3.00ha	12.99
		H26	間伐等	4.62ha	31.53
		H27	間伐等	4.69ha	12.43
		H28	間伐等	2.09ha	4.40
		H29	間伐	2.37ha	6.09
		H30	間伐	3.03ha	7.78
		R元	間伐	0.38ha	0.99
		R2	除伐等	1.27ha	6.27
				107.83	
(株)ジャパンエナジー水島製油所	高梁市松山	H21	間伐等	0.98ha	8.99
(社)津山青年会議所	津山市戸島	H21	間伐	0.20ha	2.38
				2.38	
(株)クラレ岡山事業所	吉備中央町畷谷	H21	下刈り	0.11ha	0.37
		H26	間伐等	0.24ha	1.86
		H27	間伐等	0.73ha	7.22
		H28	間伐等	0.62ha	4.05
		H29	間伐等	0.65ha	6.17
				19.67	
シャープタカヤ電子工業(株)	矢掛町矢掛	H22	植栽	0.30ha	1.19
		H23	植栽等	0.55ha	2.18
		H24	植栽等	0.80ha	3.17
		H25	植栽等	1.05ha	4.17
		H26	下刈り	1.05ha	4.17
		H27	下刈り	0.75ha	2.98
		H28	下刈り	1.05ha	4.39
				22.25	
(株)ティ・シー・シー	備前市伊部	H22	間伐等	0.28ha	3.08
		H23	間伐等	0.46ha	5.06
		H24	間伐等	0.16ha	1.76
		H25	間伐	0.49ha	5.39
		H26	間伐	0.10ha	0.65
		H27	間伐	0.13ha	1.21
		H28	間伐	0.12ha	1.09
		H29	間伐等	0.08ha	0.73
		H30	間伐	0.08ha	0.73
		R元	間伐	0.04ha	0.16
岡山県森林土木建設協会	津山市加茂町倉見	H22	間伐	3.39ha	17.61
		H23	間伐	3.03ha	17.02
	津山市加茂町知和	H24	間伐	4.76ha	44.92
		H25	間伐	5.39ha	47.37
	津山市加茂町成安	H26	間伐	2.18ha	22.45
	吉備中央町小森	H27	間伐	2.60ha	12.28
		H28	間伐	2.50ha	23.35
H29		間伐	2.65ha	33.49	
	H30	間伐	2.77ha	9.72	
吉備中央町下加茂	R元	間伐	2.54ha	15.11	
				243.32	
立花容器(株)	矢掛町矢掛	H23	植栽	0.10ha	0.39
		H24	植栽等	0.20ha	0.78
		H25	植栽等	0.30ha	1.18
		H26	植栽等	0.40ha	1.58
		H27	植栽等	0.50ha	1.98
		H28	下刈り	0.50ha	2.03
		H29	下刈り	0.50ha	2.07
		H30	下刈り	0.50ha	2.11
		R元	下刈り	0.50ha	2.09
		R2	下刈り	0.50ha	2.13
				16.34	
(株)GTアソシエーション	美作市上山	H26	間伐	0.14ha	0.39
		H27	植栽	0.10ha	0.15
		H28	植栽	0.10ha	0.15
		H30	下刈り等	0.81ha	0.53
		R元	植栽	0.10ha	0.15
		R2	除伐等	0.60ha	0.36
				1.73	
楽天(株)	津山市加茂町黒木	H28	間伐	2.00ha	15.92
岡山県漁業士会	新見市大佐小阪部	H28	植栽等	0.20ha	0.31
		H29	下刈り	0.20ha	0.31
		H30	植栽等	0.30ha	0.47
		R元	植栽	0.10ha	0.15
		R2	下刈り	0.43ha	0.66
				1.90	
荒川化学工業(株)	矢掛町矢掛	H29	植栽	0.30ha	1.18
		H30	植栽等	0.42ha	1.65
		R元	植栽等	0.83ha	3.59
		R2	下刈り等	1.13ha	4.89
				11.31	
住友ゴム工業(株)	美作市上山	H30	植栽等	0.90ha	2.22
日本たばこ産業(株)	新見市哲西町矢田	H30	間伐	5.52ha	59.95
		R元	間伐等	5.17ha	60.61
		R2	間伐	4.98ha	32.02
				152.58	
アルフレッサ ファーマ(株)	勝央町植月中	R2	除伐	1.15ha	8.22
(株)滝澤鉄工所	岡山市北区建部町品田	R2	植栽	0.10ha	0.46
				0.46	
16企業・団体				99.86ha	634.98

[説明] ・環境への貢献度を数値化するため、企業等が整備した森林について、岡山県二酸化炭素森林吸収評価委員会が審査・承認した二酸化炭素吸収量を県において認証し、認証書を交付している。

## (4) おかやま森づくり県民基金

### ○ 県民基金の設置

#### 1 基金の概要

- ・基金の種類 地方自治法第241条に定める「条例基金」
- ・設置 平成12年4月1日
- ・造成期間 平成12～16年度（H17以降も受け入れは行っている）
- ・基金造成 県1億5千万円、下流域の市町村1億5千万円、企業・団体・県民等2億円

#### 2 基金事業の概要

##### (1) 県民の森林活動への参加促進支援事業

###### ①事業実行委員会の開催

###### ②おかやま共生の森事業

県民が気軽に参加でき、自主的に活動できる森として、県下3箇所（H23から10箇所を4箇所に集約、H24から4箇所を3箇所に集約）に設置した「おかやま共生の森」において、活動情報の提供や技術指導などを行い、企業、団体等のコミュニティ活動や社会貢献活動を支援する。

高梁川流域	おかやま共生の森・井原 (井原市西江原地内) (平成12年度設置)
旭川流域	龍ノログリーンシャワーの森 (岡山市中区祇園地内) (平成22年度設置)
吉井川流域	おかやま共生の森・柵原 (美咲町書副地内) (平成13年度設置)

###### ③里山林保全活用促進事業（H17～19）

里山林の保全・利用を希望するグループや企業等の「森の育て親」を広く募集し、里山林の再生と多様な利用など、県民との協働による森づくりを推進する。

##### (2) 森林活動促進への支援事業

市町村等が「おかやま共生の森」以外の森林で行う植樹のつどいや保育のつどいなど、森林活動を促進する行事（森林体験行事開催型）や県内で森づくり活動に取り組んでいる森林ボランティア団体等の自主的活動（森づくり活動支援型）を支援する。

##### (3) 公益的機能の高い重要な森林の管理支援事業（H12～H19）

県民生活と密接に関わっている重要な森林での広葉樹への樹種転換を支援する。

#### [説明]

- ・ 県土の保全、水源の涵養、地球温暖化防止などの公益的機能や地球環境にやさしい資源である木材の生産等に大きな役割を果たす森林を将来にわたって守り育て、緑豊かで健全な森づくり・県土づくりを県民参加で促進するため、「おかやま森づくり県民基金」を設置し、森林の重要性を県民の方々に普及啓発するとともに、県民各層が気軽に森林活動へ参加できるよう、活動情報や場所の提供、技術指導など県民の社会貢献活動を支援する。

## (1) 保安林

## ○ 保安林の指定の目的及び種類別面積

森林法 第25条第1項	保安林の種類	保安林の指定の目的 (期待する森林の機能)	単位：h a 保安林面積 (民有林)
1号	①水源かん養	樹木及び地表植生等により降雨、融雪水の地下浸透を助長し、貯留水を徐々に流出させる森林の理水機能(洪水ピークの平準化、渇水の緩和)の維持増進を図り、洪水の防止及び水資源の確保に資する。	90,198
2号	②土砂流出防備	林木及び地表植生等により雨滴の衝撃、地表水の流下による表土の浸食及び土砂の流出を防止する。	(824) 44,972
3号	③土砂崩壊防備	林木の根系による土壌等の緊縛固定作用により林地の崩壊を防止し、家屋、農地、道路その他の公共施設を守る。	352
1号～3号保安林計			(824) 135,522
4号	④飛砂防備	海岸砂地を被覆することにより、飛砂の発生を防止し、後背地の農地、家屋等を守る。	—
5号	⑤防風	樹林帯により風速を緩和し、強風による被害を防止する。	19
	⑥水害防備	樹林帯による洪水エネルギーの減殺及び流木、流石等の阻止により、被害の防止、軽減を図る。	21
	⑦潮害防備	樹林帯により、津波、高潮のエネルギーを減殺し又は枝葉等による空中塩分の捕捉作用により後背地の農地、家屋等を守る。	41
	⑧干害防備	灌漑用ため池等の局所的な水源の保全、確保に資する。	103
	⑨防雪	飛雪、吹きだまり等の雪害を防止する。	—
6号	⑩防霧	樹林帯による海霧の内陸部への移動の阻止及び霧粒の捕捉作用により、農作物等の被害を防止する。	—
	⑪雪崩防止	雪崩の発生を防止し、又は発生した雪崩による被害を防止、軽減する。	143
	⑫落石防止	林木の根系により土石等を緊縛固定し、樹幹等により石礫の転落を阻止、軽減する。	336
7号	⑬防火	耐火樹帯を形成し、林野火災の延焼を防止する。	(17) 8
8号	⑭魚つき	水面への森林の陰影の投影、養分の供給、水質の汚濁防止等により魚類の棲殖に資する。	(87) 657
9号	⑮航行目標	沿岸航行漁船等の目標となって航行の安全を確保する。	1
10号	⑯保健	気象条件の緩和、騒音の防止、塵埃の濾過作用等による生活環境の保全、形成及び森林レクリエーションの場の提供等により、公衆の保健に資する。	(9,922) 1,639
11号	⑰風致	名所や旧跡の趣のある景色を保存する。	(2) 82
4号以下保安林計			(10,028) 3,050
保安林計			(10,852) 138,571

(注) ・令和2年3月31日現在の数値  
 ・( )は兼種保安林で外数。  
 ・計の不一致は四捨五入による。

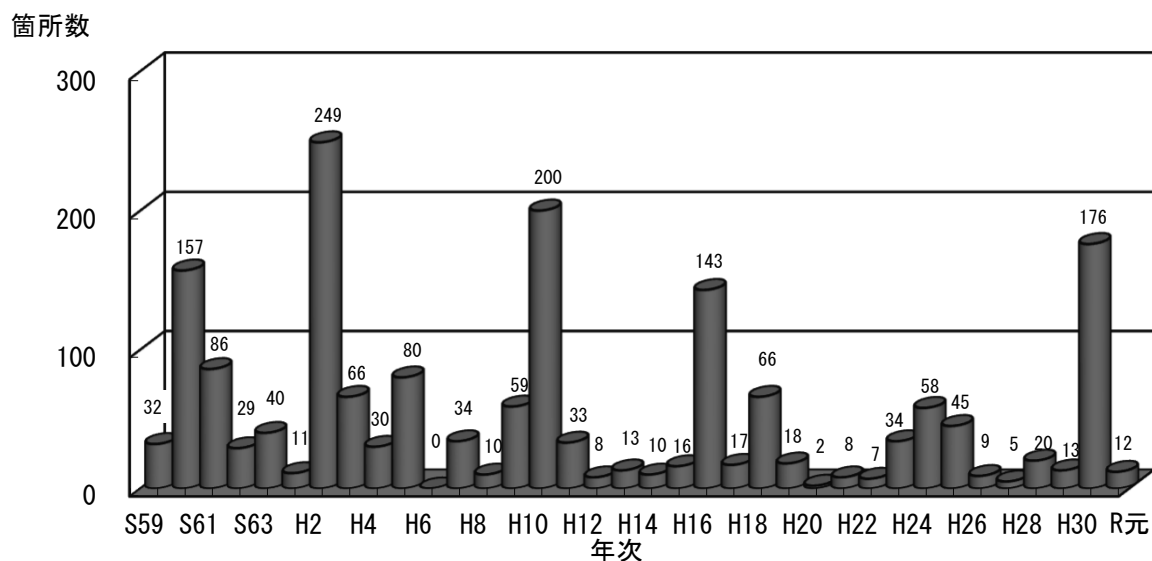
資料：岡山県治山課

## [説明]

- ・ 森林の公益的機能の発揮を図るために森林法第25条の規定により指定される保安林には、水源かん養や土砂の流出の防備等17種類の目的があり、岡山県ではそのうち14種類の保安林が民有林の31% (全国31%<R元年度保安林及び保安施設地区制度の概要[林野庁治山課]>) にわたって指定されている。

## (2) 森林災害

### ○ 岡山県の土砂災害（治山関係）の発生状況



### ○ 岡山県の山地災害危険地区等における治山事業等の実施状況

単位：箇所

	危険地区区分	危険地区数	令和元年度末現在（実績）	
			既着手箇所	未着手箇所
国有林	山腹崩壊	60	43	17
	地すべり	0	0	0
	崩壊土砂流出	42	34	8
	なだれ危険箇所	0	0	0
	計	102	77	25
民有林	山腹崩壊	3,079	1,166	1,913
	地すべり	40	37	3
	崩壊土砂流出	3,260	2,060	1,200
	なだれ危険箇所	68	31	37
	計	6,447	3,294	3,153
合計	山腹崩壊	3,139	1,209	1,930
	地すべり	40	37	3
	崩壊土砂流出	3,302	2,094	1,208
	なだれ危険箇所	68	31	37
	計	6,549	3,371	3,178
	構成比率	100%	51%	49%

資料：岡山県治山課

#### [説明]

- ・ 過去20年間の平均では、毎年約34箇所の土砂災害（治山関係）が発生している。近年では、平成24年8月や平成30年7月の豪雨により、県下全域で多数の災害が発生している。
- ・ 県内の山地災害危険地区等は6,549箇所あるが、うち51%、3,371箇所については災害を防ぐための治山事業等を実施している。

### (3) 森林の有する機能

#### ○ 機能別森林面積

単位：h a

機能の区分	機能ごとの整備及び保全の目標	面積
水源涵養機能 (かん)	下層植生とともに樹木の根が発達することにより、水を蓄えるすき間に富んだ浸透・保水能力の高い森林土壌を有する森林であって、必要に応じて浸透を促進する施設等が整備されている森林	260,621 (34%)
山地災害防止機能	下層植生が生育するための空間が確保され適度な光が射し込み、下層植生とともに樹木の根が深く広く発達し土壌を保持する能力に優れた森林であって、必要に応じて山地災害を防ぐ施設が整備されている森林	47,770 (6%)
生活環境保全機能	大気の浄化、騒音や風を防ぐなど良好な生活環境を保全するために、樹高が高く枝葉が多く茂っているなど遮へい能力が高く、諸被害に対する抵抗性が高い森林及び汚染物質の吸着能力が高く、かつ、抵抗性があり、葉量の多い樹種によって構成されている森林	98,680 (13%)
保健文化機能	原生的な自然環境を構成し、貴重な動植物の生息、生育に適している森林、街並み、史跡、名勝等と一体となって潤いのある自然景観や歴史的風致を構成している森林又は身近な自然や自然とのふれあいの場として適切に管理され、多様な樹種等からなり、住民等に憩いと学びの場を提供している森林であって、必要に応じて保健・文化・教育的活動に適した施設が整備されている森林	89,849 (12%)
木材等生産機能	林木の生育に適した土壌を有し、木材として利用する上で良好な樹木により構成され、成長量が高く二酸化炭素の固定能力が高い森林であって、林道等の基盤施設が適切に整備されている森林	275,410 (36%)
合計		772,330 (100%)

(注) 1 面積は延面積である。  
2 令和2年3月31日現在。

資料：岡山県林政課

#### [説明]

・地域森林計画では、森林の有する諸機能について、機能との相関の高い諸因子（傾斜、標高、土壌、位置等立地条件）の分析調査により、それぞれの森林について森林の機能発揮の可能性の大きさの評価区分を行い、各機能を高度に発揮させる必要のある森林を特定している。  
これによると、岡山県では木材等生産機能、水源涵（かん）養機能を発揮させる森林がそれぞれ36%、34%と多く、生活環境保全機能は13%、保健文化機能は12%、山地災害防止機能は6%となっている。

### (4) 森林総合利用施設

#### ○ 県の提供する森林レクリエーション施設

施設名	区域面積	施設の概要
岡山県立森林公園 (鏡野町羽出及び上齋原地内)	334ha	「明治百年記念事業」の一環として購入した県有林のうち、苫田郡鏡野町北部の森林を整備し、昭和50年7月に岡山県立森林公園として開園した。  この公園の生態系を保全するとともに、自然とのふれあいを通じて自然への理解を深めることができるよう、適正に管理運営する。
昭和50年7月14日 開園		(令和2年度利用者数 32,697人)

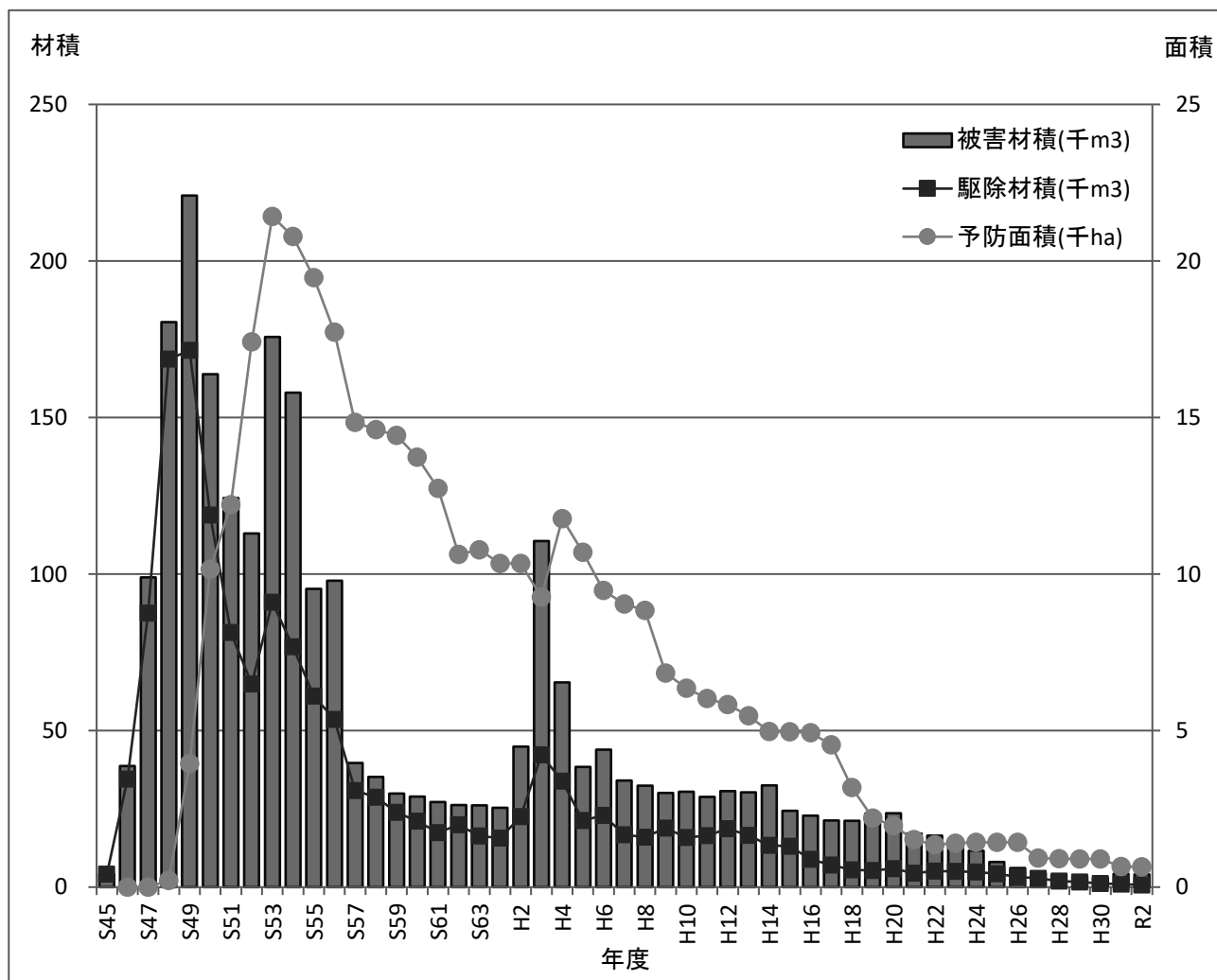
#### [説明]

・県北の貴重な自然の姿をそのままに残した「岡山県立森林公園」を県民に提供している。



## (1) 松くい虫の被害

## ○ 松くい虫の被害と防除の状況



資料：岡山県治山課

## [説明]

- ・ 本県の松くい虫被害量は、昭和49年度に約22万m<sup>3</sup>で過去最高となった。令和2年度の被害量は約4.1千m<sup>3</sup>となる見込みであり、被害量は減少傾向にある。
- ・ 保安林等公益的な機能が高く、松林として保全する必要がある区域については、空中散布、伐倒駆除等を重点的かつ的確に実施するとともに、松くい虫の侵入を防ぐため、その周辺に広葉樹等による保護樹林帯を造成するなど、総合的な対策により被害の抑制に努めている。

## (2) 林野火災

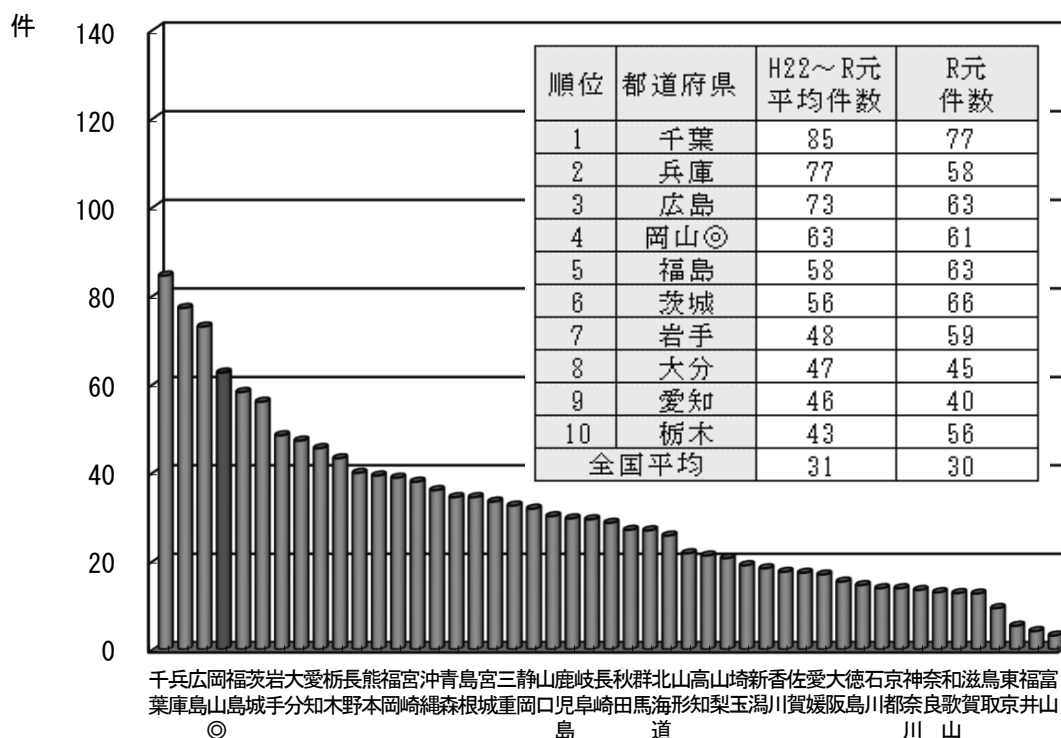
### ○ 岡山県の最近5カ年間の林野火災発生状況

年	件数(件)	焼損面積(ha)	損失額(千円)
H28	41	5	1,382
H29	57	7	1,189
H30	70	16	2,441
R元	61	9	760
R2	56	6	388
5年間計	285	42	6,160
5年間平均	57	8	1,232

注) 四捨五入のため、計があわない場合がある。R2は速報値

資料：岡山県消防保安課

### ○ 都道府県別の林野火災発生状況(H22～R元年の平均)



資料：消防庁特殊災害室

#### [説明]

- ・ 降雨量の少ない瀬戸内海沿岸一帯は、マツを主体とした森林構成であり、全国的に林野火災の多発地域となっている。
- ・ 最近の5カ年間の発生状況を見ると、1年間で57件の林野火災が発生し、約8haの森林が焼失している。
- ・ ひとたび緑が失われると、美しい景観が失われ、その復旧には長い年月と多額の経費が必要であり、予防対策が重要な課題である。

## ○おかやま森づくり県民税の概要

- ・導入時期 平成16年4月（H20年度、H25年度及びH30年度に見直しを行い、各5年間延長）
- ・課税方式 県民税の均等割の超過課税
- ・納税義務者 県内に住所等を有する個人、県内に事務所等を有する法人等
- ・税率 個人 500円/年  
法人 均等割の額の5%に相当する額（1,000円～40,000円）
- ・課税期間 個人 令和元年度分～令和5年度分  
法人 令和元年4月1日～令和6年3月31日に開始する事業年度分
- ・使途 森林の保全に要する費用に限定して充当
- ・税収の推移

(単位：千円)

	H16	H17	H18	H19	H20
個人	331,722	362,955	424,786	447,720	449,183
法人	19,872	108,694	115,418	116,016	115,777
計	351,594	471,649	540,204	563,736	564,960

	H21	H22	H23	H24	H25
個人	450,427	439,892	443,103	445,565	448,822
法人	111,795	113,722	113,745	113,022	114,763
計	562,222	553,614	556,848	558,587	563,585

	H26	H27	H28	H29	H30
個人	454,735	451,686	457,321	461,686	464,426
法人	114,016	114,570	118,230	117,988	117,797
計	568,751	566,256	575,551	579,674	582,223

	R元	R2
個人	470,379	475,376
法人	118,343	122,711
計	588,722	598,087

(注) R2は当初予算額

- ・その他 実施期間は5年間とし、税導入効果を検証して見直しを検討する。  
税収で実施した事業の成果を毎年分かりやすく公表する。

## ○おかやま森づくり県民税事業の実施状況

- ・事業充当額

(単位：千円)

年 度		H16	H17	H18	H19	H20	計
施策 の 展開 方向	森林の持つ公益的機能を高める森づくり	124,072	302,362	359,742	389,413	373,252	1,548,840
	担い手の確保と木材の利用促進	106,180	79,603	121,408	114,999	115,707	537,899
	森林・林業情報の提供と森づくり活動の推進	40,750	29,674	26,735	27,998	28,111	153,267
計		271,002	411,639	507,885	532,410	517,070	2,240,006

年 度		H21	H22	H23	H24	H25	計
施策 の 展開 方向	森林の持つ公益的機能を高 める森づくり	397,711	371,883	382,563	433,003	484,466	2,069,626
	担い手の確保と 木材の利用促進	100,968	101,310	148,372	133,477	133,802	617,928
	森林・林業情報の提供と森 づくり活動の推進	22,114	17,641	21,375	25,970	19,309	106,409
	計	520,793	490,833	552,309	592,449	637,577	2,793,962

年 度		H26	H27	H28	H29	H30	計
施策 の 展開 方向	森林の持つ公益的機能を高 める森づくり	396,976	439,719	419,962	387,797	433,200	2,077,652
	担い手の確保と 木材の利用促進	106,643	92,913	83,177	94,195	120,151	497,081
	森林・林業情報の提供と森 づくり活動の推進	17,339	17,772	20,275	21,345	23,044	99,776
	計	520,958	550,404	523,414	503,337	576,395	2,674,509

年 度		R元	R2	計
施策 の 展開 方向	森林の持つ公益的機能を高 める森づくり	355,251	410,296	765,547
	担い手の確保・育成と 木材の利用促進	154,458	206,108	360,566
	森林・林業情報の提供と森 づくり活動の推進	38,051	44,790	82,841
	計	547,760	661,194	1,208,954

(注) R2は当初予算額

・ 施策の展開方向と主な事業実績  
(平成16～20年度)

施策の展開方向		主 な 事 業 実 績	
<b>森林の持つ公益的機能を高める森づくり</b>			
健全な人工林の整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 奥地林等の間伐</li> <li>・ スギ間伐材の搬出 (搬出材積22,818m<sup>3</sup>)</li> <li>・ 平成16年台風第23号被害の復旧支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>5,501ha</li> <li>407ha</li> <li>2,271ha</li> </ul>	
多様な森づくり、特に重要な森林の公的整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 水源の森の県有林化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>68ha</li> </ul>	
<b>担い手の確保と木材の利用促進</b>			
林業労働者の就労条件の整備、若い担い手の育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新規就業者の研修経費の助成</li> <li>・ 新規就業者の研修の場の提供</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>実113人 (延216人、延71事業体)</li> <li>延103箇所 (延952ha、延10,895人)</li> </ul>	
木材の利用促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>[木材の利用促進]</li> <li>・ 県民室のカウンター等の木質化</li> <li>・ 公共施設等の整備</li> <li>・ 治山施設等への風倒木、間伐材等の活用</li> <li>・ 暗渠排水の実証研究への木材チップの活用</li> <li>・ 高校生が提案する施設整備に係る木材の利用</li> <li>[新たな木材利用技術の開発]</li> <li>・ 木質新素材製造の事業化の調査及び検討</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>2m<sup>3</sup> (1箇所)</li> <li>371m<sup>3</sup> (334箇所)</li> <li>952m<sup>3</sup> (65箇所)</li> <li>27m<sup>3</sup> (2箇所)</li> <li>69m<sup>3</sup> (10高校)</li> <li>1式</li> </ul>	

	・木質バイオマス利用の事業化に係る支援	2市
<b>森林・林業情報の提供と森づくり活動の推進</b>		
県民への情報提供等	・新聞、ラジオ等による広報 ・パンフレット、ポスターの作成・配布 ・街頭における広報活動 ・シンポジウムの開催 ・地域イベントでの普及啓発	168回 119,400部 延104回 2回(参加者571人) 延24地域
森づくりのための人材養成及び県民の直接参加による森づくり	・森林ガイドの養成 ・高校生を対象とした森林活動指導者養成 ・植樹のつどい、みどりの大会等の開催 ・地域住民による里山林の整備活動支援 ・小学生を対象とした森林環境教育 ・企業と地元等との森林保全協定の締結	105名 15回(延396人) 397回(延25,625人) 延25地区 40回(18校、延1,067人) 5企業

(平成21～25年度)

<b>森林の持つ公益的機能を高める森づくり</b>		
健全な人工林の整備	・奥地林等の間伐 ・スギ間伐材の搬出(搬出材積69,404m <sup>3</sup> )	14,498ha 1,053ha
多様な森づくり	・松くい虫被害林の整備 ・松くい虫被害木の除去等 ・ナラ枯れ被害拡大防止(広葉樹利用促進) ・荒廃した里山林の再生 ・森林GIS導入等 ・市町村提案型森づくり 松くい虫被害木の除去 松くい虫被害予防(薬剤の樹幹注入) 間伐用林業機械の導入助成 林地残材の搬出助成 市民参加による森づくり活動支援	509ha 19,809m <sup>3</sup> 2,792m <sup>3</sup> 15ha 6台 2,298m <sup>3</sup> 9,808本 17台 10,883t 延98団体
<b>担い手の確保と木材の利用促進</b>		
林業労働者の就労条件の整備、若い担い手の育成	・林業就業者リーダーの養成研修 ・新規就業者の研修経費の助成 ・新規就業者の研修の場の提供 ・安全作業のための装備、器具の助成	実29人 実58人(延360人、延93事業体) 延108箇所(延857ha、延11,305人) 延91事業体(延1,460人分)
木材の利用促進	[木材の利用促進] ・小学校への学習機・椅子の導入 ・公共施設等の整備 ・高校生が提案する施設整備に係る木材利用 ・県産木製品、木質バイオマス燃料等の展示 ・公共建築物の県産材利用課題検討活動の助成 ・公共建築物の木造化計画作成経費の助成 ・中国・韓国での展示・商談会への出展 ・県産ヒノキ梁・桁用集成材の試験製造 ・県産材サポーターの養成 [新たな木材利用技術の開発] ・木質バイオマスの利用開発、県産材の安定供給体制づくりの検討 ・間伐材等未利用木質系バイオマスの利活用研究・開発支援	102m <sup>3</sup> (164校、4,547組) 534m <sup>3</sup> (154件) 34m <sup>3</sup> (5高校) 3回 4件 8件 4回 4件 実101人 延2団体 延35件
<b>森林・林業情報の提供と森づくり活動の推進</b>		
県民への情報提供等	・新聞による広報 ・パンフレット、チラシの作成・配布 ・街頭における広報活動 ・シンポジウムの開催 ・地域イベントでの普及啓発	20回 101,500部 延116回 2回(参加者600人) 延36地域
	・森林ガイドの養成	実21名

森づくりのための人材養成及び県民の直接参加による森づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・森づくり指導者の育成 延268人</li> <li>・植樹のつどい、みどりの大会等の開催 397回 (延18,094人)</li> <li>・企業と地元等との森林保全協定の締結 11企業・1団体</li> <li>・二酸化炭素森林吸収評価認証 23件</li> </ul>
------------------------------	--

(平成26～30年度)

森林の持つ公益的機能をもつ森づくり	
健全な人工林の整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国庫補助対象とならない森林の間伐等への支援 3,650ha</li> <li>・森づくり作業道の整備、ストックインットの整備 213,502m、3箇所</li> <li>・森林作業道復旧支援 15,135m</li> <li>・手遅れ林分の把握、間伐実施 38,054ha、49ha</li> <li>・スギ間伐材の搬出促進 1,067ha (115,498m<sup>3</sup>)</li> <li>・針広混交林など多様な森づくりの推進 745ha</li> <li>・低コスト再造林実証モデル林の整備 13ha</li> <li>・造林補助事業への県民税充当(切捨間伐等) 5,250ha</li> <li>・少花粉スギ苗木等の安定供給体制の整備等(採種園の造成等)</li> <li>・少花粉スギモデル林の設置 6箇所</li> <li>・少花粉スギ苗木等の植栽、下刈 185ha</li> <li>・森林情報を共有化する森林GISの再構築 2式</li> </ul>
多様な森づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・荒廃した里山林等の再生 71ha</li> <li>・松くい虫被害林の整備(樹種転換) 517ha</li> <li>・松くい虫被害発生源の除去(伐倒・薬剤処理) 3,082m<sup>3</sup></li> <li>・人家裏等の危険な被害木の除去(伐倒・整理) 7,050m<sup>3</sup></li> <li>・ナラ枯れ被害拡大防止(搬出助成) 7,458m<sup>3</sup> (樹幹注入及び被害跡地更新) 644本、894m<sup>3</sup></li> <li>・集落周辺等の重要な森林の荒廃状況等の調査 8,814日</li> <li>・市町村提案型森づくり <ul style="list-style-type: none"> <li>松くい虫被害予防(薬剤の樹幹注入) 9,434本</li> <li>間伐用林業機械の導入助成 11台</li> <li>市民参加による森づくり活動支援 延182団体</li> <li>その他の森林保全の取組み 7件</li> </ul> </li> </ul>
担い手の確保・育成と木材の利用促進	
林業労働者の就労条件の整備、若い担い手の育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・専門的知識・技術等を有した人材育成等 327人</li> <li>・安全装備・器具等の導入支援 延100事業体、延2,079人</li> <li>・市町村による担い手確保の推進 20市町村</li> <li>・林業事業体の経営改善の推進 27事業体</li> <li>・就業がチャンスへの参加・林業体験の開催等 36回</li> <li>・新規就業者の職場内研修等への支援 延44事業体、延64人</li> <li>・安全衛生指導員による巡回指導等 341回</li> </ul>
木材の利用促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県産木製品のPR 12件</li> <li>・県産木製品の開発・展示 3回</li> <li>・公共建築物の県産材利用課題検討活動の助成 3件</li> <li>・公共建築物の木造化計画作成経費の助成 4件</li> <li>・県産材製品カタログ等の作成 2件</li> <li>・公共空間の木質化等の助成 228施設、422m<sup>3</sup></li> <li>・県産材サポーターの育成 234人</li> <li>・県産材展示会等への助成 7件</li> <li>・韓国への県産ヒノキ販路拡大を支援 4件</li> <li>・県産材の需給ギャップの調査 10件</li> <li>・県産材新用途の開発(重ね梁) 1件</li> <li>・JAS認定取得促進 1社</li> <li>・サプライチェーン活動への支援 3団体</li> <li>・CLT普及促進のためのセミナー等の開催 9件</li> <li>・CLTによる公共建築物等の木造・木質化等への助成 15件</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・CLTラミナ安定供給体制の整備を支援 1団体</li> <li>・CLT工法と他工法とのコスト比較調査 1式</li> <li>・森林認証の取得促進 54件</li> <li>・東京五輪選手村ビレッジプラザへの県産材活用 1件</li> <li>・木質系バイオマスの利活用技術の開発を支援 23件</li> </ul>
<b>森林・林業情報の提供と森づくり活動の推進</b>	
県民への情報提供等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校等で使用する副読本の作成 124,000部</li> <li>・森づくり情報の展示 31回</li> <li>・講演会の開催 2回</li> <li>・ヒノキ木工クラフトコンテストの開催 1回</li> <li>・森林・林業就業PR動画の作成・広報 1式</li> <li>・県産ヒノキPR動画の作成・広報 1式</li> <li>・「おかやま森の名人」による出前講座 10回</li> </ul>
森づくりのための人材養成及び県民の直接参加による森づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・森づくりサポートセンターへの活動支援（植樹、保育のつどい等の開催） 211回、延5,885人</li> <li>・森づくり指導者の育成 延83人</li> <li>・企業と市町村等との森林保全協定の締結 5企業・団体</li> <li>・都市と山村との交流促進 25団体</li> <li>・二酸化炭素森林吸収評価の認証 39企業・団体</li> <li>・みどりの少年隊が一堂に会する県大会の開催 4回、延2,000人</li> <li>・高校生へ林業技術実習等の場の提供 7回</li> </ul>

(令和元年度)

<b>森林の持つ公益的機能をもつ森づくり</b>	
健全な人工林の整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国庫補助対象とならない森林の間伐等への支援 369ha</li> <li>・森づくり作業道の整備・補修、点検 30,066m、65,604m</li> <li>・スギ間伐材の搬出促進 303ha (34,414m<sup>3</sup>)</li> <li>・針広混交林など多様な森づくりの推進 117ha</li> <li>・造林補助事業への県民税充当(切捨間伐等) 527ha</li> <li>・少花粉スギ苗木等の安定供給体制の整備等(採種園の設置等) 13箇所</li> <li>・少花粉スギモデル林の設置 1箇所</li> <li>・少花粉スギ苗木等の植栽、下刈 114ha</li> <li>・シカ捕獲現地指導 6地域</li> <li>・有害獣許可捕獲 3,000頭</li> </ul>
多様な森づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・荒廃した里山林等の再生 16ha</li> <li>・松くい虫被害林の整備(過年度被害木除去) 110ha</li> <li>・ナラ枯れ被害拡大防止(搬出助成) 709m<sup>3</sup> (大径広葉樹利用促進、樹幹注入) 3事業体、122本 (誘引捕殺、伐倒駆除、被害木探査) 162基、742m<sup>3</sup>、512ha</li> <li>・集落周辺等の重要な森林の荒廃状況等の調査 1,690日</li> <li>・市町村提案型森づくり <ul style="list-style-type: none"> <li>松くい虫被害予防(薬剤の樹幹注入等) 2,154本</li> <li>市民参加による森づくり活動支援 延38団体</li> <li>危険木伐倒 2,276本</li> <li>その他の森林保全等の取組み 4件</li> </ul> </li> </ul>
<b>担い手の確保・育成と木材の利用促進</b>	
林業労働者の就労条件の整備、若い担い手の育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・就業がイッスへの参加・林業体験の開催等 9回</li> <li>・専門的知識・技術等を有した人材育成等 延56人</li> <li>・安全装備・器具等の導入支援 延22事業体、延349人</li> <li>・林業労働者福祉向上支援 延17事業体、延200人</li> <li>・新規就業者の職場内研修等への支援 延4事業体、延5人</li> <li>・安全衛生の推進活動 1回</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・森林認証の取得促進 31件</li> <li>・木材需要拡大推進会議・セミナー等の開催 5回</li> </ul>

木材の利用促進	・木づかいサポート窓口の開設	4件
	・公共空間の木質化等の支援	66件、184m <sup>3</sup>
	・県産材展示会等への助成	5団体
	・県施設木質化	2件
	・県産ヒノキ販路開拓支援	2件
	・東京五輪大会への県産材活用	1件
	・サプライチェーンの構築	11件
	・おかやまの木で家づくり支援	175戸
	・県産材サポーターの養成、登録	47人、32社
	・木質系バイオマスの利活用技術の開発を支援	5件
<b>森林・林業情報の提供と森づくり活動の推進</b>		
県民への情報提供等	・学校等で使用する副読本、普及木製品の作成	25,000部、20,000個
	・森づくり情報の展示	6回
森づくりのための人材養成及び県民の直接参加による森づくり	・都市と山村との交流促進	6団体
	・みどりの少年隊が一堂に会する県大会の開催	1回、500人
	・緑化運動ポスター等コンクールの開催	1回、400人
	・森林・林業学習ツアーの開催	5回、178人
	・高校生の林業技術実習・視察等支援	11回
	・高校生の県産材活用支援	5校
	・県立学校への木製品導入	16校、7m <sup>3</sup>
	・森づくりサポートセンターへの活動支援 (サポーター派遣、森づくり活動相談)	51団体 13回、236件
	・(資機材貸出、研修会開催)	38回、8回・224人参加
	・企業と市町村等との森林保全協定の締結	4企業・団体
	・二酸化炭素森林吸収評価の認証	8企業・団体

## 【説明】

- ・ 県土の保全、水源の涵養等すべての県民が享受している森林の公益的機能の重要性に鑑み、県民の理解と協力の下に、森林の保全に関する施策の一層の推進を図るため、「おかやま森づくり県民税」を平成16年4月に導入した。
- ・ これを財源として、①森林の持つ公益的機能を高める森づくり、②担い手の確保・育成と木材の利用促進、③森林・林業情報の提供と森づくり活動の推進という3つの柱に従いながら、これまで15年間に亘って各種の森林保全施策を展開してきている。
- ・ 課税及び事業の実施期間は5年間で、最終年度には「岡山県税制懇話会」において税の導入効果の検証や必要性、制度のあり方等について検討され、県では、税制懇話会からの提言を踏まえ、課税期間を各5年間延長している（現行制度は令和5年度まで）。
- ・ これまでの事業成果、今後の用途等の詳細については、各期間（5年）毎に取りまとめ、林政課ホームページ「おかやま森づくり県民税による大切な森林を守り育てる取組を紹介します！」(<https://www.pref.okayama.jp/page/detail-21757.html>)に掲載している。





Ⅱ 部  
統計資料

# 1 市町村別各種統計一覽表

県民局	市町村名	総面積 (ha)	森林面積 (ha)	林野率 (%)	国有林面積 (ha)	民有林			蓄積 (千m3)	
						面積 (ha)	人工林面積 (ha)	人工林率 (%)		
備前	岡山市	78,995	34,869	44.1%	2,519	32,303	4,492	13.9%	3,116	
	玉野市	10,358	5,838	56.4%	-	5,837	410	7.0%	348	
	瀬戸内市	12,546	5,454	43.5%	314	5,135	392	7.6%	422	
	吉備中央町	26,878	19,223	71.5%	1,248	17,948	4,541	25.3%	2,667	
	計	129,482	65,384	50.5%	4,082	61,223	9,836	16.1%	6,553	
	東備	備前市	25,814	21,066	81.6%	2,032	19,026	2,316	12.2%	1,631
		赤磐市	20,936	13,173	62.9%	503	12,647	2,006	15.9%	1,256
		和気町	14,421	10,936	75.8%	1,335	9,594	731	7.6%	854
		東備地域計	61,171	45,175	73.9%	3,870	41,267	5,053	12.2%	3,742
	備前県民局計	190,653	110,559	58.0%	7,951	102,490	14,888	28.3%	10,295	
備中	倉敷市	35,563	9,909	27.9%	85	9,644	306	3.2%	658	
	総社市	21,190	13,327	62.9%	43	13,274	1,313	9.9%	1,147	
	早島町	762	92	12.0%	-	75	4	6.0%	5	
	計	57,515	23,328	40.6%	127	22,993	1,623	7.1%	1,810	
	井笠	笠岡市	13,624	5,161	37.9%	54	5,041	233	4.6%	470
		井原市	24,354	15,866	65.1%	-	15,823	2,502	15.8%	1,905
		浅口市	6,646	2,939	44.2%	67	2,833	96	3.4%	273
		里庄町	1,223	384	31.4%	-	383	13	3.3%	43
		矢掛町	9,062	5,801	64.0%	76	5,717	768	13.4%	566
		井笠地域計	54,909	30,151	54.9%	198	29,799	3,612	12.1%	3,257
	高梁	高梁市	54,699	42,833	78.3%	1,067	41,745	9,288	22.2%	5,499
		高梁地域計	54,699	42,833	78.3%	1,067	41,745	9,288	22.2%	5,499
	新見	新見市	79,329	68,256	86.0%	9,113	59,129	31,721	53.6%	12,106
		新見地域計	79,329	68,256	86.0%	9,113	59,129	31,721	53.6%	12,106
	備中県民局計	246,452	164,567	66.8%	10,505	153,665	46,243	30.1%	22,672	

民有林のうち			人口 (人)	林業経営体 (経営体)	林業就業者 (人)
県有林 (ha)	市町村有林 (ha)	財産区有林 (ha)			
110	961	886	719,474	68	81
3	1,203	-	60,736	3	3
115	95	-	36,975	1	2
180	1,224	471	11,950	124	22
408	3,484	1,357	829,135	196	108
50	1,448	1,772	35,179	13	3
46	283	657	43,214	46	24
81	1,366	18	14,412	13	9
177	3,097	2,447	92,805	72	36
585	6,581	3,804	921,940	268	144
13	259	994	477,118	13	23
7	248	1,224	66,855	21	16
3	14	-	12,154	-	-
22	521	2,218	556,127	34	39
18	674	18	50,568	1	3
8	1,198	847	41,390	24	11
1	60	232	34,235	1	1
-	14	-	10,929	-	-
1	258	744	14,201	11	11
28	2,202	1,842	151,323	37	26
67	2,200	760	32,075	195	51
67	2,200	760	32,075	195	51
645	2,016	170	30,658	513	256
645	2,016	170	30,658	513	256
763	6,939	4,990	770,183	779	372

# 1 市町村別各種統計一覧表

県 民 局	市町村名	総面積 (ha)	森林面積 (ha)	林野率 (%)	国有林面積 (ha)	民有林			蓄積 (千m3)	
						面積 (ha)	人工林面積 (ha)	人工林率 (%)		
美作 県 民 局	津山市	50,633	35,388	69.9%	3,851	31,491	19,455	61.8%	6,382	
	鏡野町	41,968	36,284	86.5%	4,435	31,846	21,633	67.9%	7,001	
	久米南町	7,865	5,201	66.1%	91	5,110	1,682	32.9%	582	
	美咲町	23,217	16,262	70.0%	795	15,464	5,562	36.0%	1,898	
	計	123,683	93,135	75.3%	9,172	83,911	48,332	57.6%	15,863	
	真庭	真庭市	82,853	65,834	79.5%	6,957	58,862	33,816	57.4%	11,732
		新庄村	6,711	6,051	90.2%	331	5,720	3,036	53.1%	1,127
		真庭地域計	89,564	71,885	80.3%	7,289	64,582	36,852	57.1%	12,860
	勝英	美作市	42,929	32,887	76.6%	1,101	31,768	14,220	44.8%	4,969
		勝央町	5,405	2,264	41.9%	-	2,263	1,137	50.2%	304
		奈義町	6,952	4,426	63.7%	1,356	3,060	2,092	68.4%	560
		西粟倉村	5,797	5,368	92.6%	-	5,368	4,489	83.6%	1,563
		勝英地域計	61,083	44,945	73.6%	2,456	42,459	21,937	51.7%	7,397
	美作県民局計	274,330	209,965	76.5%	18,917	190,953	107,121	56.1%	36,119	
	県計	711,432	485,091	68.2%	37,373	447,108	168,253	37.6%	69,086	

(注) 1 総面積、森林面積等は「岡山県の森林資源」(令和2年3月31日現在)による。

2 人口は国勢調査(平成27年)、林業就業者数は国勢調査(平成27年)による。

3 林業経営体は世界農林業センサス(2015年)による。

4 民有林は地域森林計画対象森林のみを示し、内訳は林政課資料による。

5 児島湖の水面が境界未定のため、岡山市、玉野市の面積には含まないが、合計欄には含む。

6 四捨五入のため計が合わない場合がある。

民有林のうち			人口 (人)	林業経営体 (経営体)	林業就業者 (人)
県有林 (ha)	市町村有林 (ha)	財産区有林 (ha)			
1,634	2,568	864	103,746	283	199
1,723	3,409	2,159	12,847	265	106
24	61	-	4,907	65	15
76	338	22	14,432	158	48
3,457	6,375	3,045	135,932	771	368
1,114	11,553	3	46,124	633	243
308	1,804	-	866	39	16
1,422	13,356	3	46,990	672	259
396	768	41	27,977	331	85
1	20	-	11,125	34	16
123	10	122	5,906	35	29
168	1,226	-	1,472	114	50
689	2,024	162	46,480	514	180
5,567	21,755	3,210	229,402	1,957	807
6,914	35,276	12,003	1,921,525	3,004	1,323

## 2 岡山県林業の地位

項目	単位	全国	岡山県	全国 順位	全国 シェア	調査年・資料出所
総土地面積	千ha	37,798	711	17	1.9	令和2年全国都道府県市区町村別面積調
森林面積	千ha	25,048	483	17	1.9	平成29年度森林資源現況調査
林野率	%	67	68	23	—	〃
民有林面積	千ha	17,356	445	12	2.6	〃
民有林蓄積	千m <sup>3</sup>	4,009,892	67,356	28	1.7	〃
民有林人工林面積	千ha	7,903	181	20	2.3	〃
民有林人工林率	%	45.5	40.6	34	—	〃
民有林人工林 ha当たり蓄積	m <sup>3</sup>	353.4	254.8	43	—	〃
民有林造林面積	ha	18,550	112	25	0.6	2020森林・林業統計要覧
造林用山行苗木 生産量	千本	27,552	721	13	2.6	林野庁資料（H30） （H30年秋～R1年春）
民有林林道延長	km	93,470	2,034	18	2.2	2020森林・林業統計要覧
民有林林道密度	m/ha	5.4	4.6	37	—	〃
民有林保安林面積	千ha	5,297	138	10	2.0	〃
松くい虫被害材積	千m <sup>3</sup>	352	3	23	0.9	林野庁資料（H30）

項目	単位	全国	岡山県	全国 順位	全国 シェア	調査年・資料出所
林業産出額	千万円	46,343	588	26	1.3	平成30年林業産出額
素材生産量	千m <sup>3</sup>	21,883	374	19	1.7	令和元年木材統計
素材需要量	千m <sup>3</sup>	26,348	331	25	1.3	〃
製材工場数	工場	4,382	69	33	1.6	〃
人工乾燥材生産量	千m <sup>3</sup>	4,186	85	13	2.0	〃
製材品出荷量	千m <sup>3</sup>	9,025	156	14	1.7	〃
木材チップ工場数	工場	1,250	27	18	2.2	〃
木材チップ生産量	千t	5,264	59	28	1.1	〃
生しいたけ生産量	t	71,112	1,168	19	1.6	令和元年特用林産基礎資料
乾しいたけ生産量	t	2,414	22	14	0.9	〃
まつたけ生産量	t	14	1	3	7.9	〃
森林組合数	組合	617	11	24	—	2020森林・林業統計要覧
一組合当たり 払込済出資金	千円	87,997	88,157	23	—	〃
生産森林組合数	組合	2,844	17	32	—	〃



### 3 森林資源

#### (1) 森林資源の現況

単位：面積：ha、材積：千m<sup>3</sup>

区分			総計		国有林		民有林	
					林野庁所管			
			面積	材積	面積	材積	面積	材積
立木地	人工林	針葉樹	187,322	49,010	22,323	5,833	164,999	45,812
		広葉樹	5,581	429	2,327	276	3,254	153
		計	192,903	52,074	24,650	6,109	168,253	45,965
	天然林	針葉樹	58,562	6,600	3,198	450	29,912	6,150
		広葉樹	238,271	17,817	6,902	846	231,369	16,971
		計	271,381	27,669	10,101	1,296	261,281	23,121
	計	針葉樹	254,825	61,807	25,521	6,283	194,911	51,962
		広葉樹	243,852	18,246	9,229	1,122	234,623	17,124
		計	465,013	77,038	34,750	7,405	429,534	69,086
竹林			5,796	-	-	-	5,796	-
無立木地	未立木地等		10,984	-	834	-	10,149	-
	伐採跡地		1,734	-	104	-	1,630	-
	計		12,718	-	939	-	11,779	-
合計			482,797	76,491	35,689	7,405	447,108	69,086

(注) 国有林の地域別の森林計画対象森林及び地域森林計画対象森林  
四捨五入のため計が合わない場合がある

## (2) 林野面積の推移

単位：h a

区分		S55年		H2年		H12年		H22年		
		面積	比率	面積	比率	面積	比率	面積	比率	
国有林	林野庁所管	37,013	7.6%	36,558	7.5%	36,085	7.5%	35,817	7.4%	
	その他	1,968	0.4%	2,290	0.5%	2,290	0.5%	1,707	0.4%	
	計	38,981	8.0%	38,848	8.0%	38,375	7.9%	37,524	7.8%	
民有林	公有林	県	6,284	1.3%	6,188	1.3%	6,627	1.4%	6,444	1.3%
		市町村	32,710	6.7%	36,161	7.4%	36,125	7.5%	35,844	7.4%
		財産区	7,713	1.6%	11,461	2.4%	11,571	2.4%	12,360	2.6%
		小計	46,707	9.5%	53,810	11.0%	54,324	11.2%	54,648	11.3%
	私有林	403,713	82.5%	394,432	81.0%	391,641	80.9%	391,754	81.0%	
	計	450,420	92.0%	448,242	92.0%	445,965	92.1%	446,402	92.2%	
合計		489,401	100.0%	487,090	100.0%	484,340	100.0%	483,926	100.0%	
年度別指数		100.0%		99.5%		99.0%		98.9%		

区分		H27年		H30年		R元年		R2年		
		面積	比率	面積	比率	面積	比率	面積	比率	
国有林	林野庁所管	35,717	7.4%	35,689	7.3%	35,689	7.4%	35,689	7.4%	
	その他	1,662	0.3%	1,684	0.3%	1,684	0.3%	1,684	0.3%	
	計	37,379	7.7%	37,373	7.7%	37,373	7.7%	37,373	7.7%	
民有林	公有林	県	6,994	1.4%	6,916	1.4%	6,915	1.4%	6,914	1.4%
		市町村	35,466	7.3%	35,308	7.3%	35,294	7.3%	35,276	7.3%
		財産区	12,208	2.5%	12,009	2.5%	12,009	2.5%	12,003	2.5%
		小計	54,668	11.3%	54,233	11.2%	54,218	11.2%	54,193	11.2%
	私有林	391,027	80.8%	393,494	81.0%	393,315	81.0%	392,915	81.0%	
	計	446,304	92.3%	448,336	92.3%	448,143	92.3%	447,718	92.3%	
合計		483,683	100.0%	485,709	100.0%	485,516	100.0%	485,091	100.0%	
年度別指数		98.8%		99.2%		99.2%		99.1%		

- (注) 1 地域森林計画対象外森林を含む。  
2 指数は昭和55年を100とした。  
3 令和2年は、令和2年3月31日現在の数値。

## (3) 民有林資源の推移

単位：h a、m<sup>3</sup>

	面積		蓄積		成長量	
	実数	指数	実数	指数	実数	指数
S40	459,258	102.1%	18,224,595	48.8%	821,855	57.7%
S45	457,301	101.7%	21,660,735	58.0%	994,112	69.8%
S50	451,240	100.3%	30,037,964	80.4%	1,269,463	89.2%
S55	449,838	100.0%	37,375,037	100.0%	1,423,513	100.0%
S60	449,359	99.9%	41,761,104	111.7%	1,528,979	107.4%
H2	447,587	99.5%	48,659,112	130.2%	1,601,679	112.5%
H7	446,264	99.2%	55,498,262	148.5%	1,575,381	110.7%
H11	445,496	99.0%	57,892,578	154.9%	1,442,506	101.3%
H12	445,347	99.0%	59,315,956	158.7%	1,420,329	99.8%
H13	445,335	99.0%	60,746,185	162.5%	1,391,441	97.7%
H14	445,394	99.0%	62,169,844	166.3%	1,364,350	95.8%
H15	445,436	99.0%	63,523,208	170.0%	1,337,509	94.0%
H16	446,021	99.2%	64,960,927	173.8%	1,311,372	92.1%
H17	445,877	99.1%	66,257,765	177.3%	1,281,366	90.0%
H18	445,728	99.1%	67,574,022	180.8%	1,245,505	87.5%
H19	445,741	99.1%	68,564,165	183.4%	1,204,934	84.6%
H20	445,746	99.1%	69,620,032	186.3%	1,165,183	81.9%
H21	445,739	99.1%	68,526,736	183.3%	1,123,714	78.9%
H22	445,793	99.1%	68,704,346	183.8%	1,079,036	75.8%
H23	445,836	99.1%	69,049,409	184.7%	1,021,946	71.8%
H24	445,765	99.1%	69,438,743	185.8%	985,204	69.2%
H25	445,746	99.1%	70,388,276	188.3%	948,046	66.6%
H26	445,738	99.1%	70,168,827	187.7%	895,996	62.9%
H27	445,694	99.1%	68,606,148	183.6%	855,895	60.1%
H28	445,364	99.0%	67,356,152	180.2%	812,458	57.1%
H29	447,912	99.6%	69,451,457	185.8%	913,982	64.2%
H30	447,727	99.5%	70,263,149	188.0%	885,901	62.2%
R元	447,533	99.5%	68,498,876	183.3%	817,476	57.4%
R2	447,108	99.4%	69,086,255	184.8%	770,598	54.1%

(注) 1 地域森林計画対象森林のみ。(令和2年3月31日現在)

2 指数は昭和55年を100とした。

(4) 民有林樹種別林齢別面積

単位：h a

区分		総数	林齢						
			1～10	11～20	21～30	31～40	41～50	51以上	
人工林	針葉樹	スギ	37,226	46	195	322	1,429	4,224	31,008
		ヒノキ	124,619	1,197	3,931	6,396	21,596	33,455	58,045
		マツ	3,119	18	-	99	0	7	2,995
		その他針	35	2	1	0	16	1	15
		小計	164,999	1,263	4,128	6,817	23,041	37,686	92,064
	広葉樹	3,254	148	1,644	540	426	125	371	
	計	168,253	1,411	5,772	7,357	23,467	37,811	92,435	
天然林	針葉樹	スギ	164	-	-	0	1	1	162
		ヒノキ	-	-	-	-	-	-	-
		マツ	28,025	2	328	7	11,595	93	16,000
		その他針	1,724		25	6	439	37	1,216
		小計	29,912	2	353	13	12,035	131	17,378
	広葉樹	231,369	167	406	1,849	22,135	14,702	192,110	
	計	261,281	169	759	1,862	34,170	14,833	209,488	
合計	針葉樹	スギ	37,389	46	195	322	1,430	4,225	31,170
		ヒノキ	124,619	1,197	3,931	6,396	21,596	33,455	58,045
		マツ	31,144	21	328	106	11,595	100	18,995
		その他針	1,758	2	27	6	454	38	1,232
		小計	194,911	1,266	4,481	6,830	35,076	37,817	109,442
	広葉樹	234,623	315	2,049	2,389	22,562	14,826	192,482	
	計	429,534	1,581	6,530	9,219	57,637	52,644	301,923	
	その他	17,575	【その他内訳】		竹林	5,796	未立木地	9,859	
	合計	447,108			更新困難地	291	伐跡	1,630	

(注)岡山県の森林資源(令和2年3月31日現在)  
四捨五入のため計が合わない場合がある

(5) 民有林樹種別林齢別蓄積

単位：千m<sup>3</sup>

区分		総数	林齢						
			1～10	11～20	21～30	31～40	41～50	51以上	
人工林	針葉樹	スギ	14,234	-	12	51	366	1,427	12,379
		ヒノキ	30,742	-	177	760	4,176	8,516	17,112
		マツ	830	-	-	7	0	2	821
		その他針	6	-	0	0	2	0	4
		小計	45,812	-	189	818	4,544	9,945	30,316
	広葉樹	153	0	57	28	30	9	29	
	計	45,965	0	246	846	4,575	9,954	30,345	
天然林	針葉樹	スギ	65	-	-	0	0	0	64
		ヒノキ	-	-	-	-	-	-	-
		マツ	5,719	-	8	1	1,265	9	4,436
		その他針	366	-	1	1	68	8	288
		小計	6,150	-	9	2	1,333	18	4,788
	広葉樹	16,971	2	12	95	1,350	1,048	14,464	
	計	23,121	2	22	96	2,683	1,065	19,253	
合計	針葉樹	スギ	14,299	-	12	51	366	1,427	12,443
		ヒノキ	30,742	-	177	760	4,176	8,516	17,112
		マツ	6,550	-	8	8	1,265	11	5,257
		その他針	372	-	1	1	70	8	292
		小計	51,962	-	199	820	5,877	9,962	35,104
	広葉樹	17,124	2	69	123	1,380	1,057	14,494	
	計	69,086	2	267	942	7,257	11,019	49,598	

(注)岡山県の森林資源(令和2年3月31日現在)  
四捨五入のため計が合わない場合がある

(6) 民有林樹種別林齢別成長量

単位：千m<sup>3</sup>

区分		総数	林齢						
			1～10	11～20	21～30	31～40	41～50	51以上	
人工林	針葉樹	スギ	125	-	2	3	13	26	81
		ヒノキ	491	-	26	47	149	159	109
		マツ	8	-	-	0	0	0	8
		その他針	0	-	-	0	0	0	0
		小計	623	-	28	50	162	185	197
	広葉樹	6	0	4	1	0	0	0	
	計	630	0	33	51	163	185	198	
天然林	針葉樹	スギ	0	-	-	0	0	0	0
		ヒノキ		-	-	-	-	-	-
		マツ	77	-	1	0	48	0	28
		その他針	4	-	0	0	3	0	1
		小計	81	-	1	0	50	0	29
	広葉樹	60	0	1	3	22	6	28	
	計	141	0	2	3	72	7	57	
合計	針葉樹	スギ	125	-	2	3	13	26	81
		ヒノキ	491	-	26	47	149	159	109
		マツ	85	-	1	0	48	0	36
		その他針	4	-	0	0	3	0	1
		小計	704	-	29	51	213	185	226
	広葉樹	66	0	5	4	22	6	28	
	計	771	0	35	54	235	192	254	

(注)岡山県の森林資源(令和2年3月31日現在)  
四捨五入のため計が合わない場合がある

## (7) 土地利用区分の推移

単位：h a

	総数	森林			耕地	その他	森林面積の 対前年に対 する増減
		国有林	民有林	計			
S40	707,133	38,117	459,258	497,375	125,400	84,358	—
S45	707,791	41,444	457,301	498,745	114,800	94,246	—
S50	707,857	40,654	451,240	491,894	100,500	115,463	—
S55	708,670	38,981	450,420	489,401	92,800	126,469	△ 143
S60	708,991	38,652	449,942	488,594	88,700	131,697	△ 143
H2	711,111	38,848	448,242	487,090	86,000	138,021	137
H7	711,081	38,393	446,876	485,269	80,700	145,112	△ 333
H12	711,169	38,375	445,965	484,340	73,800	153,029	△ 206
H15	711,230	38,503	446,053	484,556	71,200	155,474	105
H16	711,264	37,862	446,639	484,501	71,000	155,763	△ 56
H17	711,272	37,594	446,495	484,089	71,000	156,183	△ 412
H18	711,273	37,594	446,346	483,940	70,800	156,533	△ 149
H19	711,300	37,567	446,350	483,917	70,400	156,983	△ 22
H20	711,320	37,524	446,355	483,879	69,800	157,641	△ 38
H21	711,321	37,524	446,349	483,873	69,400	158,048	△ 06
H22	711,321	37,524	446,402	483,926	69,000	158,395	53
H23	711,321	37,469	446,446	483,915	68,600	158,806	△ 11
H24	711,323	37,387	446,375	483,762	67,900	159,661	△ 153
H25	711,323	37,379	446,356	483,735	67,300	160,288	△ 27
H26	711,323	37,379	446,348	483,727	66,800	160,796	△ 08
H27	711,465	37,379	446,304	483,683	66,400	161,382	△ 44
H28	711,453	37,391	445,974	483,365	65,900	162,188	△ 318
H29	711,447	37,373	448,522	485,895	65,600	159,952	2,529
H30	711,432	37,373	448,336	485,709	64,600	161,123	△ 185
R元	711,432	37,373	448,143	485,516	64,500	161,416	△ 193
R2	711,435	37,373	447,718	485,091	63,600	162,744	△ 425

(注) 1 総数、森林は「岡山県の森林資源」による。

2 耕地は、農林水産省「耕地面積調査」による。

3 H29は、地域森林計画対象森林の面積を調整したため、民有林面積が増加した。

(8) 人工林樹種別齡級構成

単位：h a

	1齡級 (1～5)	2齡級 (6～10)	3齡級 (11～15)	4齡級 (16～20)	5齡級 (21～25)	6齡級 (26～30)
スギ	28	18	136	59	71	251
ヒノキ	327	869	2,718	1,213	2,043	4,353
マツ	6	13	-	-	0	99
その他針葉樹	-	2	1	0	-	0
針葉樹計	361	902	2,855	1,272	2,115	4,702
その他広葉樹	22	115	1,127	272	272	243
クヌギ	2	10	211	34	8	17
広葉樹計	23	125	1,338	306	280	260
計	385	1,027	4,193	1,578	2,395	4,962
構成比	0.2%	0.6%	2.5%	0.9%	1.4%	2.9%

	7齡級 (31～35)	8齡級 (36～40)	9齡級 (41～45)	10齡級 (46～50)	11齡級 (51～55)	12齡級 (56～60)
スギ	435	995	1,249	2,975	7,095	6,204
ヒノキ	7,151	14,446	15,904	17,550	19,641	11,512
マツ	0	0	2	4	2,414	100
その他針葉樹	9	7	1	-	8	5
針葉樹計	7,594	15,448	17,157	20,530	29,158	17,821
その他広葉樹	178	150	74	39	71	69
クヌギ	62	37	10	2	3	1
広葉樹計	240	186	84	41	74	70
計	7,833	15,634	17,241	20,570	29,232	17,891
構成比	4.7%	9.3%	10.2%	12.2%	17.4%	10.6%

	13齡級 (61～65)	14齡級 (66～70)	15齡級 (71～75)	16齡級 (76～80)	17齡級 (81～85)	18齡級 (86～90)
スギ	6,977	4,910	1,413	1,184	1,002	461
ヒノキ	11,597	6,668	1,379	1,906	1,717	1,323
マツ	148	174	17	89	24	11
その他針葉樹	1	-	-	-	-	-
針葉樹計	18,723	11,753	2,809	3,179	2,743	1,796
その他広葉樹	78	72	22	15	9	3
クヌギ	6	9	5	3	1	0
広葉樹計	84	81	27	18	10	4
計	18,807	11,834	2,836	3,197	2,753	1,799
構成比	11.2%	7.0%	1.7%	1.9%	1.6%	1.1%

	19齡級 (91～95)	20齡級 (96～100)	21齡級以上 (100～)	計
スギ	376	354	1,031	37,226
ヒノキ	580	483	1,237	124,619
マツ	8	1	9	3,119
その他針葉樹	-	0	2	35
針葉樹計	965	838	2,279	164,999
その他広葉樹	0	0	3	2,834
クヌギ	0	0	0	420
広葉樹計	0	0	3	3,254
計	965	839	2,283	168,253
構成比	0.6%	0.5%	1.4%	100.0%

岡山県の森林資源(令和2年3月31日現在)  
四捨五入のため計が合わない場合がある



## 4 造林

### (1) 樹種別人工造林実績

単位：ha

年度	スギ	ヒノキ	アカマツ	クロマツ	その他	合計	備考
S55	264	2,284	6	0	11	2,565	
S60	161	1,665	5	1	39	1,871	
H2	70	1,169	1	0	30	1,270	
H7	31	882	1	2	83	999	
H12	8	287	1	1	21	318	
H17	40	663	9	—	278	990	
H19	40	859	20	1	407	1,327	
H20	60	463	9	2	436	970	
H21	8	236	10	1	92	347	
H22	8	123	13	—	41	186	
H23	9	123	8	—	24	164	
H24	4	129	5	—	21	159	
H25	11	148	5	—	28	192	
H26	3	137	6	—	5	151	
H27	10	132	5	—	8	155	
H28	10	169	5	—	4	188	
H29	12	146	—	—	8	166	
H30	11	131	2	—	4	148	
R元	12	133	5	—	31	181	

### (2) 私営、公営別人工造林実績

単位：ha

年度	私営造林		公営造林					合計
	面積	割合(%)	公有林	森農センター	公社	計	割合(%)	
S55	1,336	52%	107	105	1,017	1,229	48%	2,565
S60	1,042	56%	64	52	713	829	44%	1,871
H2	610	48%	39	70	551	660	52%	1,270
H7	669	67%	18	146	166	330	33%	999
H12	149	47%	25	120	25	169	53%	318
H17	764	77%	51	175	—	226	23%	990
H19	1,232	93%	51	44	—	95	7%	1,327
H20	862	89%	40	68	—	108	11%	970
H21	263	76%	25	59	—	84	24%	347
H22	98	53%	55	34	—	89	48%	186
H23	102	62%	17	45	—	62	38%	164
H24	87	55%	34	38	—	72	45%	159
H25	73	38%	11	108	—	119	62%	192
H26	62	41%	7	82	—	89	59%	151
H27	78	50%	19	58	—	77	50%	155
H28	120	64%	14	54	—	68	36%	188
H29	107	64%	20	39	—	59	36%	166
H30	96	65%	12	40	—	52	35%	148
R元	105	58%	7	69	—	76	42%	181

## (3) 県民局別人工造林実績

単位：ha

年度	備前	東備	備中	井笠	高梁	新見	美作	真庭	勝英	合計
S55	126	122	35	78	258	465	620	446	415	2,565
S60	127	105	13	59	186	384	341	302	354	1,871
H2	73	60	10	44	173	269	267	214	160	1,270
H7	98	41	10	50	119	188	222	167	104	999
H12	25	11	8	9	31	79	72	43	40	318
H17	47	10	—	5	27	120	277	395	109	990
H19	18	9	—	12	22	165	511	325	265	1,327
H20	1	5	—	—	51	56	455	261	140	969
H21	29	17	0	1	32	47	147	65	9	347
H22	20	12	1	1	8	20	69	53	3	186
H23	37	14	0	0	8	23	58	13	13	164
H24	12	5	3	0	11	39	55	31	3	159
H25	13	74	4	1	7	23	47	15	7	191
H26	20	38	6	—	12	12	44	14	5	151
H27	23	25	3	—	18	25	36	21	4	155
H28	28	26	3	0	15	22	73	19	2	188
H29	41	17	3	—	7	20	56	20	2	166
H30	11	10	—	2	12	36	55	18	4	148
R元	23	15	—	—	14	51	41	22	15	181

## (4) 県民局別特殊林地改良事業実績

単位：ha

年度	備前	東備	備中	井笠	高梁	新見	美作	真庭	勝英	合計
S55	75.30	16.54	42.97	46.73	11.40	4.07	48.33	5.00	1.00	251.34
S60	43.78	18.74	28.92	40.52	—	—	31.72	—	30.29	193.97
H2	7.15	5.40	13.79	29.53	—	—	—	—	—	55.87
H7	1.60	2.00	6.68	8.55	—	—	—	—	—	18.83
H12	—	—	0.20	3.76	—	—	—	—	—	3.96
H17	—	—	0.35	0.37	—	—	—	—	—	0.72
H19	—	—	2.35	—	—	—	—	—	—	2.35
H20	—	—	0.75	0.50	—	—	—	—	—	1.25
H21	—	—	0.99	—	—	—	—	—	—	0.99
H22	—	—	0.17	—	—	—	—	—	—	0.17
H23	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.00
H24	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.00
H25	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.00
H26	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.00
H27	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.00
H28	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.00
H29	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.00
H30	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.00
R元	—	—	—	—	—	—	—	—	—	0.00

(注)平成16年度までは旧地方振興局単位によるとりまとめ

資料：岡山県治山課

## (5) 事業主体別保育事業実績

単位：h a

年度	S60	H2	H7	H12	H17	H22	H27	H28	H29	H30	R元	
下 列 ・ 雪 起 し	県	—	—	—	—	—	84	144	112	62	41	
	公社	(29) 2,435	(17) 4,300	(52) 1,571	(19) 773	(18) 33	—	—	—	—	—	
	森林組合	(41) 5,614	(69) 4,075	(90) 1,932	(95) 1,353	(66) 607	(15) 1,772	(14) 338	(2) 306	(15) 341	(3) 344	(2) 449
	協業体等	(54) 3,075	(10) 690	70	65	(4) 40	(96) 930	(11) 70	(4) 101	(15) 37	(1) 50	(4) 46
	市町村	470	341	(9) 244	105	156	(25) 217	(24) 111	(2) 69	(21) 57	(15) 46	(6) 65
	計	(124) 11,594	(96) 9,406	(151) 3,817	(114) 2,296	(88) 836	(136) 2,919	(49) 603	(8) 620	(51) 547	(19) 502	(12) 601
	除 間 伐	県	—	157	65	45	24	1	—	—	—	—
公社	319	1,450	1,762	1,984	2,094	1,993	1,066	1,461	1,275	1,204	1,066	
森林組合	1,521	1,233	2,364	2,386	2,126	903	1,496	988	643	730	780	
協業体等	477	60	31	71	216	732	405	531	221	417	377	
市町村	253	340	431	346	180	76	218	126	34	73	92	
計	2,570	3,240	4,653	4,832	4,640	3,705	3,185	3,106	2,173	2,424	2,315	

(注) 1 ( )は雪起しで外数。

2 除間伐は造林補助事業対象分のみ計上。

## (6) 事業種別間伐事業実績

単位：h a

年度	造林補助	県産 優良材 育成強化	おかも やま 元気な森 づくり推 進事業	水土保全 森林緊急 間伐	林業構 造改善	その他	自力			計
							林業 改善資金	公庫資 金	その他	
S60	2,570	746	—	1,940	49	—	4	1,008	383	6,700
H2	3,020	141	—	3,042	44	—	—	24	529	6,800
H7	2,763	194	—	1,134	—	951	—	57	1,585	6,684
H12	4,719	—	—	1,254	—	1,148	—	20	760	7,901
H17	4,660	—	559	—	—	609	—	—	1,179	7,007
H20	2,725	—	1,656	—	—	731	—	—	917	6,029
H23	3,204	—	959	—	—	2,634	—	—	621	7,418
H26	3,636	—	769	—	—	223	—	—	318	4,946
H27	3,185	—	890	—	—	961	—	—	296	5,332
H28	3,124	—	809	—	—	829	—	—	628	5,390
H29	2,243	—	534	—	—	777	—	—	176	3,730
H30	2,448	—	697	—	—	831	—	—	305	4,282
R元	2,396	—	369	—	—	436	—	—	395	3,595

(注) 1 その他は、森林整備加速化・林業再生事業、治山事業、県単独事業、市町村単独事業である。

2 自力のその他には、森林整備センター(旧緑資源機構)分を含む。

3 機能増進保育(更新伐)等を含む。

4 造林補助事業に県営林は含まない。

## (7) 母樹、母樹林の現況（令和2年3月末現在）

単位：h a

		スギ			ヒノキ	アカマツ	クロマツ	合計
		採種	採穂	小計				
特別母樹林	国有林	11.84	—	11.84	—	—	—	11.84
	公有林	10.51	—	10.51	—	—	—	10.51
	私有林	3.11	—	3.11	—	—	—	3.11
	計	25.46	—	25.46	—	—	—	25.46
普通母樹林	国有林	—	—	—	—	—	—	—
	公有林	—	—	—	2.00	3.22	—	5.22
	私有林	3.10	3.61	6.71	50.40	9.08	—	66.19
	計	3.10	3.61	6.71	52.40	12.30	—	71.41
育種母樹林	国有林	—	—	—	—	—	—	—
	公有林	1.70	0.40	2.10	11.74	4.36	0.50	18.70
	私有林	—	—	—	—	—	—	—
	計	1.70	0.40	2.10	11.74	4.36	0.50	18.70
合計	国有林	11.84	—	11.84	—	—	—	11.84
	公有林	12.21	0.40	12.61	13.74	7.58	0.50	34.43
	私有林	6.21	3.61	9.82	50.40	9.08	—	69.30
	計	30.26	4.01	34.27	64.14	16.66	0.50	115.57

(注) 林業種苗法第3条（育種・普通母樹）第4条（特別母樹）の規定に基づく指定である。

## (8) 林業種苗生産事業者及び配布事業者の推移

単位：人または団体

年度	生産事業者講習会		生産事業者			配布事業者数 (年度末現在)	備考
	修了者数	同累計	登録数	廃止届数	年度末現在登録数		
S45	799	799	760	-	760	90	
S50	21	896	29	35	768	91	
S55	30	1,034	5	25	763	86	
S60	8	1,088	7	69	581	86	
H2	3	1,110	4	13	399	86	
H7	3	1,126	5	7	366	86	
H11	-	1,135	1	2	338	83	
H12	6	1,141	1	2	337	83	
H13	-	1,141	3	22	318	83	
H14	1	1,142	-	19	299	83	
H15	2	1,144	1	2	298	83	
H16	2	1,146	2	3	297	83	
H17	5	1,151	1	1	297	83	
H18	-	1,151	2	1	298	83	
H19	3	1,154	-	-	298	83	
H20	2	1,156	2	52	248	83	
H21	2	1,158	-	56	192	35	
H22	2	1,160	2	5	189	36	
H23	1	1,161	-	1	188	36	
H24	-	1,161	-	7	181	37	
H25	-	1,161	-	2	179	37	
H26	2	1,163	-	1	178	37	
H27	2	1,165	3	2	179	32	
H28	4	1,169	1	15	165	33	
H29	-	1,169	2	2	165	33	
H30	4	1,173	-	1	164	33	
R元	7	1,180	2	5	161	33	

## (9) 経営規模別生産者数、苗畑面積の推移

単位：人、ha

		S55	S60	H2	H7	H12	H17	H22	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元
1,000 m <sup>2</sup> 未満	員数	182	145	112	63	40	21	11	8	9	7	5	7	5	5
	面積	10.75	7.88	5.94	3.28	1.86	0.95	0.52	0.36	0.45	0.37	0.21	0.28	0.24	0.22
1,000 \$ 5,000	員数	218	152	75	53	33	21	19	12	9	8	10	9	8	8
	面積	48.53	30.65	15.41	12.15	5.48	4.90	3.97	2.83	2.10	2.14	2.27	1.83	2.06	2.08
5,000 \$ 10,000	員数	45	22	20	12	8	12	1	1	1	1	1	1	1	1
	面積	20.92	14.31	14.59	8.73	3.94	8.29	0.68	0.60	0.52	0.53	0.86	0.99	0.66	0.60
10,000 \$ 30,000	員数	23	17	8	8	11	5	1	2	2	2	2	1	2	2
	面積	37.58	25.66	11.84	11.29	10.72	6.54	2.19	4.33	2.49	3.86	4.11	2.01	3.84	3.46
30,000 \$ 50,000	員数	3	3	—	—	—	2	1	—	1	—	—	—	—	—
	面積	9.58	11.21	—	—	—	8.30	3.01	—	3.30	—	—	—	—	—
50,000 以上	員数	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	面積	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
計	員数	471	339	215	136	92	61	33	23	22	18	18	18	16	16
	面積	127.36	89.71	47.78	35.45	22.00	28.98	10.37	8.12	8.86	6.90	7.45	5.11	6.80	6.36

## (10) 樹種別原苗生産実績

単位：千本

	スギ	ヒノキ	アカマツ	クロマツ	計
S45	940	(12,237) 23,105	(7,645) 7,645	(316) 416	(20,198) 32,106
S50	631	(15,800) 23,238	(717) 717	(416) 416	(16,933) 25,002
S55	470	(16,169) 20,869	(153) 153	(137) 137	(16,459) 21,629
S60	180	(4,130) 7,946	(24) 24	(66) 66	(4,220) 8,216
H2	35	(4,361) 5,212	(53) 53	(94) 94	(4,508) 5,394
H7	60	(3,410) 3,510	(8) 8	(8) 8	(3,426) 3,586
H12		(1,432) 1,432	(6) 6	(6) 6	(1,444) 1,444
H19		(1,629) 1,629	(54) 54	(1) 1	(1,684) 1,684
H20		(1,020) 1,020	(32) 32	(1) 1	(1,053) 1,053
H21		(700) 700	(32) 32	(1) 1	(733) 733
H22		(513) 513	(33) 33	(1) 1	(547) 547
H23		(542) 542	(39) 39	(4) 4	(585) 585
H24		(855) 855	(71) 71	(1) 1	(927) 927
H25		(1,059) 1,059	(98) 98	(7) 7	(1,164) 1,164
H26		(860) 860	(54) 54	(1) 1	(915) 915
H27		(718) 718	(33) 33	(1) 1	(752) 752
H28		(789) 789	(30) 30	(1) 1	(820) 820
H29	(72) 72	(1,146) 1,146	(90) 90	(4) 4	(1,312) 1,312
H30	(104) 104	(1,244) 1,244	(103) 103	(3) 3	(1,454) 1,454
R元	(133) 133	(1,375) 1,375	(85) 85	(20) 20	(1,613) 1,613

(注) 1 ( )内は民苗で内数。

2 平成15年度以降のアカマツは抵抗性アカマツ。

## ( 1 1 ) 樹種別山行苗生産実績

単位：千本

	スギ			ヒノキ	アカマツ	クロマツ	カラマツ	クヌギ	肥料木 その他	計
	実生苗	さし木苗	小計							
S45	914	3,821	4,735	15,380	6,533	339	4	-	1,220	28,211
S50	(3)		(3)	(21)					(25)	(49)
	208	1,462	1,670	10,806	584	364	-	10	990	14,424
S55	205	822	1,027	11,784	145	91	-	57	991	14,095
S60									(44)	(44)
	126	464	590	6,974	22	96	-	95	367	8,144
H2									(54)	(54)
	45	208	253	3,704	80	111	16	15	192	4,371
H7									(129)	(129)
	8	182	190	3,103	7	7	1	20	87	3,414
H12									(125)	(125)
	9	77	86	1,620	20	30	-	33	171	1,961
H17									(61)	(61)
	29	51	80	1,526	122	1	-	101	258	2,088
H22									(19)	(19)
	30	58	88	730	66	9	-	31	249	1,173
H23									(6)	(6)
	17	7	24	675	37	3	-	34	156	929
H24									(26)	(26)
	20	38	58	686	72	22	-	20	194	1,052
H25									(36)	(36)
	5	49	54	849	75	3	-	49	213	1,243
H26									(11)	(11)
	1	47	48	863	61	9	-	49	161	1,191
H27									(13)	(13)
	3	55	58	949	52	2	-	13	45	1,119
H28										
	45	51	96	767	85	30	-	18	91	1,087
H29										
	7	76	83	861	51	1	-	13	104	1,113
H30										
	10	52	62	659	55	2	-	16	50	844
R元	26	46	72	872	30	2	-	20	79	1,075

(注) 1 ( )内はポット苗で外数。

2 平成15年度以降のアカマツは抵抗性アカマツを含む。



## 5 林業生産基盤

### (1) 林業機械の保有状況（岡山県）

		S50	S55	S60	H2	H12	H17	H22	H27	H29	H30	R元
集材機	台	491	592	590	663	616	584	503	408	245	236	219
軽架線	セット	31	79	72	53	32	29	23	17	8	8	8
林内作業車	台	26	127	468	1,001	1,364	1,397	1,292	1,248	710	730	734
モノレール	セット	24	74	65	67	45	43	37	36	12	12	12
チェーンソー	台	3,740	7,019	8,939	9,919	10,833	11,013	10,907	9,895	5,987	6,244	6,213
刈払機	〃	3,561	5,991	7,738	9,134	10,315	10,342	10,308	9,453	5,213	5,328	5,320
動力枝打機	〃	1	2	278	1,022	1,552	1,527	1,416	1,308	675	667	665
プロセッサ	〃	—	—	—	—	14	26	40	46	53	54	54
フォワーダ	〃	—	—	—	1	15	26	37	38	47	43	48
タワーヤダ	〃	—	—	—	—	5	5	4	3	2	1	2
スイングヤダ	〃	—	—	—	—	11	17	22	34	27	25	27
グラップルソー	〃	—	—	—	5	22	15	11	11	8	8	7
スキッダ	〃	—	—	—	—	1	1	1	2	1	—	—
ハーベスタ	〃	—	—	—	—	5	7	19	38	42	45	47
フェアバンチャ	〃	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—
その他 高性能 林業機械	〃	—	—	—	—	1	2	9	67	100	107	131

(注)1 林政課「林業機械保有状況調査」による。

2 スイングヤダは平成12年度よりタワーヤダと区分して計上した。

(2) 林道事業（開設）実績

単位：延長 km、事業費 千円

事業区分		S50		S60		H7		H17		H22		H27		H29		H30		R元		
		延長	事業費	延長	事業費	延長	事業費	延長	事業費	延長	事業費	延長	事業費	延長	事業費	延長	事業費	延長	事業費	
一般	新設	基幹道	0.6	100,000	1.1	123,334	0.3	623,086	3.4	584,090	2.1	503,354	1.0	249,563	1.3	218,504	0.2	284,402	2.1	231,154
		管理道	10.1	521,100	15.3	807,574	4.9	608,880	0.6	244,920	1.0	285,117	0.2	170,006	0.5	81,642	0.3	152,839	0.1	98,747
		林業専用道			-	-	-	-	-	-	-	-	1.2	47,488	0.7	11,700	-	-	0.6	26,736
		小計	10.7	621,100	16.4	930,908	5.2	1,231,966	4.0	829,010	3.0	788,471	2.4	467,057	2.5	311,846	0.5	437,241	2.8	356,637
	改築	基幹道	-	-	1.8	60,000	0	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		管理道	1.5	35,604	-	22,042	0.8	103,080	0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		小計	1.5	35,604	1.8	82,042	0.8	103,080	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	総合整備	林道整備	-	-	3.7	169,049	4.7	515,036	1.9	265,940	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		集落林道	-	-	-	-	1.3	96,600	0.2	16,300	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		小計	-	-	3.7	169,049	6.0	611,636	2.1	282,240	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0
	計	12.2	656,704	21.9	1,181,999	11.2	1,946,682	6.1	1,111,250	3.0	788,471	2.4	467,057	2.5	311,846	0.5	437,241	2.8	356,637	
	機構	緑資源幹線林道	0.8	191,894	1.1	501,497	2.3	967,628	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
計		0.8	191,894	1.1	501,497	2.3	967,628	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
特定法関係	山村振興対策	-	-	2.0	110,094	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	地域改善対策	-	-	7.2	417,266	1.2	65,940	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	林業構造改善	8.7	230,942	9.0	336,479	0.9	157,027	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	その他	-	-	-	-	2.5	250,510	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	計	8.7	230,942	18.2	863,839	4.6	473,477	-	-	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	
その他	単県	小規模	5.9	122,926	11.5	411,112	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
		小規模(新設)	-	-	-	-	7.2	786,155	2.4	268,352	0.3	49,152	1.9	188,688	1.2	101,960	0.9	54,539	0.8	94,958
		テレビ	1.6	30,551	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		小規模等(改築)	-	-	-	-	0.4	39,700	0.6	48,131	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	融資	1.0	52,882	-	-	0.5	352,585	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	自力	2.8	20,782	0.2	300	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	自力(新設)	-	-	-	-	-	-	0.6	79,970	-	-	1.1	59,462	-	-	-	-	-	-	
	自力(改築)	-	-	-	-	0.6	60,678	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	計	11.3	227,141	11.7	411,412	7.7	1,239,118	3.6	396,453	0.3	49,152	3.0	248,150	1.2	101,960	0.9	54,539	0.8	94,958	
合計	32.2	1,306,681	52.9	2,958,747	25.8	4,626,905	9.1	1,507,703	3.3	837,623	5.3	715,207	3.7	413,806	1.4	491,780	3.6	451,595		

### (3) 民有林林道の現況

#### ○県民局別林道延長等

(令和元年度末現在)

県民局名	自動車道延長 (m)	軽車道延長 (m)	林道延長 (m)	民有林面積 (ha)	林道密度 (m/ha)	舗装延長 (m)	舗装率 (%)
備前	(239) 316,802	(43) 37,916	(282) 354,718	102,608	3.1	209,303	59.0
備中	(436) 516,554	(31) 23,872	(467) 540,426	154,061	3.4	213,376	39.5
美作	(692) 1,065,899	(59) 48,492	(751) 1,114,391	191,048	5.6	567,097	50.9
県計	(1,367) 1,899,255	(133) 110,280	(1,500) 2,009,535	447,718	4.2	989,776	49.3

- (注) 1 自動車道は、全幅員3.0m以上、軽車道は、1.8m以上3.0m未満である。  
 2 林道密度は、現行林道のうち、自動車道延長を対象としている。  
 3 延長欄上段( )書きは、路線数である。(市町村を跨ぐ16路線は重複計上している)  
 4 舗装延長、舗装率には軽車道を含む。  
 5 民有林面積は令和2年3月31日現在の数値である。

#### ○林道級別延長等

(令和元年度末現在)

林道区分	自動車道					計	軽車道	合計
	1級		2級	3級				
	2車線	4.0m以上	3.0m	2.0m	1.8m			
路線数	10	48	499	799	11	1,367	133	1,500
延長(m)	44,087	207,589	811,206	817,059	19,314	1,899,255	110,280	2,009,535
舗装延長(m)	42,087	165,845	532,217	239,294	5,110	984,553	5,223	989,776
舗装率(%)	95.5	79.9	65.6	29.3	26.5	51.8	4.7	49.3

(4) 林業構造改善事業の概要

県民局 支局	市町村名	旧市町村	第1次林構				第2次林構				
			本事業		追加事業		本事業		追加事業		
			事業費	事業期間	事業費	事業期間	事業費	事業期間	事業費	事業期間	
備前	吉備中央町	加茂川町	51,922	(42)43~45							
	岡山市	御津町									
東備	備前市	吉永町					184,000	(53)54~57			
井笠	矢掛町										
	井原市	芳井町	58,380	(41)42~44	35,705	(46)47~49					
高梁	高梁市	高梁市					248,190	(54)55~60			
		有漢町									
		川上町	51,717	(41)42~44	29,098	(45)46~48					
		備中町	47,974	(40)41~43							
新見	新見市	新見市	103,669	(46)47~49			533,000	(50)51~54			
		大佐町	56,558	(45)46~48			119,629	(48)50~52	100,000	(53)54~54	
		神郷町	47,921	(42)43~45			290,000	(52)53~56			
		哲多町	54,976	(40)41~43	38,650	(46)47~49	200,000	(53)54~57			
		哲西町	52,495	(43)44~46			180,000	(51)52~55			
美作	津山市	津山市	51,498	(42)43~45			208,000	(52)53~56			
		加茂町	59,817	(41)42~44	31,150	(45)46~48	212,000	(49)50~53	41,284	(54)55~56	
		阿波村					188,000	(49)50~53	78,716	(54)55~56	
		勝北町									
	鏡野町	富村	70,191	(39)40~42			206,000	(50)51~54			
		奥津町	74,999	(43)44~46	31,000	(46)47~49	231,837	(47)48~51			
		上斎原村	44,368	(40)41~43	37,715	(46)47~49	216,000	(51)52~55			
		〃									
	美咲町	鏡野町	66,999	(44)45~47			131,512	(48)49~52			
		中央町									
		旭町	55,000	(45)46~48							
		久米南町		56,680	(46)47~49						
	真庭	真庭市	北房町	51,622	(45)46~48						
勝山町			65,251	(39)40~42			217,344	(47)48~51	140,000	(52)53~54	
落合町			81,547	(43)44~46							
湯原町			48,905	(43)44~46							
久世町			59,868	(44)45~47			131,914	(49)50~53			
美甘村			45,141	(39)40~42							
新庄村											
勝英	美作市	勝田町	46,699	(44)45~47							
		作東町									
		大原町									
		東粟倉村									
	西粟倉村		48,000	(46)47~49			186,000	(51)52~55			
奈義町						59,338	(47)48~50				
—	作東地域										
—	美作地域										
	合計		1,452,197	(25地域)	203,318	(6地域)	3,742,764	(18地域)	360,000	(4地域)	

(注)1 事業期間の( )内は指定年度、その他欄(村)は林業構造改善村落特別対策事業、(緊)は地域林業振興緊急特別対策事業であり、新林構欄で無印は山村林業構造改善事業、(地)は地区林業構造改善事業、(広)は広域林業構造改善事業、(適)は森林管理適正化対策事業、(活)は林業地域活性化対策事業、(供)は国産材供給体制整備事業、(モ)は国産材生産高度化促進モデル事業である。また、活性化林構欄で無印は総合型林業構造改善事業、(資)は資源活用型林業構造改善事業である。強化林構は地域指定なし。(経)は経営体育成型林業構造改善事業、(専)は事業体育成型林業構造改善事業である。

2 平成17年度までは旧地方振興局単位、旧市町村単位によるとりまとめ。

県民局 支局	市町村名	旧市町村	第2次林構		新林構				活性化林構	
			その他		山村、地区、広域、適正化、 活性化、供給体制、 国産材行 <sup>ル</sup>		特別対策		総合型 資源活用型	
			事業費	事業期間	事業費	事業期間	事業費	事業期間	事業費	事業期間
備前	吉備中央町	加茂川町			(活) 53,400	(60)60				
	岡山市	御津町			(活) 41,000	(60)61				
東備	備前市	吉永町								
井笠	矢掛町				523,440	(55)55~61				
	井原市	芳井町								
高梁	高梁市	高梁市							(資) 212,181	(6)7~10
		有漢町								
		川上町			430,000	(61)63~4				
		備中町								
新見	新見市	新見市			518,600	(55)56~63			610,142	(2)3~6
		大佐町			443,052	(55)56~62			(資) 293,919	(5)6~9
		神郷町			412,800	(56)58~2	39,028	55	298,241	(3)4~7
		哲多町								
		哲西町								
美作	津山市	津山市			257,036	(57)58~2				
		加茂町			154,126	(57)58~63			233,189	(6)7~
		阿波村	(緊) 36,100	54	134,420	(57)58~63				
		勝北町							(資) 125,631	(7)8~10
	鏡野町	富村	(緊) 36,100	54	(地) 141,663	(59)~3			523,421	(4)5~9
		奥津町							405,402	(4)5~10
		上斎原村			262,616	(59)61~3			260,363	(5)6~10
		〃			(毛) 43,566	(元)元~2				
		鏡野町			294,224	(58)59~2				
	美咲町	中央町			354,538	(元)2~5				
		旭町			396,472	(61)62~5				
	久米南町				(活) 52,000	(59)59				
真庭	真庭市	北房町			(地) 45,982	(62)63~3				
		勝山町			414,500	(56)57~元				
		落合町			(適) 77,966	(58)58~60				
		湯原町	(村) 61,042	55	263,322	(60)61~4				
		久世町								
	美甘村			(地) 205,000	(55)56~61			(資) 291,542	(3)4~6	
	新庄村				(地) 184,620	(57)58~元				
勝英	美作市	勝田町			320,362	(58)59~3				
		作東町			(地) 168,080	(58)59~2				
		大原町			(地) 170,754	(63)元~5				
		東粟倉村							79,281	(7)8~9
	西粟倉村	(緊) 36,100	54	452,600	(56)57~元	39,028	55	334,304	(2)2~5	
奈義町				(適) 80,200	(59)59~61	19,764	63			
—	作東地域				(広) 293,000	(55)55~57				
—	美作地域				(共) 894,200	(60)60~63				
	合計		169,342	(4地域)	8,083,539	(30地域)	97,820	(3地域)	3,667,616	(12地域)

単位：千円

強化林構		確立林構		林業・木材産業 構造改革事業		強い林業・木材産業 づくり交付金 (林業・木材産業等振 興施設整備交付金)		森林・林業・木材産業 づくり交付金 (林業・木材産業等振 興施設整備交付金)	
経営体育成型 事業体育成型		地域林業経営 集約化型				事業費	事業期間	事業費	事業期間
事業費	事業期間	事業費	事業期間	事業費	事業期間	事業費	事業期間	事業費	事業期間
		326,500	12~14	120,000	14~16				
						50,495	17・19		
		202,651	13~15	14,385	16				
				25,200	14				
						615,879	17・19	93,689	20
				91,447	16				
				34,755	14~15				
				121,420	15~16				
						192,606	18	6,720	20
		11,550	12	14,018	16				
(経)				勝山、久世、落合					
447,539	9~11			241,125	14				
				246,928	14・16				
		99,000	12						
(事)				136,750	14~16				
639,319	10~13			155,093	14~15				
		11,705	12	23,447	16				
1,086,858	(2地域)	651,406	(5地域)	1,224,568	(12市町村)	858,980	(4市町)	100,409	(2市町)

## 6 林家及び林業事業者

### (1) 森林組合等の概要

#### ○森林組合

区 分	S50	S60	H2	H7	H12	H17	H22	H27	H29	H30	R元	
組合数(組合)	45	44	44	44	36	30	13	11	11	11	11	
組合員数(人)	46,320	47,861	48,101	48,193	47,647	47,465	45,635	43,885	43,472	42,684	42,336	
払込済出資金(千円)	238,602	615,018	716,186	799,487	897,863	964,565	979,948	973,749	975,931	969,725	967,462	
常勤役員数(人)	219	236	214	211	211	188	154	138	126	135	135	
雇用労働者数 (事務員除く)(人)	1,610	1,583	1,062	792	604	476	439	289	254	234	217	
主要事業取扱高	販売(千円)	904,528	1,369,828	1,543,046	1,215,801	743,915	527,569	528,257	745,815	775,102	746,858	614,719
	林産(千円)	701,285	776,714	1,256,715	1,164,417	1,072,515	794,677	846,567	1,479,239	1,613,071	1,696,063	1,879,183
	加工(千円)	326,360	182,746	131,232	174,291	274,350	199,915	145,250	75,149	58,315	55,614	63,804
	購買(千円)	1,038,563	996,029	706,602	711,466	450,416	592,724	436,285	352,562	340,667	113,494	331,383
	養苗(千円)	16,126	10,377	4,052	23,062	33,386	15,768	—	0	0	0	0
	森林整備(千円)	1,750,784	3,956,879	4,486,461	5,887,320	4,663,438	5,763,398	3,080,724	2,732,742	1,980,504	2,159,095	1,924,275
	貸付期末残高 (千円)	2,848,974	4,644,553	3,196,023	2,128,847	1,116,607	565,927	777,843	607,393	521,567	475,865	431,439
主要事業取扱量	立木(m <sup>3</sup> )	2,585	3,406	337	525	—	—	—	0	0	0	0
	木材(m <sup>3</sup> )	39,596	56,384	67,040	68,170	79,936	110,259	104,309	204,344	219,413	209,354	220,667
	乾しいたけ(kg)	111,831	172,108	167,173	72,772	34,070	15,847	7,337	4,638	4,763	4,488	4,091
	生しいたけ(kg)	64,210	8,045	2,764	96	537	437	67	42	54	—	—
	山行苗(千本)	21,967	8,961	4,076	3,161	1,391	2,434	718	425	487	422	457
	肥料(kg)	261,872	134,523	143,716	55,543	56,036	33,993	22,465	7,199	5,491	2,828	4,828
	新植(ha)	1,754	1,509	1,141	826	454	1,091	257	202	160	162	142
	保育(ha)	13,791	20,655	20,603	17,036	13,762	7,966	9,673	5,238	2,281	2,685	2,180

(注) 雇用労働者数欄において、平成17年度調査までは雇用労働者(事務員を除く)のうち「作業班員」を対象としていたが、平成18年度調査から「雇用労働者」を対象としている。

○生産森林組合

区 分	S50	S60	H2	H7	H12	H17	H22	H27	H29	H30	R元
組合数	25	38	37	37	30	24	23	20	18	17	16
組合経営面積 (ha)	1,201	1,968	1,996	1,961	2,026	1,381	1,537	871	832	518	699

(注) 組合経営面積は、県調査に回答があった組合のみ計上している。

○森林組合連合会

区 分	S50	S60	H2	H7	H12	H17	H22	H27	H29	H30	R元	
会員数 (人)	45	44	44	44	36	30	14	12	12	12	12	
払込済出資金 (千円)	53,827	107,552	178,072	279,424	339,600	373,136	401,136	401,136	401,136	401,136	401,136	
常勤役員数 (人)	47	49	59	66	69	58	40	46	41	40	40	
主要事業取扱高	販売 (千円)	3,061,854	4,664,783	5,828,716	5,235,950	4,745,598	3,098,453	2,416,676	2,982,350	2,597,969	3,194,986	3,165,325
	加工 (千円)	—	192,635	171,968	24,399	81,894	102,290	64,123	37,164	53,291	43,510	31,231
	購買 (千円)	993,384	672,477	461,099	486,712	342,834	325,311	135,517	106,830	105,580	97,104	85,494
	利用 (千円)	380,751	595,147	596,404	657,331	844,048	469,006	236,658	120,895	122,980	53,311	39,162
	貸付 (千円)	775,070	525,804	392,977	248,139	91,743	43,859	8,800	—	—	—	—
主要事業取扱量	チップ (t)	8,495	5,477	4,461	—	—	—	7,031	—	—	—	—
	木材 (m <sup>3</sup> )	71,928	92,454	102,958	151,954	192,750	197,570	150,077	203,383	208,376	210,818	224,389
	乾しいたけ (kg)	141,248	255,189	241,200	115,000	54,000	23,700	10,700	6,370	6,180	5,830	4,760
	生しいたけ (kg)	3,242	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	クリ (kg)	85,838	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	しいたけ原木 (千本)	104	125	75	1	—	—	—	—	—	—	—
	肥料 (kg)	334,407	235,200	190,375	151,250	98,560	58,000	24,200	—	—	—	—



(2) 林業粗生産額の推移

単位：百万円

年次	木材			特用林産物					苗木	合計
	針葉樹	広葉樹	計	生しいたけ	乾しいたけ	まつたけ	その他	計		
S50	11,565	710	12,275	2,118	817	1,131	944	5,011	528	17,814
S55	19,548	1,546	21,094	2,877	1,410	1,398	1,501	7,187	776	29,057
S60	10,141	2,320	12,461	2,298	1,954	2,294	1,992	8,538	490	21,489
H2	12,328	1,459	13,787	2,052	1,518	2,821	2,748	9,138	298	23,223
H7	11,481	433	11,914	1,539	753	686	2,740	5,717	312	17,943
H8	12,680	313	12,993	1,588	723	1,677	2,839	6,827	324	20,144
H9	11,102	316	11,418	1,320	690	864	2,794	5,667	270	17,355
H10	9,431	188	9,619	1,114	621	620	2,906	5,261	251	15,131
H11	10,298	202	10,500	880	484	202	2,606	4,172	181	14,853
H12	9,932	177	10,109	779	342	297	2,899	4,317	217	14,643
H13	8,380	230	8,620	711	283	190	2,711	3,895	156	12,671
H14	6,610	270	6,880	675	306	137	2,587	3,704	146	10,730
H15	6,080	210	6,300	597	368	296	2,242	3,504	105	9,909
H16	5,710	240	5,960	537	378	384	2,174	3,472	115	9,547
H17	5,330	190	5,520	553	287	108	1,939	2,887	209	8,616
H18	5,900	140	6,040	548	238	277	2,039	3,102	295	9,437
H19	5,560	70	5,630	575	323	93	1,932	2,923	251	8,804
H20	4,850	27	5,130	689	316	293	1,901	3,198	121	8,449
H21	4,000	190	4,190	725	270	60	1,788	2,843	109	7,143
H22	4,520	150	4,670	536	104	50	2,005	2,695	69	7,434
H23	5,140	150	5,290	1,000	120	90	210	1,420	75	6,785
H24	4,250	140	4,390	1,020	90	20	230	1,360	81	5,831
H25	5,210	110	5,320	950	60	60	270	1,340	88	6,748
H26	5,810	70	5,890	790	40	60	230	1,120	105	7,115
H27	4,870	224	5,094	790	50	40	200	1,080	95	6,269
H28	4,990	305	5,295	950	60	30	160	1,200	74	6,569
H29	5,070	450	5,520	970	70	30	438	1,508	81	7,110
H30	4,650	603	5,253	870	50	30	422	1,372	82	6,707

- (注) 1 木材(素材)は、「林業産出額」(農林水産省大臣官房統計部)による。  
 2 特用林産物は、H22年までは「岡山県特用林産物流通統計」(岡山県林政課)、H23年からは「平成23年林業産出額」(農林水産省大臣官房統計部)による。H29年から特用林産物の「その他」に木質粒状燃料(ペレット)を含めた。  
 3 苗木は、岡山県治山課調べ。  
 4 四捨五入により計が合わない場合がある。

(3) 林業後継者の推移

単位：人

	林業主業					農林複合	小計	その他 兼業	合計
	育林	しいたけ	クリ	育苗	計				
S50	48	72	-	6	126	84	210	151	361
S55	77	78	2	8	165	61	226	177	403
S60	59	61	1	11	132	121	253	195	448
H2	65	39	1	8	113	91	204	173	377
H7	12	11	-	1	24	39	63	136	199
H12	7	6	-	-	13	20	33	107	140
H15	2	4	-	-	6	9	15	54	69
H16	1	3	-	-	4	8	12	57	69
H17	-	2	-	-	2	8	10	55	65
H18	-	2	-	1	3	6	9	46	55
H19	-	1	-	1	2	6	8	43	51
H20	-	1	-	1	2	5	7	41	48
H21	1	2	-	1	4	7	11	38	49
H22	1	1	-	1	3	6	9	31	40
H23	1	1	-	1	3	4	7	32	39
H24	-	1	-	2	3	4	7	26	33
H25	-	1	-	2	3	1	4	16	20
H26	-	1	-	2	3	1	4	16	20
H27	-	1	-	2	3	1	4	16	20
H28	-	-	-	2	2	-	2	15	17
H29	-	-	-	1	1	-	1	13	14
H30	-	-	-	1	1	-	1	14	15
R元	-	-	-	-	-	-	-	11	11
R2	-	-	-	-	-	-	-	11	11

(4) 林業後継者の現況

単位：人

	林業主業					農林複合	小計	その他 兼業	合計
	育林	しいたけ	クリ	育苗	計				
備前	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東備	-	-	-	-	-	-	-	-	-
備中	-	-	-	-	-	-	-	-	-
井笠	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高梁	-	-	-	-	-	-	-	3	3
新見	-	-	-	-	-	-	-	1	1
美作	-	-	-	-	-	-	-	1	1
真庭	-	-	-	-	-	-	-	3	3
勝英	-	-	-	-	-	-	-	3	3
計	-	-	-	-	-	-	-	11	11
比率(%)	-	-	-	-	-	-	-	100.0	100.0

- (注) 1 令和2年8月31日現在。  
 2 40才未満の者を対象。  
 3 県民局・地域森林課単位によるとりまとめ。

(5) 林業グループの数及び会員数

	グループ数	会員数(人)			左記のうち後継者数(人)			県林研への加入の有無		備考 (婦人グループ)
		男	女	計	男	女	計	有	無	
備前	2	115	23	138	-	-	-	-	2	-
東備	1	22	3	25	-	-	-	1	-	-
備中	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
井笠	1	11	-	11	-	-	-	1	-	-
高梁	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新見	5	50	39	89	-	-	-	4	1	3
美作	9	137	40	177	1	-	1	8	1	-
真庭	2	44	3	47	1	-	1	1	1	-
勝英	4	22	5	27	-	-	-	4	-	1
計	24	401	113	514	2	-	2	19	5	4

(注) 1 令和2年8月31日現在。

2 県民局・地域森林課単位によるとりまとめ。

(6) 県営林の現況

単位：h a

		経営林	保存保全林	その他	計	再掲		
						人工林	天然林 除地を含む	
県有林	御大典記念林	779	146	31	956	804	152	
	明治百年 記念林	森林公園	—	334	—	334	48	286
		経営林等	614	86	35	735	688	47
		(水源の森)	—	74	4	78	74	4
	県政百年記念林	252	118	4	374	285	89	
	(計)	1,645	684	70	2,399	1,825	574	
県行造林		2,634	—	140	2,774	2,585	189	
(合計)		4,279	684	210	5,173	4,410	763	

(注) 令和2年3月31日現在

(7) おかやまの森整備公社造林実績

単位：ha、%

年度	市町村数	箇所数	造林面積	樹種別内訳								土地所有者内訳			
				スギ		ヒノキ		マツ		育成天然林整備等		公有林		私有林	
				面積	比率	面積	比率	面積	比率	面積	比率	面積	比率	面積	比率
S40 ~50	53	1,348	10,294.61	2,060.38	20.0	6,316.06	61.4	1,918.17	18.6	—	—	4,013.95	39.0	6,280.66	61.0
S51 ~60	53	1,708	9,627.91	1,000.77	10.4	8,619.74	89.5	7.40	0.1	—	—	2,301.84	23.9	7,326.07	76.1
S61	45	117	707.63	52.10	7.4	655.53	92.6	—	—	—	—	206.52	29.2	501.11	70.8
S62	44	117	623.14	34.45	5.5	588.69	94.5	—	—	—	—	139.23	22.3	483.91	77.7
S63	39	116	601.35	38.66	6.4	562.69	93.6	—	—	—	—	104.61	17.4	496.74	82.6
H元	48	121	600.89	32.23	5.4	568.66	94.6	—	—	—	—	79.84	13.3	521.05	86.7
H2	44	108	550.92	27.40	5.0	523.52	95.0	—	—	—	—	82.20	14.9	468.72	85.1
H3	45	105	455.73	32.36	7.1	423.37	92.9	—	—	—	—	76.80	16.9	378.93	83.1
H4	44	101	500.23	28.35	5.7	471.88	94.3	—	—	—	—	56.70	11.3	443.53	88.7
H5	40	122	500.62	22.36	4.5	478.26	95.5	—	—	—	—	120.79	24.1	379.83	75.9
H6	42	115	538.69	11.45	2.1	527.24	97.9	—	—	—	—	110.43	20.5	428.26	79.5
H7	25	40	180.26	1.50	0.8	164.67	91.4	—	—	14.09	7.8	30.81	17.1	149.45	82.9
H8	23	41	184.42	1.33	0.7	176.46	95.7	—	—	6.63	3.6	12.24	6.6	172.18	93.4
H9	24	40	170.15	—	—	165.23	97.1	—	—	4.92	2.9	24.99	14.7	145.16	85.3
H10	29	34	144.41	—	—	141.68	98.1	—	—	2.73	1.9	30.70	21.3	113.71	78.7
H11	7	7	28.52	0.30	1.1	28.22	98.9	—	—	—	—	11.15	39.1	17.37	60.9
H12	5	5	24.50	0.15	0.6	24.15	98.6	—	—	0.20	0.8	10.13	41.3	14.37	58.7
累計	—	4,245	25,733.98	3,343.79	13.0	20,436.05	79.4	1,925.57	7.5	28.57	0.1	7,412.93	28.8	18,321.05	71.2

- (注) 1 新植は平成13年度から中止。  
 2 H7年度に創立30周年記念造林 広葉樹造林0.20ha(内数)  
 3 H12年度に公社イベント記念造林 広葉樹造林0.20ha(内数)

## (8) 入会林野等の整備状況

	入会林野				旧慣使用林野				合計			
	件数 (件)	権利者数 (人)	筆数 (筆)	面積 (ha)	件数 (件)	権利者数 (人)	筆数 (筆)	面積 (ha)	件数 (件)	権利者数 (人)	筆数 (筆)	面積 (ha)
S42	3	73	5	94	—	—	—	—	3	73	5	94
S43	8	531	174	539	31	512	111	618	39	1,043	285	1,157
S44	9	345	140	427	11	376	47	416	20	721	187	843
S45	14	453	196	301	3	91	9	90	17	544	205	391
S46	21	388	102	608	4	217	7	68	25	605	109	676
S47	22	542	97	524	—	—	—	—	22	542	97	524
S48	8	140	56	179	—	—	—	—	8	140	56	179
S49	17	706	211	372	1	13	1	5	18	719	212	377
S50	13	2,001	77	323	—	—	—	—	13	2,001	77	323
S51	8	321	107	165	1	215	67	210	9	536	174	375
S52	4	90	19	103	—	—	—	—	4	90	19	103
S53	4	121	81	245	—	—	—	—	4	121	81	245
S54	3	164	45	229	—	—	—	—	3	164	45	229
S55	4	128	51	137	—	—	—	—	4	128	51	137
S56	1	40	9	11	—	—	—	—	1	40	9	11
S57	3	204	20	263	—	—	—	—	3	204	20	263
S58	4	317	105	211	—	—	—	—	4	317	105	211
S59	3	176	110	327	—	—	—	—	3	176	110	327
S61	1	18	3	14	—	—	—	—	1	18	3	14
S63	2	153	41	48	—	—	—	—	2	153	41	48
H元	1	14	19	18	—	—	—	—	1	14	19	18
H4	1	5	7	10	—	—	—	—	1	5	7	10
H5	2	195	403	248	—	—	—	—	2	195	403	248
H7	3	193	510	175	—	—	—	—	3	193	510	175
H9	1	12	2	8	—	—	—	—	1	12	2	8
計	160	7,330	2,590	5,579	51	1,424	242	1,407	211	8,754	2,832	6,986

## 7 林業労働力

### (1) 林業就業者の推移

単位：人

区分		総数	15～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上
S40	男	2,200	39	322	704	467	385	283
	女	536	6	49	158	186	103	34
	計	2,736	45	371	862	653	488	317
S45	男	1,760	3	145	475	563	318	256
	女	431	3	26	102	139	114	47
	計	2,191	6	171	577	702	432	303
S50	男	2,032	9	101	340	774	455	353
	女	507	3	29	65	188	154	68
	計	2,539	12	130	405	962	609	421
S55	男	2,259	15	97	235	717	773	422
	女	559	—	17	58	163	224	97
	計	2,818	15	114	293	880	997	519
S60	男	2,025	5	80	147	401	901	491
	女	434	—	12	37	105	178	102
	計	2,459	5	92	184	506	1,079	593
H2	男	1,675	4	65	93	237	703	573
	女	355	—	13	22	54	151	115
	計	2,030	4	78	115	291	854	688
H7	男	1,292	11	53	87	150	358	633
	女	259	1	10	12	39	78	119
	計	1,551	12	63	99	189	436	752
H12	男	1,092	8	85	80	122	234	563
	女	230	1	12	11	29	63	114
	計	1,322	9	97	91	151	297	677
H17	男	800	8	74	64	105	169	380
	女	146	—	3	14	20	24	85
	計	946	8	77	78	125	193	465
H22	男	1,197	9	137	189	174	285	403
	女	164	0	7	27	41	32	57
	計	1,361	9	144	216	215	317	460
H27	男	1,144	10	113	221	191	243	366
	女	179	2	9	28	45	38	57
	計	1,323	12	122	249	236	281	423

資料：総務省「国勢調査」

(2) 林業改善資金貸付決定状況

○林業改善資金

		H2		H3		H4		H5	
		件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
林業生産高度化資金	団地間伐促進資金	—	—	—	—	—	—	—	—
	技術導入資金	103	121,988	95	116,651	85	105,451	75	114,015
	地域技術導入資金	—	—	—	—	—	—	—	—
	間伐材高度利用施設資金	—	—	—	—	1	550	1	5,000
	特認間伐施設資金	—	—	—	—	—	—	—	—
	小計	103	121,988	95	116,651	86	106,001	76	119,015
林業労働福祉施設資金	安全生産施設資金	66	23,512	72	26,264	66	32,229	56	22,588
	負荷除去等施設資金	3	4,500	5	7,085	8	11,770	6	8,397
	小計	69	28,012	77	33,349	74	43,999	62	30,985
青年林業者等養成確保資金	研修教育資金	—	—	—	—	—	—	—	—
	林業経営開始資金	—	—	—	—	—	—	—	—
	小計	—	—	—	—	—	—	—	—
合計		172	150,000	172	150,000	160	150,000	138	150,000



単位:千円

		H6		H7		H8		H9		H10	
		件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
林業生産高度化資金	団地間伐促進資金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	技術導入資金	88	118,614	76	130,085	77	134,344	39	110,540	42	77,002
	地域技術導入資金	—	—	—	—	—	—	—	—	1	320
	間伐材高度利用施設資金	1	600	—	—	—	—	—	—	—	—
	特認間伐施設資金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	小計	89	119,214	76	130,085	77	134,344	39	110,540	43	77,322
林業労働福祉施設資金	安全生産施設資金	72	29,056	43	18,965	18	8,020	18	8,183	18	9,036
	負荷除去等施設資金	4	6,730	4	8,950	7	14,400	4	7,238	3	6,729
	小計	76	35,786	47	27,915	25	22,420	22	15,421	21	15,765
青年林業者等養成確保資金	研修教育資金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	林業経営開始資金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	小計	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合計		165	155,000	123	158,000	102	156,764	61	125,961	64	93,087

単位：千円

		H11		H12		H13		H14		H15	
		件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
林業生産高度化資金	団地間伐促進資金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	技術導入資金	22	66,194	18	39,840	16	33,845	—	—	4	10,118
	地域技術導入資金	1	314	—	—	2	620	—	—	—	—
	間伐材高度利用施設資金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	特認間伐施設資金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	小計	23	66,508	18	39,840	18	34,465	7	7,135	4	10,118
林業労働福祉施設資金	安全生産施設資金	5	2,124	7	2,803	1	450	—	—	—	—
	負荷除去等施設資金	1	1,500	1	1,800	1	1,800	—	—	1	1,800
	小計	6	3,624	8	4,603	2	2,250	2	619	1	1,800
青年林業者等養成確保資金	研修教育資金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	林業経営開始資金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	小計	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合計		29	70,132	26	44,443	20	36,715	9	7,754	5	11,918

○林業・木材産業改善資金

単位：千円

	H15		H16		H17		H18		H19		H20	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
新たな林業部門の経営の開始	1	990	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
新たな木材産業部門の経営の開始	—	—	1	18,000	—	—	—	—	—	—	—	—
林産物の新たな生産方式の導入	3	4,550	6	15,900	7	28,859	5	26,100	5	13,350	2	6,000
林業労働に係る安全衛生施設の導入	—	—	—	—	—	—	—	—	1	1,740	1	2,750
計	4	5,540	7	33,900	7	28,859	5	26,100	6	15,090	3	8,750

	H21		H22		H23		H24		H25		H26	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
新たな林業部門の経営の開始	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
新たな木材産業部門の経営の開始	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
林産物の新たな生産方式の導入	2	18,800	1	30,000	2	22,600	2	12,140	—	—	—	—
林業労働に係る安全衛生施設の導入	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
計	2	18,800	1	30,000	2	22,600	2	12,140	—	—	—	—

	H27		H28		H29		H30		R元	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
新たな林業部門の経営の開始	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
新たな木材産業部門の経営の開始	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
林産物の新たな生産方式の導入	1	9,000	2	18,300	3	56,920	—	—	—	—
林業労働に係る安全衛生施設の導入	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
計	1	9,000	2	18,300	3	56,920	—	—	—	—

(3) 公庫資金貸付決定状況

単位：千円

		S40		S50		S60		H10		H20			
		件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額		
林業経営育成	取得	146	52,025	46	75,200	11	20,500	—	—	—	—		
	育林複合経営施設	20	5,380	—	—	4	9,890	—	—	—	—		
	計	166	57,405	46	75,200	15	30,390	—	—	—	—		
造林	非補助	補助	3	13,118	13	406,480	19	405,465	13	388,198	4	147,360	
		公有林	県		9,100	4	46,000	1	112,000	1	47,000	—	—
			市町村		67,700	58	200,400	21	183,300	3	20,600	1	4,600
			細計	15	76,800	62	246,400	22	295,300	4	67,600	1	4,600
		大造林	7	52,164	6	29,250	16	871,070	5	156,121	—	—	
		小造林	9	7,172	21	473,860							
		小計	31	136,136	89	749,510	38	1,166,370	9	223,721	—	—	
	樹苗養成	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	計	34	149,254	102	1,155,990	57	1,571,835	22	611,919	5	151,960		
	林道	補助	4	7,090	24	89,226	30	101,311	—	—	—	—	
非補助		7	9,950	28	89,320	15	57,132	7	22,869	1	1,100		
計		11	17,040	52	178,546	45	158,443	7	22,869	1	1,100		
森林整備活性化		—	—	—	—	—	—	3	120,203	—	—		
林業構造改善推進		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
伐採調整		20	4,405	8	4,610	5	2,900	—	—	—	—		
林業経営維持		154	32,798	128	69,170	12	7,200	—	—	—	—		
共同利用施設		—	—	2	15,550	—	—	7	491,005	—	—		
主務大臣指定施設		1	1,090	1	380	1	1,800	—	—	—	—		
中山間地域活性化		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
振興山村・過疎地域経営改善		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
合計		386	261,992	339	1,499,446	135	1,772,568	39	1,245,996	6	153,060		

(注) 大造林は、岡山県で事業認定したもののみである。

単位：千円

		H21		H22		H23		H24		H25		
		件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	
林業経営育成	取得	1	150,000	—	—	—	—	—	—	—	—	
	育林複合経営施設	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	計	1	150,000	—	—	—	—	—	—	—	—	
造林	非補助	補助	3	46,355	2	92,888	1	4,500	—	—	—	
		公有林	県	—	—	—	—	—	—	—	—	—
			市町村	1	2,200	—	—	—	—	1	3,000	—
			細計	1	2,200	—	—	—	—	1	3,000	—
		大造林	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
		小造林	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
		小計	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	樹苗養成	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	計	4	48,555	2	92,888	1	4,500	1	3,000	—	—	
林道	補助	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	非補助	1	4,400	1	8,800	1	4,400	1	4,400	1	11,000	
	計	1	4,400	1	8,800	1	4,400	1	4,400	1	11,000	
森林整備活性化		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
林業構造改善推進		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
伐採調整		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
林業経営維持		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
共同利用施設		—	—	—	—	—	—	—	—	1	500,000	
主務大臣指定施設		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
中山間地域活性化		—	—	2	700,000	—	—	—	—	—	—	
振興山村・過疎地域経営改善		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
合計		6	202,955	5	801,688	2	8,900	2	7,400	2	511,000	

単位：千円

		H26		H27		H28		H29		H30		
		件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	
林業経営育成	取得	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	育林複合経営施設	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	計	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
造林	非補助	補助	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
		公有林	県	—	—	—	—	—	—	—	—	—
			市町村	—	—	—	—	—	—	—	—	—
			細計	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		大造林	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
		小造林	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
		小計	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	樹苗養成	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	計	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
林道	補助	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	非補助	1	8,800	1	7,480	1	3,750	1	2,700	—	—	
	計	1	8,800	1	7,480	1	3,750	1	2,700	—	—	
森林整備活性化		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
林業構造改善推進		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
伐採調整		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
林業経営維持		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
共同利用施設		1	200,000	—	—	—	—	—	—	—	—	
主務大臣指定施設		3	265,000	2	1,080,000	—	—	5	130,000	6	402,400	
中山間地域活性化		—	—	2	66,900	—	—	—	—	—	—	
振興山村・過疎地域経営改善		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
合計		5	473,800	5	1,154,380	1	3,750	6	132,700	6	402,400	

単位：千円

		R元			
		件数	金額		
林業 経営 育成	取得	—	—		
	育林複合 経営施設	—	—		
	計	—	—		
造林	補助	—	—		
	非 補助	公 有 林	県	—	—
			市町村	—	—
			細計	—	—
	大造林	—	—		
	小造林	—	—		
	小計	—	—		
	樹苗養成	—	—		
	計	—	—		
	林道	補助	—	—	
非補助		—	—		
計		—	—		
森林整備活性化		—	—		
林業構造改善 推進		—	—		
伐採調整		—	—		
林業経営維持		—	—		
共同利用施設		—	—		
主務大臣 指定施設		5	120,800		
中山間地域 活性化		—	—		
振興山村・過疎 地域経営改善		—	—		
合計		5	120,800		





## 8 特用林産物

### (1) 特用林産物の生産量の推移（岡山県）

年次		S55	S60	H2	H12	H17	H22	H27	H29	H30	R元
しいたけ	生 t	3,126	2,029	1,733	869	562	590	792	1,053	1,036	1,168
	乾 "	387	468	379	137	89	33	12	16	14	22
えのきたけ	"	519	595	1,500	1,754	1,441	856	354	251	X	X
くり	"	616	615	376	200	93	28	—	315	211	253
まつたけ	"	89	190	140	10	3	2	2	1	1	1
たけのこ	"	2,179	1,796	903	170	129	161	171	164	187	178
竹材	千束	42	27	18	4	3	5	3	3	3	6
桐材	m <sup>3</sup>	213	106	—	—	—	—	—	—	—	—
		537	338	79	—	—	—	—	—	—	—
みつまた	t	295	133	119	33	12	—	—	—	—	—
生うるし	kg	80	70	20	15	2	—	6	15	10	8
おうれん	"	422	916	900	—	—	—	—	—	—	—
木炭	t	210	207	340	358	293	24	10	9	6	7
薪	千積層 m <sup>3</sup>		14	14	7	6	1	1	0	1	1

(注)1 林野庁「特用林産基礎資料」による。

2 桐材上段( )は日本桐で内数。

3 みつまたはこうぞを含む。

(2) 特用林産物の国内価格の動向

年次		S50	S55	S60	H2	H7	H12	H13	H14	H17	
しいたけ	生	円/kg	850	900	1,114	1,219	1,078	1,032	1,032	1,150	1,056
	乾	〃	(3,381)	(4,484)	(4,237)	(3,792)	(3,052)	(2,503)	(2,589)	3,624	3,609
えのきたけ		〃	589	588	610	575	458	351	322	318	267
くり		〃	382	456	435	403	420	393	368	273	421
まつたけ		〃	8,413	24,364	15,076	24,133	33,195	37,087	40,234	42,919	24,301
たけのこ		〃	82	113	134	92	96	168	185	170	243
竹材		円/束	1,950	2,417	2,133	1,986	1,855	1,608	1,608	1,608	1,608
桐材		円/m <sup>3</sup>	110,460	92,500	85,000	89,000	85,500	81,000	81,000	81,000	80,000
生うるし		kg	24,650	37,800	26,330	44,148	44,438	37,660	36,722	36,518	36,111
木炭(黒炭)		円/kg	92	122	128	139	107	107	106	86	100
薪		円/層積m <sup>3</sup>	5,535	7,920	8,820	11,205	13,950	14,400	14,400	14,400	14,400

年次		H22	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	
しいたけ	生	円/kg	936	979	1,024	1,031	1,052	1,048	968	949
	乾	〃	4,284	2,565	2,910	4,839	5,047	4,763	4,149	3,571
えのきたけ		〃	233	243	250	260	235	204	219	207
くり		〃	377	514	446	523	816	748	574	732
まつたけ		〃	16,175	33,208	30,609	26,243	22,467	66,607	35,351	58,553
たけのこ		〃	194	191	195	191	191	256	203	244
竹材		円/束	1,608	1,608	1,608	1,608	1,608	3,821	3,300	3,400
桐材		円/m <sup>3</sup>	80,000	80,000	80,000	80,000	80,000	80,000	80,000	80,000
生うるし		kg	46,200	46,920	47,520	51,156	52,043	52,063	55,530	56,995
木炭(黒炭)		円/kg	127	166	184	185	176	176	179	208
薪		円/層積m <sup>3</sup>	16,650	25,200	25,200	25,200	25,200	25,200	26,100	26,100

資料：林野庁「特用林産基礎資料」

(注) 乾しいたけの( )は山成の価格で、平成10年以前は東京・静岡・神戸・大阪、11～15年は東京・静岡・神戸、16年以降は東京・静岡の各市場の年平均価格の総平均。( )無しは全品柄の主な市場での平均価格。

## 9 木材需給と木材産業

### (1) 主要樹種別素材生産量の推移（用材）

単位：千m<sup>3</sup>

		S40	S45	S50	S55	S60	H2	H7	H12
針葉樹	スギ	157	137	114	152	126	133	146	131
	ヒノキ	138	122	105	148	146	160	157	169
	マツ	328	199	202	232	152	89	91	54
	その他	5	2	10	2	0	2	1	0
	計	628	460	431	534	424	384	395	354
広葉樹	ナラ	5	2	2	1	5	3	2	1
	ブナ	11	3	1	1	0	1	—	—
	その他	73	165	75	103	135	132	48	26
	計	89	170	78	105	140	136	50	27
合計		717	630	509	639	564	520	445	381

		H17	H22	H26	H27	H28	H29	H30	R元
針葉樹	スギ	115	121	151	116	114	113	104	120
	ヒノキ	196	170	235	219	229	230	218	225
	マツ	27	14	8	6	8	5	5	6
	その他	0	0	0	0	0	1	1	0
	計	338	305	394	342	351	349	328	351
広葉樹	ナラ	—	—	—	—	—	—	—	—
	ブナ	—	—	—	—	—	—	—	—
	その他	—	—	—	—	—	—	—	—
	計	32	28	13	13	13	22	23	23
合計		370	333	407	355	364	371	351	374

出典：農林水産省「木材統計」

(2) 木材(素材) 需給量の推移

○ 全国

単位：千m<sup>3</sup>

年次	需 要 量					供 給 量			国産材率
	計	製材用	合板用	パルプ・チップ	その他	計	国産材	外材	
S40	70,530	47,084	5,187	14,335	3,924	70,530	50,375	20,155	71.4%
S45	102,679	62,009	13,059	24,887	2,724	102,679	46,241	56,438	45.0%
S50	96,369	55,341	11,173	27,298	2,557	96,369	34,577	61,792	35.9%
S55	108,964	56,713	12,840	35,868	3,543	108,964	34,557	74,407	31.7%
S60	92,901	44,539	11,217	32,915	4,230	92,901	33,074	59,827	35.6%
H2	111,162	53,887	14,546	41,344	1,385	111,162	29,369	81,793	26.4%
H4	108,531	50,551	13,800	42,760	1,420	108,531	27,166	81,365	25.0%
H6	109,504	51,001	14,099	42,376	2,028	109,504	24,480	85,024	22.4%
H8	112,502	49,758	15,726	43,822	3,196	112,502	22,489	90,013	20.0%
H10	92,058	37,161	11,146	42,140	1,611	92,058	19,332	72,725	21.0%
H11	97,812	41,178	13,705	40,956	1,972	97,812	18,764	79,048	19.2%
H12	99,263	40,946	13,825	42,186	2,306	99,263	18,022	81,241	18.2%
H13	91,247	37,087	13,074	38,706	2,379	91,247	16,759	74,488	18.4%
H14	88,127	34,856	13,226	37,607	2,438	88,127	16,077	72,050	18.2%
H15	87,191	34,766	12,810	36,979	2,636	87,191	16,155	71,036	18.5%
H16	89,799	35,041	13,976	37,981	2,802	89,799	16,555	73,245	18.4%
H17	85,857	32,901	12,586	37,608	2,763	85,857	17,176	68,681	20.0%
H18	86,791	33,032	13,720	36,907	3,131	86,791	17,617	69,174	20.3%
H19	82,361	30,455	11,260	37,124	3,522	82,361	18,626	63,735	22.6%
H20	77,965	27,152	10,269	37,856	2,688	77,965	18,731	59,234	24.0%
H21	63,210	23,513	8,163	29,006	2,528	63,210	17,587	45,622	27.8%
H22	70,253	25,379	9,556	32,350	2,968	70,253	18,236	52,018	26.0%
H23	72,725	26,634	10,563	32,064	3,464	72,725	19,367	53,358	26.6%
H24	70,633	26,053	10,294	31,010	3,275	70,633	19,686	50,947	27.9%
H25	73,867	28,592	11,232	30,353	3,690	73,867	21,117	52,750	28.6%
H26	72,546	26,139	11,144	31,433	3,830	72,546	21,492	51,054	29.6%
H27	70,884	25,358	9,914	31,783	3,829	70,883	21,797	49,086	30.8%
H28	71,942	26,150	10,248	31,619	3,925	71,941	22,355	49,586	31.1%
H29	73,611	26,370	10,538	32,302	4,401	73,611	23,181	50,430	31.5%
H30	73,184	25,708	11,003	32,009	4,465	73,185	23,680	49,505	32.4%
R元	71,269	25,270	10,474	31,061	4,464	71,269	23,805	47,464	33.4%

(注) 1 計は四捨五入により合わない場合もある。

資料：林野庁「木材需給表」

2 平成15年以降は輸出した丸太を含む。

○ 岡山県

単位：千m<sup>3</sup>

年次	需 要 量							供 給 量						国産材率	
	計	製材用	パルプ	合板用	チップ	その他	燃料用	計	国産材				外材		
									県内生産量 ①	県外移出量 ②	県内移入量 ③	計 (①-②+③)	左のう ち宇野 港		
S40	842	735	10		47	50		842	717	136	78	659	183	98	78.3%
S45	1,342	1,108	5	3	170	56		1,342	631	63	114	682	660	456	50.8%
S50	982	870			71	41		982	509	94	111	526	456	303	53.6%
S55	1,128	959			118	51		1,128	639	97	132	674	454	292	59.8%
S60	1,002	806			164	32		1,002	564	60	149	653	349	115	65.2%
S63	986	820			153	13		986	553	49	173	677	309	72	68.7%
H元	974	806			159	9		974	540	48	178	670	304	91	68.8%
H2	942	783			150	9		942	520	44	175	651	291	63	69.1%
H3	928	773			147	8		928	505	43	182	644	284	71	69.4%
H4	888	766			115	7		888	480	32	181	629	259	66	70.8%
H5	821	715			99	7		821	463	33	175	605	216	49	73.7%
H6	862	760			95	7		862	492	35	171	628	234	49	72.9%
H7	794	711			76	7		794	445	32	169	582	212	51	73.3%
H8	762	683			68	11		762	438	25	177	590	172	32	77.4%
H9	699	623			66	10		699	408	24	162	546	153	42	78.1%
H10	625	552			64	9		625	380	24	139	495	130	19	79.2%
H11	611	548			54	9		611	391	30	125	486	125	19	79.5%
H12	594	530			55	9		594	381	27	121	475	119	19	80.0%
H13	559	488			71			559	359	23	115	451	108	16	80.7%
H14	524	445			79			524	355	21	105	439	85	24	83.8%
H15	502	445			57			502	331	24	111	418	84	18	83.3%
H16	488	423			65			488	346	24	91	413	75	28	84.6%
H17	492	448			44			492	370	26	90	434	58	20	88.2%
H18	444	419			25			444	351	27	86	410	34	-	92.3%
H19	421	397			24			421	361	36	72	397	24	-	94.3%
H20	405	391			14			405	365	62	90	393	12	-	97.0%
H21	408	370			38			408	324	39	106	391	17	-	95.8%
H22	404	372			32			404	333	45	107	395	9	-	97.8%
H23	416	380			36			416	352	51	109	410	6	-	98.6%
H24	404	362			42			404	347	61	111	397	7	-	98.3%
H25	438	392			46			438	391	80	121	432	6	-	98.6%
H26	399	369			30			399	407	100	86	393	6	-	98.5%
H27	393	322			15		56	393	411	99	76	388	5	-	98.7%
H28	419	325			16		78	419	442	112	85	415	4	-	99.0%
H29	418	301			29		88	418	486	144	X	X	X	-	X
H30	415	304			23		88	415	503	180	89	412	3	-	99.3%
R元	418	304			27		87	418	512	187	91	416	2	-	99.5%

資料：農林水産省「木材需給報告書」「木材統計」、林政課調べ  
X：非公表

- (注) 1 計は四捨五入により合わない場合もある。  
2 宇野港の入荷量は輸入と移入の計。(平成10年以降は、移入量。平成18年以降は統計なし。)

(3) 製材工場階層別工場数、出力数、従業員数の推移

単位：出力数 kW、従業員数 人

区分		S45	S55	H2	H7	H12	H17	H22	H27	H28
7.5 ～ 22.5kW未満	工場数	140	85	53	43	29	17	12	5	4
	出力数	1,808	1,269	842	630	481	342	196	86	71
	従業員数	606	298	179	96	69	53	20	6	7
22.5 ～ 37.5kW未満	工場数	85	67	51	51	32	22	14	11	10
	出力数	2,470	1,956	1,463	1,480	918	635	426	302	269
	従業員数	675	323	176	174	103	47	24	13	15
37.5 ～ 75.0kW未満	工場数	97	72	65	57	49	38	32	26	24
	出力数	4,966	3,788	3,296	2,859	2,558	2,237	1,713	1,437	1,286
	従業員数	1,594	666	497	375	295	195	103	89	87
75.0 ～ 150.0kW未満	工場数	33	55	39	37	30	29	18	11	12
	出力数	3,344	5,522	3,968	3,868	3,194	3,127	1,812	1,168	1,309
	従業員数	812	830	447	415	302	241	112	78	70
150.0kW以上	工場数	34	57	42	42	36	32	30	29	27
	出力数	8,603	14,236	11,485	13,253	12,108	11,819	10,168	13,134	12,710
	従業員数	1,322	1,641	1,089	1,021	722	511	433	399	381
合計	工場数	389	336	250	230	177	138	106	82	77
	出力数	21,191	26,721	21,054	22,090	19,259	18,160	14,315	16,126	15,646
	従業員数	5,009	3,758	2,388	2,081	1,491	1,047	692	585	560
(参考工場)7.5kw未満		57	12	—	—	—	—	—	—	—

区分		H29	H30	R元
7.5 ～ 75.0kw未満	工場数	39	36	37
	出力数	1,586	1,449	※
75.0 ～ 300.0kw未満	工場数	28	28	23
	出力数	4,517	4,392	※
300.0kw以上	工場数	10	9	9
	出力数	9,644	9,151	※
300.0kw以上のうち 1,000.0kw以上	工場数	2	2	2
	出力数	—	—	※
合計	工場数	77	73	69
	出力数	15,747	14,992	※

- (注) ・農林水産省「木材需給報告書」による。  
 ・令和元年は農林水産省「木材統計」による。  
 ・平成29年調査から「従業員数」は調査事項から削除された。  
 ・平成29年調査から出力階層区分が「7.5～75.0kW未満」、「75.0～300.0kW未満」、「300.0kW以上」及び「300kW以上のうち1,000.0kW以上」に変更された。

※:未公表

(4) 製材工場の生産性の推移

	S45	S50	S55	S60	H7	H12	H17	H22	H27	H29	H30	R元	
工場数	389	373	336	278	230	177	138	106	82	77	73	69	
出力数(kw)	21,191	25,148	26,761	22,284	22,090	19,259	18,160	14,315	16,126	15,747	14,992	14,072	
従業員数(人)	5,009	4,334	3,758	2,641	2,081	1,491	1,047	692	585	—	—	—	
素材消費量 (千m3)	1,095	871	977	801	711	523	448	372	326	301	303	303	
製材品生産量 (千m3)	878	670	743	608	511	376	325	232	191	182	163	162	
歩止り(%)	80.2	76.9	76.0	75.9	71.9	71.9	72.5	62.4	58.6	60.5	53.8	53.5	
一工場当たり	出力数(kw)	54.5	67.4	79.6	80.2	96.0	108.8	131.6	135.0	196.7	204.5	205.4	203.9
	従業員数(人)	12.9	11.6	11.2	9.5	9.0	8.4	7.6	6.5	7.1	—	—	—
	素材消費量 (千m3)	2.81	2.34	2.91	2.88	3.09	2.95	3.25	3.51	3.98	3.91	4.15	4.39
	製材品生産量 (千m3)	2.26	1.80	2.21	2.19	2.22	2.12	2.36	2.19	2.33	2.36	2.23	2.35
従業員一人当たり	素材消費量 (m3)	219	201	260	303	342	351	428	538	557	—	—	—
	製材品生産量 (m3)	175	155	198	230	246	252	310	335	326	—	—	—

(注) 農林水産省「木材需給報告書」「木材統計」による。  
平成29年調査から「従業員数」は調査事項から削除された。

(5) 木材チップ生産量の推移

単位:千m<sup>3</sup>

		S45	S50	S55	S60	H7	H12	H17	H22	H27	H29	H30	R元	
針葉樹	工場 残材	自己の 工場から	72	78	96	111	111	113	45	40	34	32	38	35
		他工場 から購入	21	27	44	30	9	20	4	10	5	3	3	5
	林地残材		5	4	6	1	—	—	3	14	2	2	1	—
	素材		22	7	17	41	29	32	11	15	3	4	4	7
	計		120	116	163	183	149	165	63	79	44	41	46	47
広葉樹	工場 残材	自己の 工場から	8	6	6	1	—	—	—	—	—	—	—	—
		他工場 から購入	3	—	—	—	—	—	—	—	—	5	—	—
	林地残材		5	2	5	1	—	—	4	9	2	2	—	—
	素材		145	65	97	112	35	23	10	4	5	5	8	12
	計		161	73	108	114	35	23	14	13	7	12	8	12
合計	工場 残材	自己の 工場から	80	84	102	112	111	113	45	40	34	32	38	35
		他工場 から購入	24	27	44	30	9	20	4	10	5	8	3	—
	林地残材		10	6	11	2	—	—	7	23	4	4	1	—
	素材		167	72	114	153	64	55	21	19	8	9	12	19
	解体材・廃材		—	—	—	—	—	—	2	—	6	3	—	—
	計		281	189	271	297	184	188	79	92	57	55	54	59
チップ工場数 (工場)		115	128	116	95	61	51	45	36	31	32	29	27	

(注) 農林水産省「木材需給報告書」「木材統計」による。



(6) 製材用素材価格の推移 (岡山県内平均)

単位：円/m<sup>3</sup>

		S50	S55	S60	H2	H7	H12
スギ 中丸太	径14~22cm	33,900	40,600	24,100	26,800	23,500	18,800
	長3.65~4.0m	—	6,700	△ 16,500	2,700	△ 3,300	△ 4,700
ヒノキ 中丸太	径14~22cm	57,500	70,200	43,100	54,500	52,800	48,000
	長3.65~4.0m	—	12,700	△ 27,100	11,400	△ 1,700	△ 4,800
マツ 中丸太	径24~28cm	24,900	28,200	22,600	25,500	20,900	23,900
	長3.65~4.0m	—	3,300	△ 5,600	2,900	△ 4,600	3,000
米 マツ 中丸太	径30cm以上	25,200	37,500	29,700	29,500	32,800	25,000
	長6.0m以上	—	12,300	△ 7,800	△ 200	3,300	△ 7,800

		H17	H22	H27	H30	R元	R2
スギ 中丸太	径14~22cm	11,600	12,900	11,500	11,000	11,200	10,500
	長3.65~4.0m	△ 1,500	1,300	△ 1,400	△ 500	200	△ 700
ヒノキ 中丸太	径14~22cm	23,300	23,300	21,700	21,000	21,200	20,800
	長3.65~4.0m	△ 5,400	0	△ 1,600	△ 700	200	△ 400
マツ 中丸太	径24~28cm	16,900	—	—	—	—	—
	長3.65~4.0m	△ 2,100	—	—	—	—	—
米 マツ 中丸太	径30cm以上	25,400	—	—	—	—	—
	長6.0m以上	1,300	—	—	—	—	—

- (注) 1 農林水産省「木材価格」による。  
 2 製材工場着購入価格。  
 3 上段は価格、下段は価格差。

(7) 木材製品・卸売価格の推移（全国平均）

単位：円/m<sup>3</sup>

		S50	S55	S60	H2	H7	H12
スギ正角	厚 10.5cm 幅 10.5cm 長 3.0m	62,200	73,200	54,000	63,100	58,600	47,300
		—	11,000	△ 19,200	9,100	△ 4,500	△ 11,300
スギ正角 (乾燥材)	厚 10.5cm 幅 10.5cm 長 3.0m						60,400
							—
ヒノキ正角	厚 10.5cm 幅 10.5cm 長 3.0m	121,600	144,700	91,100	119,400	104,300	75,700
		—	23,100	△ 53,600	28,300	△ 15,100	△ 28,600
ヒノキ正角 (乾燥材)	厚 10.5cm 幅 10.5cm 長 3.0m						93,100
							—
米ツガ正角	厚 10.5cm 幅 10.5cm 長 3.0m	40,700	59,000	46,500	56,500	56,900	50,100
		—	18,300	△ 12,500	10,000	400	△ 6,800
マツ平角	厚 10.5~12.0cm 幅 24.0cm 長 3.65~4.0m	46,600	59,800	48,300	51,900	53,300	46,800
		—	13,200	△ 11,500	3,600	1,400	△ 6,500
米マツ平角	厚 10.5~12.0cm 幅 24.0cm 長 3.65~4.0m	41,600	59,800	50,000	52,400	58,100	50,900
		—	18,200	△ 9,800	2,400	5,700	△ 7,200

		H17	H22	H27	H30	R元	R2
スギ正角	厚 10.5cm 幅 10.5cm 長 3.0m	40,700	41,600	58,100	61,200	61,900	62,400
		△ 2,000	900	16,500	3,100	700	500
スギ正角 (乾燥材)	厚 10.5cm 幅 10.5cm 長 3.0m	56,200	60,100	65,100	66,500	66,700	68,400
		300	3,900	5,000	1,400	200	1,700
ヒノキ正角	厚 10.5cm 幅 10.5cm 長 3.0m	66,300	64,900	78,600	76,600	76,900	77,600
		△ 4,300	△ 1,400	13,700	△ 2,000	300	700
ヒノキ正角 (乾燥材)	厚 10.5cm 幅 10.5cm 長 3.0m	80,300	80,200	84,600	83,300	85,900	85,500
		△ 4,100	△ 100	4,400	△ 1,300	2,600	△ 400
米ツガ正角	(~H18) (H19~) 厚 10.5cm 12.0cm 幅 10.5cm 12.0cm 長 3.0m 4.0m	51,200	66,100	75,300	82,600	83,100	79,600
		△ 1,500	14,900	9,200	7,300	500	△ 3,500
マツ平角	厚 10.5~12.0cm 幅 24.0cm 長 3.65~4.0m	49,600	60,200	58,200	62,200	62,500	—
		1,400	10,600	△ 2,000	4,000	300	—
米マツ平角	厚 10.5~12.0cm 幅 24.0cm 長 3.65~4.0m	52,100	54,300	70,400	66,200	66,000	63,400
		△ 1,400	2,200	16,100	△ 4,200	△ 200	△ 2,600

- (注) 1 農林水産省「木材価格」による。  
 2 各製品ともJAS2級に準ずる価格。  
 3 上段は価格、下段は価格差。

## 10 森林機能の維持増進と防災対策

### (1) 流域別保安林面積

	吉井川			旭川			高梁川			芦田川		
	国有林	民有林	計	国有林	民有林	計	国有林	民有林	計	国有林	民有林	計
水源かん養保安林	11,114	39,663	50,777	10,640	25,821	36,461	9,491	21,527	31,018		121	121
土砂流出防備保安林	742	(40)	(40)	12	(141)	(141)	180	(398)	(398)		(5)	(5)
土砂崩壊防備保安林	124	12,529	13,270		6,292	6,304		10,180	10,360		261	261
1～3号小計	124	191	315		35	35	132	90	222			
飛砂防備保安林		(40)	(40)		(141)	(141)		(398)	(398)		(5)	(5)
防風保安林	11,979	52,382	64,362	10,652	32,147	42,800	9,802	31,797	41,599		382	382
水害防備保安林	15		15		1	1						
潮害防備保安林		1	1		8	8		12	12			
干害防備保安林												
防雪保安林		42	42		29	29		24	24			
防霧保安林												
なだれ防止保安林												
落石防止保安林		23	23		31	31		89	89			
防火保安林		17	17	68	29	97	6	290	296			
魚つき保安林								(5)	(5)			
航行目標保安林								5	5			
保健保安林					5	5		12	12			
風致保安林	(486)	(3,687)	(4,173)	(442)	(1,569)	(2,011)	(93)	(2,679)	(2,772)		(43)	(43)
4号以下小計	15	534	534	28	484	512	18	352	370		43	43
合計	(486)	(3,687)	(4,173)	(442)	(1,569)	(2,011)	(93)	(2,684)	(2,777)		(43)	(43)
	11,994	52,999	64,994	10,891	32,794	43,685	9,884	32,590	42,473		425	425

(注)・( )は兼種保安林で外数。  
・計の不一致は四捨五入による。

兵庫県境～吉井川			旭川～高梁川			高梁川～広島県境			児島地区			合計		
国有林	民有林	計	国有林	民有林	計	国有林	民有林	計	国有林	民有林	計	国有林	民有林	計
46	971	1,017		854	854		605	605		636	636	31,291	90,198	121,489
	(164)	(164)		(5)	(5)					(71)	(71)		(824)	(824)
565	3,584	4,150		6,011	6,011	34	2,880	2,914		3,235	3,235	1,533	44,972	46,505
	17	17		4	4		6	6		9	9	255	352	607
	(164)	(164)		(5)	(5)					(71)	(71)		(824)	(824)
612	4,572	5,184		6,869	6,869	34	3,491	3,525		3,880	3,880	33,079	135,522	168,601
	2	2					1	1		15	15	15	19	34
													21	21
	41	41											41	41
				8	8	18		18				18	103	121
													143	143
												74	336	410
	(2)	(2)					(5)	(5)		(5)	(5)		(17)	(17)
										3	3		8	8
827	382	1,209					(64)	(64)		(23)	(23)		(87)	(87)
							181	181	84	77	161	911	657	1,568
	1	1											1	1
(943)	(385)	(1,328)		(52)	(52)		(330)	(330)	(84)	(1,177)	(1,261)	(2,046)	(9,922)	(11,969)
2		2		167	167		2	2		57	57	48	1,639	1,687
				(1)	(1)		(1)	(1)					(2)	(2)
	9	9					4	4				199	82	281
(943)	(387)	(1,330)		(53)	(53)		(400)	(400)	(84)	(1,205)	(1,289)	(2,046)	(10,028)	(12,075)
829	435	1,264		175	175	18	188	206	84	152	236	1,265	3,050	4,315
(943)	(551)	(1,494)		(58)	(58)		(400)	(400)	(84)	(1,276)	(1,360)	(2,046)	(10,852)	(12,899)
1,441	5,007	6,448		7,044	7,044	51	3,679	3,730	84	4,032	4,116	34,344	138,571	172,916

(2) 保安林面積の推移

単位：ha

	平成6年度			平成11年度			平成16年度			平成21年度			平成26年度		
	年度末現在面積			年度末現在面積			年度末現在面積			年度末現在面積			年度末現在面積		
	国 有	民 有	計	国 有	民 有	計	国 有	民 有	計	国 有	民 有	計	国 有	民 有	計
水源 かん養	24,251	83,123	107,374	24,435	84,424	108,859	24,302	86,350	110,652	30,721	87,980	118,701	31,290	89,440	120,730
土砂流出 防備	1,510	(831) 41,793	(831) 43,303	1,500	(824) 42,581	(824) 44,081	1,499	(824) 43,617	(824) 45,116	1,523	(824) 44,034	(824) 45,557	1,523	(824) 44,516	(824) 46,039
土砂崩壊 防備	20	310	330	20	317	337	19	336	355	254	352	606	254	352	606
1～3号 小計	25,781	(831) 125,226	(831) 151,007	25,955	(824) 127,322	(824) 153,277	25,820	(824) 130,303	(824) 156,123	32,498	(824) 132,366	(824) 164,864	33,067	(824) 134,308	(824) 167,375
飛砂防備															
防風	15	19	34	15	19	34	15	19	34	15	19	34	15	19	34
水害防備		21	21		21	21		21	21		21	21		21	21
潮害防備		42	42		42	42		42	42		42	42		41	41
干害防備	18	55	73	18	77	95	18	103	121	18	103	121	18	103	121
防雪															
防霧															
なだれ 防止		141	141		140	140		140	140		143	143		143	143
落石防止	71	228	299	71	258	329	70	281	351	80	319	399	74	324	398
防火		(17) 8	(17) 8		(17) 8	(17) 8		(17) 8	(17) 8		(17) 8	(17) 8		(17) 8	(17) 8
魚つき	913	(87) 681	(87) 1,594	913	(87) 658	(87) 1,571	912	(87) 658	(87) 1,570	911	(87) 657	(87) 1,568	911	(87) 657	(87) 1,568
航行目標		1	1		1	1		1	1		1	1		1	1
保健	(1,447) 48	(9,498) 1,613	(10,945) 1,661	(1,447) 48	(9,898) 1,635	(11,345) 1,683	(1,446) 48	(9,919) 1,641	(11,365) 1,689	(1,445) 48	(9,919) 1,639	(11,364) 1,687	(2,046) 48	(9,923) 1,639	(11,969) 1,687
風致	202	(2) 70	(2) 272	202	(2) 70	(2) 272	202	(2) 82	(2) 284	202	(2) 82	(2) 284	199	(2) 82	(2) 281
4号以下 小計	(1,447) 1,267	(9,604) 2,879	(11,051) 4,146	(1,447) 1,267	(10,004) 2,929	(11,451) 4,196	(1,446) 1,265	(10,025) 2,996	(11,471) 4,261	(1,445) 1,274	(10,025) 3,034	(11,470) 4,308	(2,046) 1,265	(10,029) 3,038	(12,075) 4,303
合計	(1,447) 27,048	(10,435) 128,105	(11,882) 155,153	(1,447) 27,222	(10,828) 130,251	(12,275) 157,473	(1,446) 27,085	(10,849) 133,299	(12,295) 160,384	(1,445) 33,772	(10,849) 135,400	(12,294) 169,172	(2,046) 34,332	(10,853) 137,346	(12,899) 171,678

(注)・( )は兼種保安林で外数。  
・計の不一致は四捨五入による。

単位：h a

平成28年度			平成30年度			令和元年度								
年度末現在面積			年度末現在面積			指定等			解除等			年度末現在面積		
国有	民有	計	国有	民有	計	国有	民有	計	国有	民有	計	国有	民有	計
31,283	89,872	121,155	31,291	89,960	121,251		237	237				31,291	90,198	121,489
	(824)	(824)		(824)	(824)								(824)	(824)
1,523	44,774	46,297	1,534	44,877	46,411		101	101	1	6	7	1,533	44,972	46,505
254	352	606	255	352	607							255	352	607
	(824)	(824)		(824)	(824)								(824)	(824)
33,060	134,998	168,058	33,080	135,189	168,269		338	338	1	6	7	33,079	135,522	168,601
15	19	34	15	19	34							15	19	34
	21	21		21	21								21	21
	41	41		41	41								41	41
18	103	121	18	103	121							18	103	121
	143	143		143	143								143	143
74	328	402	74	336	410							74	336	410
	(17)	(17)		(17)	(17)								(17)	(17)
	8	8		8	8								8	8
911	(87)	(87)	911	(87)	(87)							911	(87)	(87)
	657	1,568		657	1,568								657	1,568
	1	1		1	1								1	1
(2,046)	(9,923)	(11,969)	(2,046)	(9,922)	(11,968)							(2,046)	(9,922)	(11,969)
48	1,639	1,687	48	1,639	1,687							48	1,639	1,687
	(2)	(2)		(2)	(2)								(2)	(2)
199	82	281	199	82	281							199	82	281
(2,046)	(10,029)	(12,075)	(2,046)	(10,028)	(12,074)							(2,046)	(10,028)	(12,075)
1,265	3,042	4,307	1,265	3,050	4,315							1,265	3,050	4,315
(2,046)	(10,853)	(12,899)	(2,046)	(10,852)	(12,898)							(2,046)	(10,852)	(12,899)
34,325	138,040	172,365	34,345	138,239	172,584		338	338	1	6	7	34,344	138,571	172,916

(3) 治山事業の実績

○県営事業

	復旧治山		予防治山		防災林造成		保安林改良		保育	
	面積	工事費	面積	工事費	面積	工事費	面積	工事費	面積	工事費
S50	180	669,417	120	311,785	3	6,891	139	139,100	228	134,443
S55	30	969,600	20	672,600	4	16,000	153	237,000	285	27,000
S60	25	1,062,200	19	999,285	2	3,000	106	174,000	289	33,000
H5	8	1,990,134	134	2,403,791	—	—	69	210,000	934	300,000
H10	18	829,111	292	1,750,591	—	—	151	340,001	739	241,487
H15	7	541,416	423	1,332,290	8	25,000	417	315,716	777	195,265
H18	22	1,370,300	236	835,304	5	63,162	74	239,519	407	94,224
H19	21	460,735	151	959,350	3	13,500	77	286,222	359	82,515
H20	14	290,556	38	685,717	—	—	35	144,455	490	106,526
H21	15	372,801	52	568,098	—	—	47	136,189	517	103,458
H22	7	373,964	66	735,926	9	42,419	29	91,252	397	119,365
H23	8	446,037	52	666,354	5	26,085	55	95,029	367	96,529
H24	11	875,624	31	711,340	11	50,537	30	77,823	337	82,658
H25	5	372,222	3	731,384	12	55,543	29	138,198	345	108,981
H26	4	260,672	6	245,686	3	9,121	17	72,589	380	137,205
H27	5	311,992	11	372,751	4	9,482	1	8,768	118	32,581
H28	5	211,573	7	451,471	—	—	—	—	218	98,913
H29	5	206,816	2	511,311	—	—	3	11,531	197	111,818
H30	4	1,135,404	1	533,158	—	—	2	9,300	158	75,561
R元	2	501,188	2	449,042	—	—	—	—	132	64,044

(注)1 復旧治山には、災害関連緊急治山、緊急総合治山、治山施設修繕を含む。

2 予防治山には、緊急予防治山、松くい虫被害緊急対策治山、重点保全地区総合治山、土砂崩壊流出防止総合治山、重要水源山地整備治山、国有林野内補助治山、N T T貸付金、地域防災対策総合治山、水源地域森林総合整備、集落水源地整備、林地荒廃防止、奥地保安林保全緊急対策を含む。

3 保安林改良には、重要流域保安林総合整備、特定保安林整備を含む。

単位：ha、箇所、千円

保全林整備		保安林管理道整備		地すべり防止		災害復旧その他		計	
面積	工事費	箇所	工事費	面積	工事費	箇所	工事費	面積 箇所	工事費
8	30,000	—	—	6	52,996	災 維 1 16	11,304 7,576	684 17	1,242,512
17	122,900	—	—	1	84,639	災 維 1 20	7,938 19,156	510 21	2,156,827
20	91,000	—	—	3	83,000	維 16	19,496	464 16	2,464,981
34	603,624	1	30,000	6	297,486	修 災 2 5 3	1,999 14,200 6,000	1,185 11	5,857,234
48	420,612	—	—	1	102,448	道 維 1 10 34	7,157 1,024,568 572,097	1,249 45	5,288,072
16	110,000	—	—	0	62,700	道 維 1 6 2	4,000 14,797 6,410	1,649 9	2,607,594
3	20,000	—	—	0	45,099	維 24 災 5	31,672 7,098	747 29	2,706,378
0	12,000	—	—	0	75,000	維 14 災 2	33,009 798	611 16	1,923,129
8	17,640	—	—	0	41,000	維 16	33,980	585 16	1,319,874
—	—	—	—	0	50,386	維 8 災 4	16,478 18,233	631 12	1,265,643
—	—	—	—	0	71,220	維 18 災 5	23,962 15,478	508 23	1,473,586
—	—	—	—	0	67,096	維 15 災 7	16,478 9,998	487 22	1,423,606
—	—	—	—	0	138,870	維 13 災 6	15,642 8,698	420 19	1,961,192
—	—	—	—	0	77,085	維 11 災 6	19,960 18,594	394 17	1,521,966
—	—	—	—	0	66,756	維 14	19,960	410 14	811,989
0	898	—	—	0	121,977	維 10	19,329	140 10	877,778
—	—	—	—	0	106,043	維 16 災 2	19,948 5,886	231 18	893,834
—	—	—	—	0	60,700	維 9 災 2	19,935 6,214	207 11	928,325
—	—	—	—	—	—	維 11 災 27	19,957 199,327	166 38	1,972,707
—	—	—	—	—	—	維 9 災 4	19,955 8,851	135 13	1,043,080

- 4 面積欄の昭和50年度は、ダム工についてコンクリート100m3を1haとした換算面積、昭和55年度以降は、安定面積による。
- 5 保全林整備欄の平成27年度からは、生活環境保全林木製施設老朽化対策事業の実績。
- 6 地すべり防止には、災害関連緊急地すべり防止を含む。
- 7 災害復旧その他は、治山施設維持管理、林地荒廃防止施設災害復旧、落石対策治山、治山施設修景緑化、治山施設災害復旧、道路沿線防火樹林帯整備を含み、風倒木等活用治山施設整備を除く。



## ○市町村営事業

単位：h a、箇所、千円

	林地崩壊防止		林地災害防止		保健保安林整備		道路沿線防火樹林帯整備・防火管理道等		計	
	面積	工事費	面積	工事費	面積	工事費	面積	工事費	面積	工事費
S50	—	—	23	23,573	2	12,900	—	—	25	36,473
S55	21	60,120	46	79,000	1	7,500	—	—	68	146,620
S60	19	51,170	27	48,934	3	7,200	—	—	49	107,304
H5	9	48,146	9	66,200	5	22,000	—	—	23	136,346
H10	31	115,180	31	77,086	—	—	2	7,200	64	199,466
H15	—	—	5	13,440	—	—	2	5,600	7	19,040
H18	1	66,144	1	141,248	—	—	1	5,600	3	212,992
H19	—	—	1	75,528	—	—	—	—	1	75,528
H20	—	—	0	7,460	—	—	—	—	0	7,460
H21	—	—	0	9,500	—	—	—	—	0	9,500
H22	—	—	1	21,000	—	—	—	—	1	21,000
H23	1	6,930	1	4,800	—	—	—	—	2	11,730
H24	0	17,085	0	10,106	—	—	—	—	0	27,191
H25	—	—	0	14,888	—	—	—	—	0	14,888
H26	—	—	0	1,075	—	—	—	—	0	1,075
H27	—	—	0	7,505	0	433	—	—	0	7,938
H28	—	—	0	30,877	0	6,806	—	—	0	37,683
H29	—	—	0	10,692	0	5,374	—	—	0	16,066
H30	—	—	—	—	0	4,698	—	—	0	4,698
R元	—	—	0	6,549	0	3,201	—	—	0	9,750

(注)1 工事費は補助対象事業費である。

2 保健保安林整備のうち、昭和58年度までは保健保安林造成、平成3～5年度は環境保全林リフレッシュ、平成6年度からは森林浴の森林整備の実績。平成27年度からは生活環境保全林木製施設老朽化対策事業の実績。

(4) 森林総合利用施設

○森林公園の利用状況

		S55	S60	H2	H7	H12	H17
開園期間及び日数 (日)		4/23～	4/20～	4/19～	4/26～	4/21～	4/23～
		11/30	11/30	11/30	11/30	11/30	11/30
		222	225	226	219	224	222
来園者延数(人)		20,979	44,048	49,045	43,088	44,678	38,845
最大 利用日	月日	5月4日	11月3日	4月30日	5月4日	5月4日	5月4日
	人数(人)	1,198	2,608	2,233	2,285	3,358	2,016

		H21	H22	H23	H24	H25	H26
開園期間及び日数 (日)		4/17～	4/16～	4/22～	4/27～	4/18～	4/24～
		11/30	11/30	11/30	11/30	11/30	11/30
		228	229	223	218	227	221
来園者延数(人)		43,774	43,505	43,921	42,814	46,188	43,085
最大 利用日	月日	10月31日	11月8日	5月5日	4月29日	4月28日	10月25日
	人数(人)	1,870	1,580	2,291	1,725	2,420	1,724

		H27	H28	H29	H30	R元	R2
開園期間及び日数 (日)		4/16～	4/11～	4/25～	4/13～	4/19～	4/13～
		11/30	11/30	11/30	11/30	11/30	11/30
		229	234	220	232	226	211
来園者延数(人)		44,898	45,129	44,988	44,688	44,118	32,697
最大 利用日	月日	5月5日	10月30日	5月4日	10月28日	10月27日	10月31日
	人数(人)	1,554	1,587	1,875	1,651	1,389	1,394

参考 面積 334ha

開園 昭和50年7月14日

来園者累計 1,754,988人

## 1.1 森林の保護と防災

### (1) 森林病虫害の被害と駆除実績

		S45	S50	S55	S60	H3	
松くい虫	被害量 (m3)	4,149	163,735	95,219	28,911	110,529	
	伐倒駆除量 (m3)	4,137	118,859	60,998	21,009	42,243	
	予防事業	空中散布 (ha)	—	10,001	19,310	13,600	9,110
		地上散布 (ha)	—	146	150	127	153
		計	—	10,147	19,460	13,727	9,263
	作業道開設 (m)	—	1,631	2,200	828	—	
すぎはだに	被害量 (ha)	100	305	—	—	—	
	駆除量 (ha)	100	—	—	—	—	
野ねずみ	被害量 (ha)	1,170	60	—	6	—	
	駆除量 (ha)	838	200	—	—	—	
どくが	被害量 (ha)	4,284	325	126	60	—	
	駆除量 (ha)	500	100	126	60	—	

		H28	H29	H30	R元	R2	
松くい虫	被害量 (m3)	3,808	3,363	2,985	4,162	4,053	
	伐倒駆除量 (m3)	1,871	1,566	1,068	921	676	
	予防事業	空中散布 (ha)	857	857	857	608	604
		地上散布 (ha)	44	41	41	41	41
		計	901	898	898	649	645
	作業道開設 (m)	—	—	—	—	—	
すぎはだに	被害量 (ha)	—	—	—	—	—	
	駆除量 (ha)	—	—	—	—	—	
野ねずみ	被害量 (ha)	—	—	—	—	—	
	駆除量 (ha)	—	—	—	—	—	
どくが	被害量 (ha)	—	—	—	—	—	
	駆除量 (ha)	—	—	—	—	—	
ナラ枯れ	被害量 (m3)	587	1,092	1,516	3,422	26,775	
	駆除量 (m3)	377	585	644	1,130	368	

※ナラ枯れに係る被害量は枯死木の数量、駆除量は枯死木及び穿入生存木の駆除量を計上。(国有林を除く)

(2) 林野火災発生状況

単位：件、ha、百万円

	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	10年間	
											計	平均
件数	102	43	85	52	30	41	57	70	61	56	597	60
焼損面積	87	19	35	5	23	5	7	16	9	6	212	21
損害額	14	0	3	1	1	1	1	2	1	0	24	2

(注) R2は速報値である。

(3) 森林気象災害発生状況

単位：ha

	S55	S60	H16	H18	H20	H22	H24	H26	H28	H30	R元	R2
総数	18	175	5,491	74	91	35	2	1	12	0	0	0
風害	—	—	5,490	—	—	—	—	—	—	0	0	0
水害	9	2	0	7	0	5	1	1	0	0	0	0
雪害	—	40	1	66	51	1	0	—	—	0	0	0
干害	5	133	—	1	40	29	1	0	12	0	0	0
凍害	4	—	—	—	—	—	—	—	—	0	0	0

(注) 面積は、実損面積である。

(4) 森林保険事故損害てん補状況

単位：h a、千円

		S55	S60	H2	H7	H12	H17	H22
林野火災	件数	118	10	4	3	1	0	3
	面積	13	1	1	0	0	0	0
	保険金	5,019	639	1,426	360	5	0	288
気象災害	件数	113	292	125	614	77	1,463	146
	面積	24	56	33	241	44	447	35
	保険金	5,580	26,295	18,045	161,826	9,255	632,309	26,467
合計	件数	231	302	129	617	78	1,463	149
	面積	37	57	34	242	44	447	35
	保険金	10,599	26,934	19,471	162,186	9,260	632,309	26,755

		H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元
林野火災	件数	4	2	—	3	1	1	2
	面積	1	0	—	0	0	0	0
	保険金	1,298	249	—	260	57	82	405
気象災害	件数	57	8	19	12	38	101	87
	面積	14	1	14	12	5	15	20
	保険金	12,688	918	6,669	3,260	4,804	10,334	12,643
合計	件数	61	10	19	15	39	102	89
	面積	15	1	14	12	5	15	20
	保険金	13,986	1,167	6,669	3,520	4,861	10,416	13,048